

42907

教科書文庫

4

290

51-1939

20000

18037

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

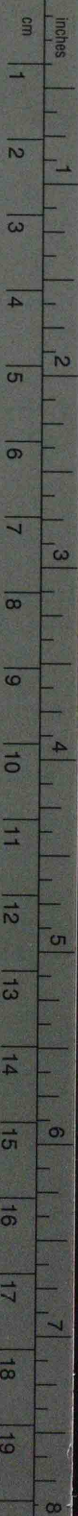


© Kodak, 2007 TM: Kodak

Kodak Color Control Patches

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

© Kodak, 2007 TM: Kodak



守屋荒美雄著
經濟學士
守屋美智雄 補訂
新令準據
新選地理
概說篇
改訂版

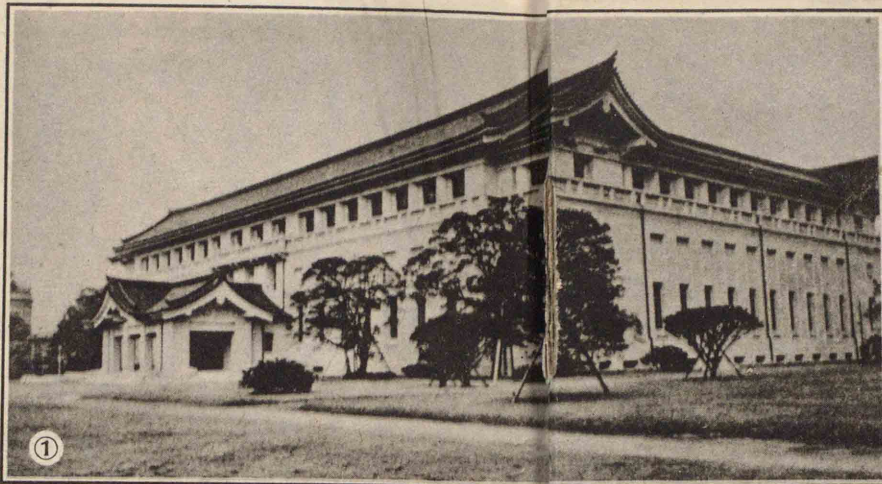
教科
51-
2000



資料室 驚異の人文界



⑦



①

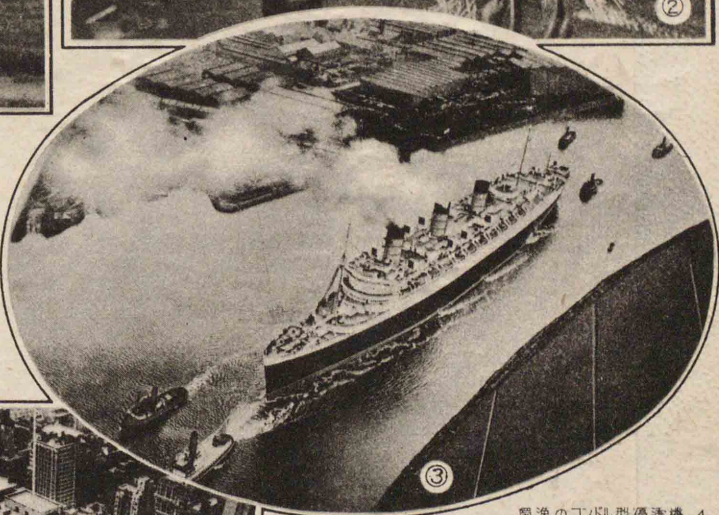


②

7十七年の巨しと千八百年度の巨横を技しと踏進日本の新建築

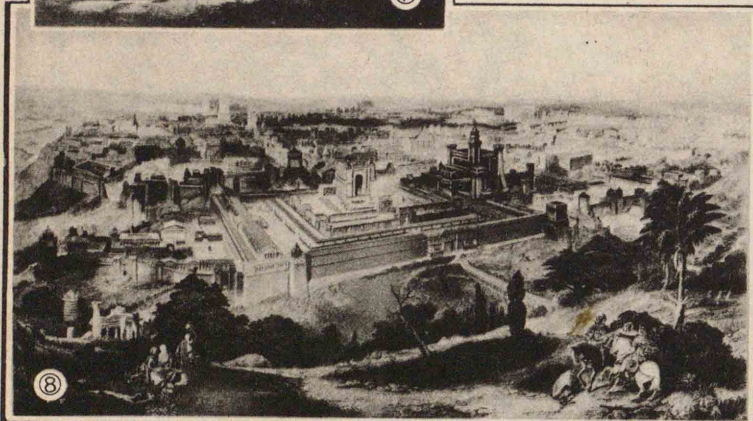
1新装輝かした東京帝室博物館
日本の精華を象徴する大殿堂で

3最新豪華郵船クイーンメリー
號ハの七三三噸



③

4
獨逸のコンドル型優速機
大西洋横断及びハルノ東京間
の快速に世界の新記録を作った



⑧

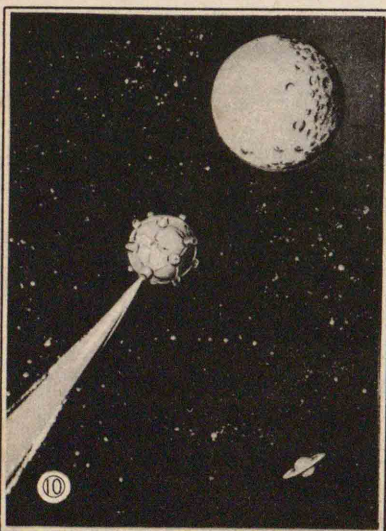
8ソロモン時代のエラワム復原圖



⑥



⑤



⑨

10米國ユウロウナ博士和洋雜種動物園のS.S.ロビンソン博士

5 塔のついでに
6 又ハルノ東京間
7 唯一の回教
8 中東のハルノ湖
9 唯一の回教



④

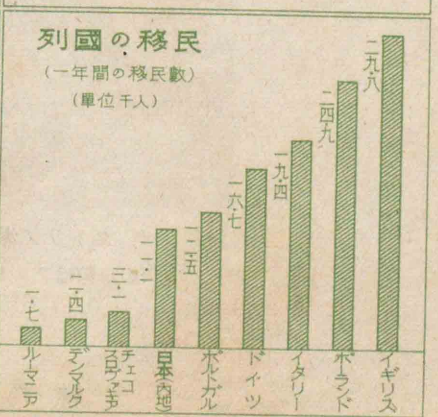
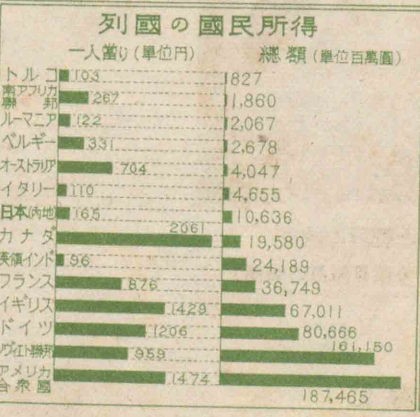
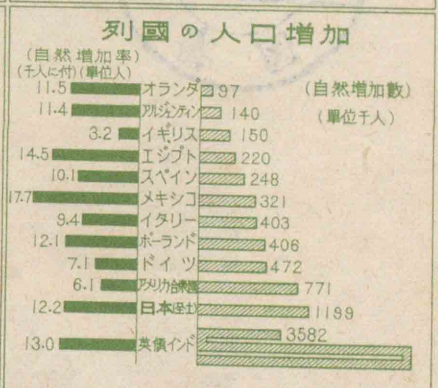
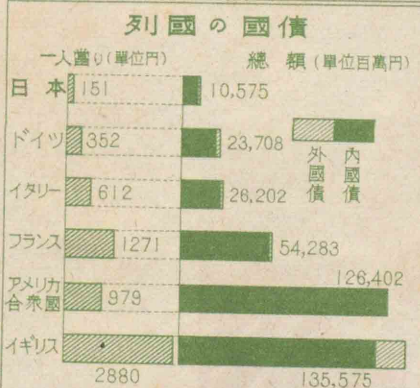
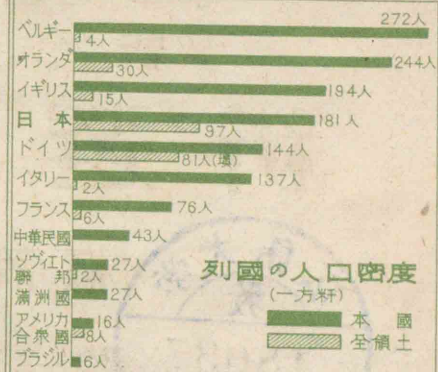
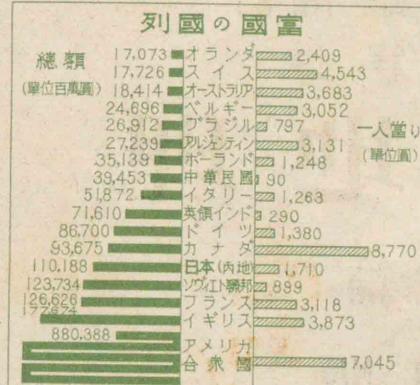


洞爺湖 見事な圓形の陥没カルデラで湖の中央に中島がある 白煙の立のぼるのは有珠の中腹で明治四十三年の活動によつて生じた噴火口の一部である 湖は發電・養魚に利用せられるが又有珠對岸の蝦夷富士の秀峯と共に三者一體となつて北海道清静の勝地をなす多くの來遊客を招いてゐる

我が國の問題

【 財政問題 】

【 人口問題 】



改訂の辭

本書は師範學校・中學校及び高等女學校の地理教科書として編纂したもので、
新令新選地理日本篇、新令新選地理外國篇と共に姉妹篇を爲すものである。

昭和十二年中等學校地理科教授要目改正の趣旨に基き亡父の平素抱ける地理學と地理教育の信念によつて、革新的の本書を世に問ふたのであるが、實際教授擔當教官各位の異常なる共鳴と絶大なる支持を享けたことは亡父の著作に參畫した筆者の感激に堪えない處である。

然るに同書は要目改正直後短日月の間に刊行したものであつて、更に稿を練るの要を感じ、又國際情勢の變化に伴ふ教材の異同も生じたので、こゝに一層改正要目の趣旨に添ふべく、亡父の微衷を最もよく知る筆者が今回その意を、ついで同書の改訂を行つた次第である。

改訂に當つて特に留意したのは次の諸點である。

(1) 文部省教授要目に従ひ從來の自然地理人文地理の二元的立場を根本的に改め、人類活動の一
面として自然を見直すこととし、謂所人地交互

作用の一元化に努めた。

(2) 人類の活動、文化創造の方面に主眼を置き特に
吾々の生活に必要な經濟事項を詳述し、又、自然

を説くに當つても人生との關係の一項を置いて具體的に説明し、地理眼の養成に留意した。

(3) 概説中の題材は廣く世界各地にこれを探つてあるが特に我が國土の事實を重視し日本地理を復習すると共に眞に之を理解せしめ愛國心と報國の信念を養ふことに努めた。

(4) 生徒の推究考察を誘導し、且自學自習の良風を養はんがために、各章の終に必ず適當の設問を附した。
(5) 圖版を出来るだけ多くし、又餘白を利用して斬新の挿畫を掲げ、直觀教授に便し、兼ねて補説の資料ともし、又學習趣味の喚起に資した。

終りに臨み本書の編纂に關し挿畫の蒐集其他につき多大の援助を與へられた鐵道省外務省各新聞社國勢社各地中等學校教官諸賢に對して、深甚なる謝意を表す。

昭和十三年初秋

補訂者 守屋美智雄識

新選地理 概説篇 改訂版 目次

緒論

第一章 地球	一
第二章 地球の表面	二
第一節 陸界	二
第二節 水界	三
第三節 氣候	三
第三章 住民	四
第一節 人種	四
第二節 人口	五
第三節 生活文化	五
第四節 聚落	六
第四章 經濟	六
第一節 經濟生活の發達	七

自然景觀



スイスのアレッチ氷河



アメリカ合衆國のコロラド峡谷



ノルウェーのソールネフィヨルド

人類の自然の景觀に及ぼす力には大きいものがある、しかし人類の生活に適しない地域は人文景觀の要素を含まない自然そのままの景觀が見られる、圖はその二三を示したものである。

目次

第二節	農業	七二
第三節	牧畜業	七五
第四節	林業	八七
第五節	水産業	九〇
第六節	鑛業	九三
第七節	工業	九九
第八節	商業	一〇九
第九節	交通	一一三
第五章	政治	一一五
第一節	國家の存立と地理的關係	一二五
第二節	國家の發展と地理的關係	一二九
第三節	國家の形態	一三四
結論	世界に於ける我が國の地位	一三六

緒論

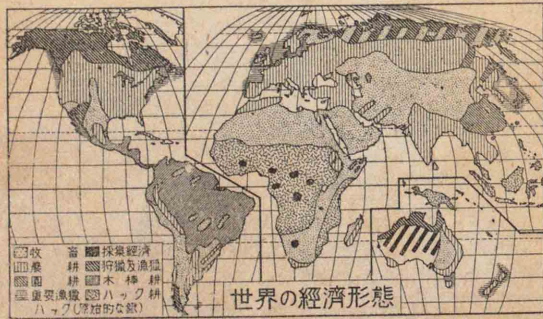


高度の文化生活(東京丸の内ビルディング)



自然のままの生活(アフリカ)

人類は地球上に廣く分布して、種々様々な生活を営んでゐる。而して人類は、一面、自然に制約され、刺戟されて、これに順應してゐると同時に、他面、自然を利用して、その生活の向上發展に資してゐる。そこに自然と人類との相互關係が成り立つており、この地人相關の理法を明かにすることが、地理學の大切な仕事である。而して吾等は、この地理的理法に立脚し、益、自然を利



緒論

新令 準據

新選地理

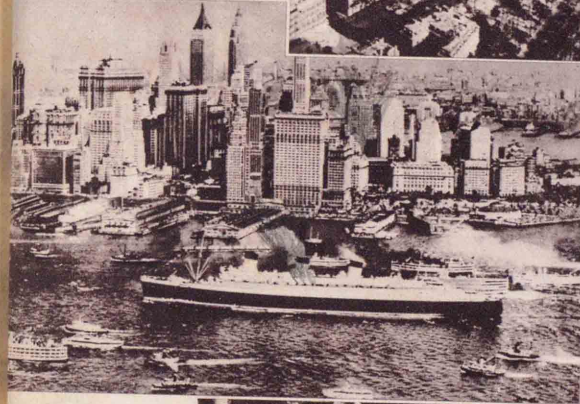
概説篇 改訂版

人文景觀



パリ(中央は凱旋門)

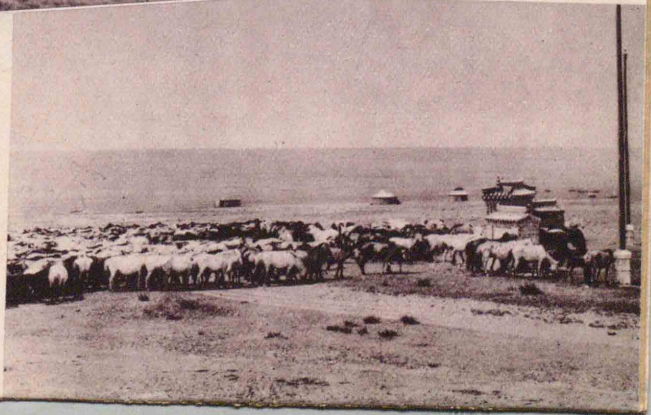
ニューヨーク (船はクィンメリー號)

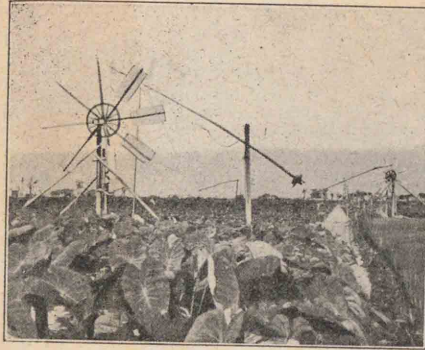


オーストラリアの牧羊(木はユーカリ樹)

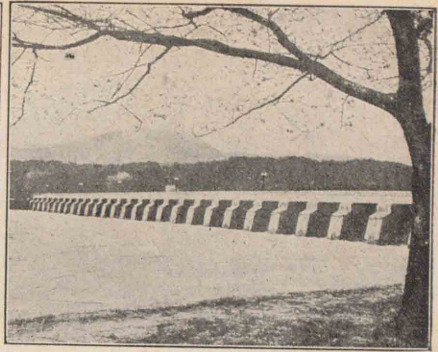
圖は自然景觀が人文景觀に變化された様子の二三の例である。かくして今や地上には殆ど純粹の自然景觀は見ることが出来ない迄になつた人類の力の偉大さを感じずにはゐられない。

蒙古の牧馬(向つて右は王府)





風と地下水を利用する大阪平野の灌漑

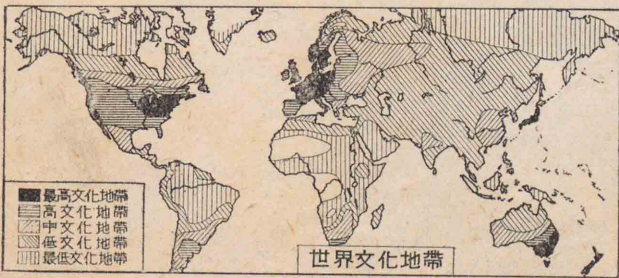


自然の利用 滋賀縣南郷ダム

用開發して、我が國家の興隆と民族の發展とに貢獻しなければならぬ。地理を學ぶ目的は、實にこゝに存するのである。

世界の文化は地方によつて大なる相違がある。

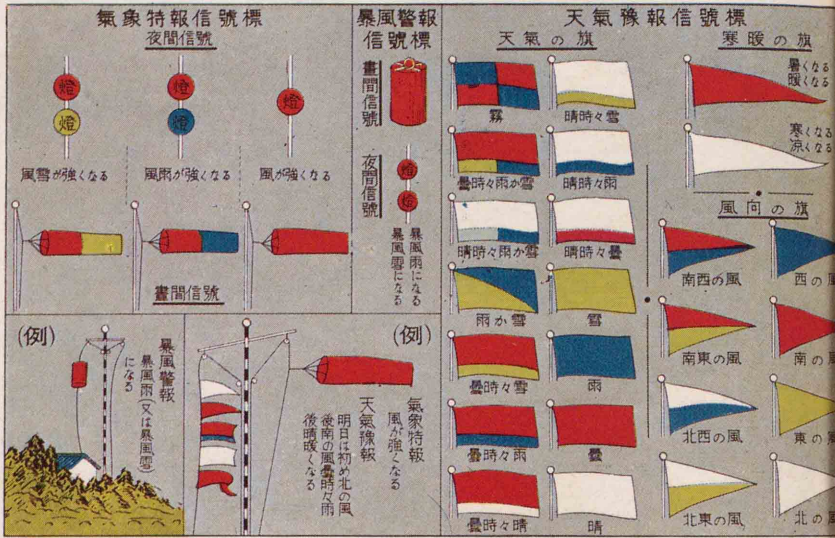
これは一には自然の狀態の相違により、又一には住民の素質にもよる。而して自然の包容する資源は無限で、人類の文化は進んで已まないから、人類の自然を利用する方法も日進月歩である。例へば石炭や石油は、古代に於ては何の用にも供せられなかつたが、今では人類の必需品となつてゐる。かゝる豊富な自然を開發し、文明の惠澤を豊にせんとするには、自然の狀態を明らかにし、自然の利用法を研究する所の地理學に負ふことが頗る大である。



嶺岳 我が國は環太平洋火山帶の一部に當るので、火山脈が多く、火山の數は二〇〇に及び現に活動してゐるものは四十餘に達する。火山は我が國の重要な一自然的環境である。圖は乗鞍火山脈の活火山燒岳で高さ二四五八米に達し風光がよい。

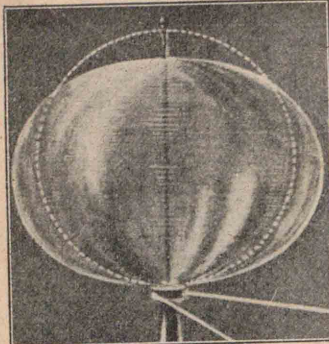


臺灣地震に於ける水平移動 昭和十年五月二十一日に起つた臺灣地震は最近の大地震の一で死者二五〇〇全壊家屋數六五〇〇に及んだ。圖はその中心地域の臺中州豊原郡に現はれた地盤の水平移動の有様である。



地方天氣豫報・氣象特報・及び暴風警報信號標 昭和十一年六月から改正實施されたものである





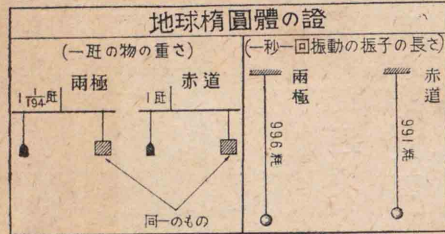
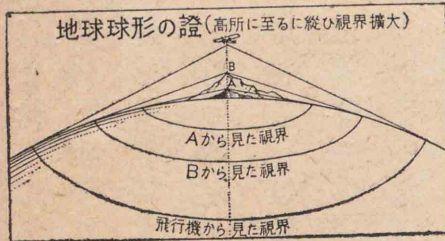
地球が楕圓體となつた理由の實驗



月蝕の際月面に映する地球の影



望遠鏡で見た入港船



於ける地點の位置を表すために、經線及び緯線を定める。地球の南北兩極を通ずる大圈は即ち經線で、これと直交して地球を東西にとり巻く

經度 緯度 地表に

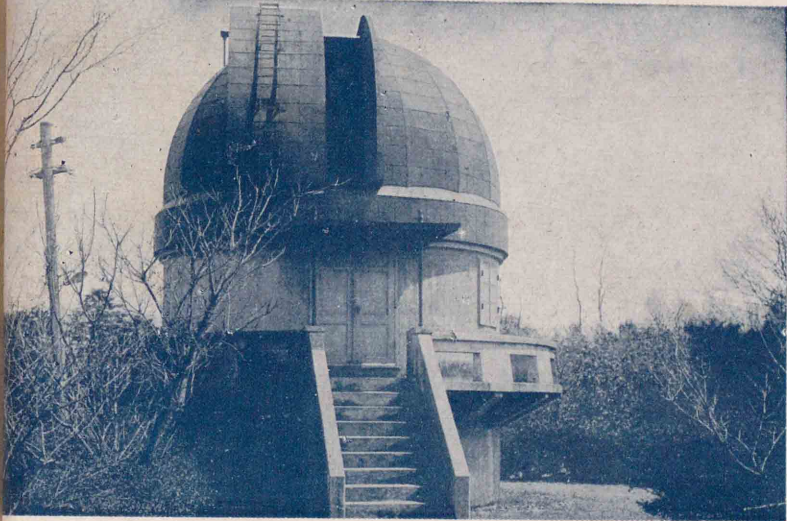
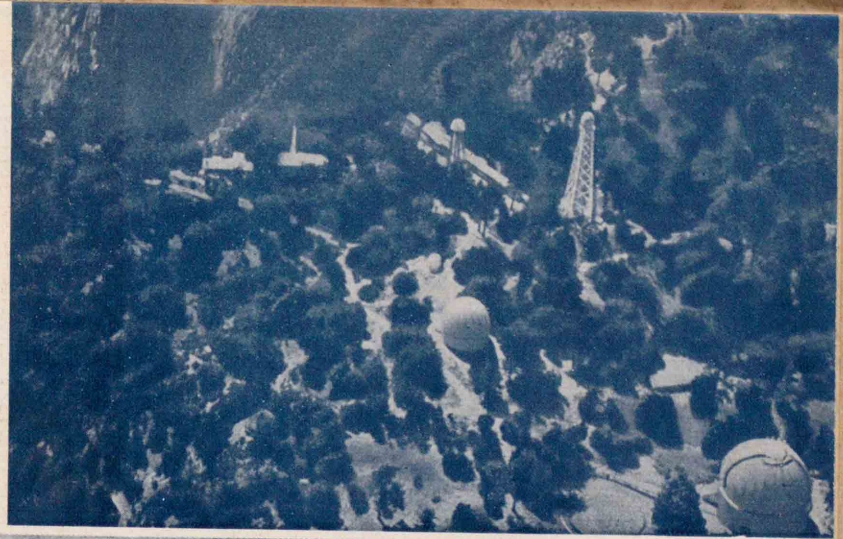


地球の形状 地球が一個の球體であることは、①入港船の檣頭から見えはじめて次第に下部が現れ、②海上又は平野に於ける視界が圓く、③觀測點が高まるに従つて視界が廣くなり、④月蝕の時常に地球の陰影が圓形に見え、⑤世界を周航し得ること等で、十分に證明することが出来る。併し地球は眞の球體ではなく、南北に稍平たい扁平楕圓體である。

東京大学 圖書印

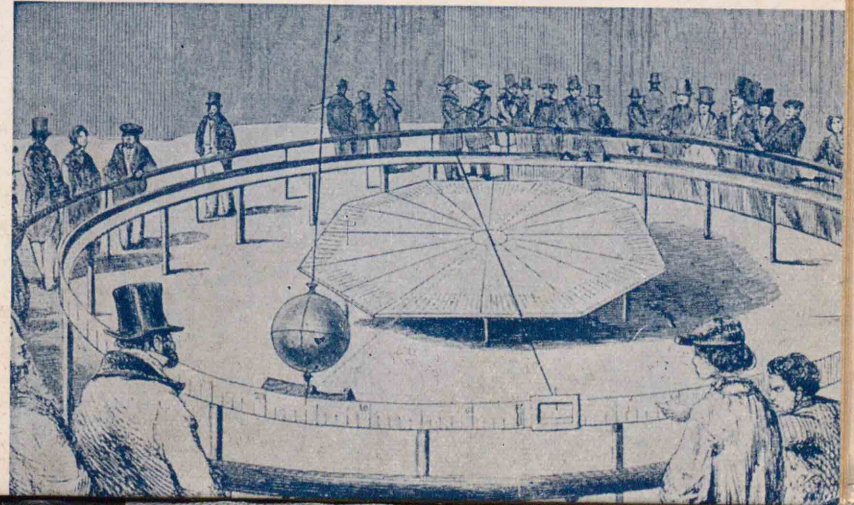
第一章 地球 Earth

ウイルソン山天文臺 ウイルソン山天文臺はロスアンジェルス市の北方にあり一九〇四年カーネギー財團によつて設立されてから學界に多くの貢獻をしてゐる 圖中右下のは百吋望遠鏡室 中央のは六〇吋望遠鏡室 高い塔は太陽觀測塔である



東京天文臺 元東京市内麻布にあつたが大正十三年主要部は東京府下三鷹村の清澄な空氣と眺望とに恵まれた武蔵野の眞只中に移つた 數理的位置は北緯三五度四〇分 東經一三九度三二分の地點にある 圖は其の二十種赤道儀(望遠鏡)室である

地球自轉の證明 振子の振動面は空間に於て一定し地軸の回轉する地球の表面に對しては其の相對的向を換へる 圖は是を應用したフーコーの實驗に人々が「地球が廻る」と驚いてゐる處である



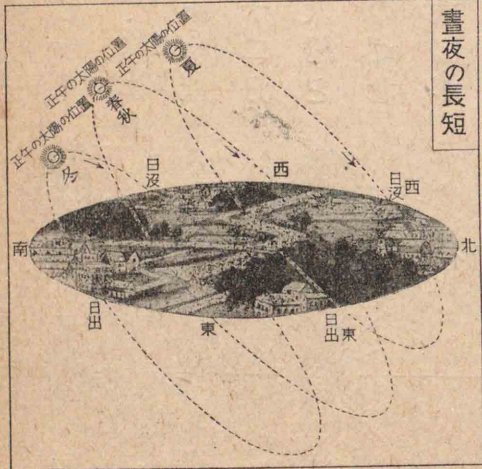


太陽暦を完成したグレゴリー十三世



極を中心に總ての星は左轉運動をしてゐる(自轉の證)

晝夜の長短と四季
地軸は軌道面に對して六十六度半の傾斜をなすので、赤道以外では晝夜の長短と四季とを生ずる。六月頃には

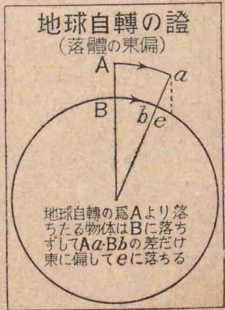


晝夜の長短

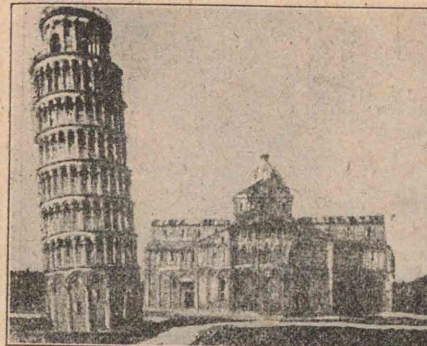
北半球温帯地方に於て季節によつて太陽の高さが異り且晝夜の長短を來すを示す
〔春分・秋分には太陽は眞東に出で眞西に没する而して正午の太陽と地平面とのなす角の餘角は地の緯度に等しい〕

轉し、約二十三時五十六分毎に自轉する。又太陽を中心としてその周圍を三百六十五日五時四十八分四十六秒餘を以て一公轉する。

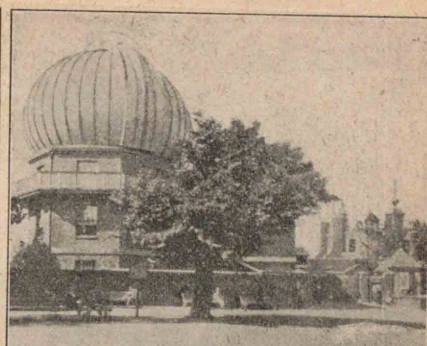
曆では一公轉の端數を四分ノ一日とみなし、四年毎に潤年を置く、然し永い間には誤差を生ずるので、現今は四百年間に三日の潤年を省く、新太陽曆を多く用ひてゐる。



地球自轉の證 (落體の東偏)
地球自轉の爲Aより落ちたる物體はBに落ちずしてAaBbの差だけ東に偏してeに落ちる

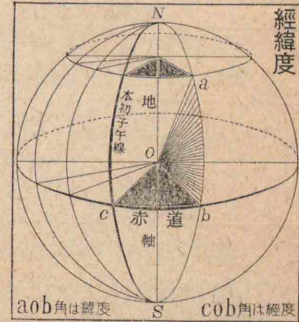


ガリレオが落體の東偏(自轉)を實驗したピサの斜塔



本初子午線の通るグリニチ天文臺

線は緯線である。緯線は赤道を基として南北に各九十度を數へ、經線は、グリニチ天文臺を通ずるものを本初子午線と定めて、東西に各百八十度を數へる。かくして得た經度と緯度とによつて、地點の位置を言ひ表すのである。



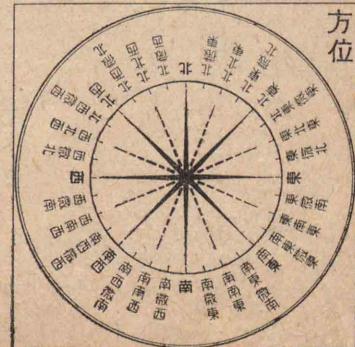
aob角は緯度 cob角は經度

地球の運動 地球は、地軸を回轉軸として西より東へ回

轉し、約二十三時五十六分毎に自轉する。又太陽を中心としてその周圍を三百六十五日五時四十八分四十六秒餘を以て一公轉する。曆では一公轉の端數を四分ノ一日とみなし、四年毎に潤年を置く、然し永い間には誤差を生ずるので、現今は四百年間に三日の潤年を省く、新太陽曆を多く用ひてゐる。

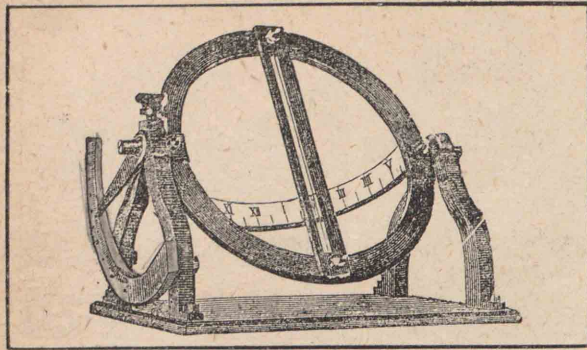


經緯度にも東京天文臺の位置

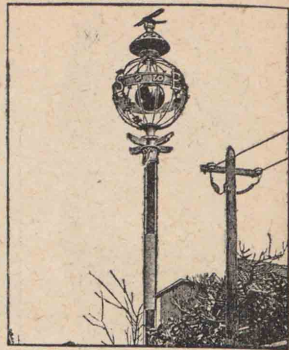


方位

地球

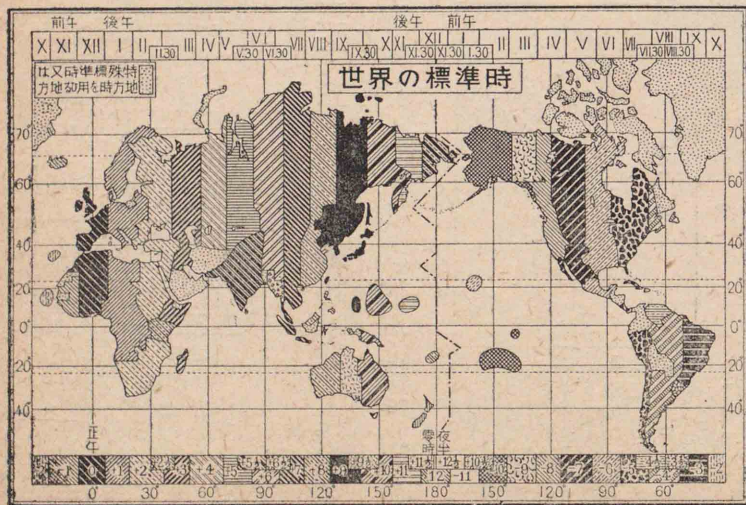
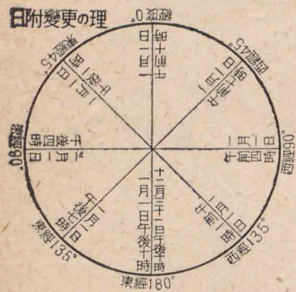


現在用ひられてゐる日時計（緯度と太陽の高さによつて時を知るものである）

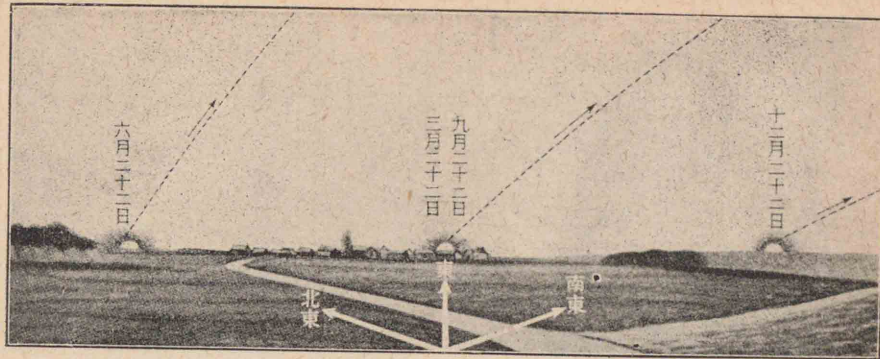


明石にある標準時子午線標

十五度を隔てる毎に一時間の時差を生ずる。かくては種々の不便があるので、文明國では或る地方時を以て標準時と定め、一定地域内にこれを使用せしめてゐる。而して世界全體から見ると、夜と晝とが順次に交代して日附が異つて来るから、凡そ百八十度の經線を以て日附變更線とし、この線を西に越えらるものは一日を省き、



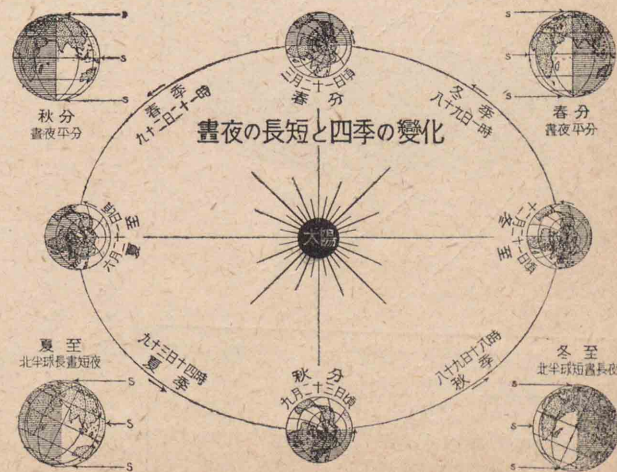
地球

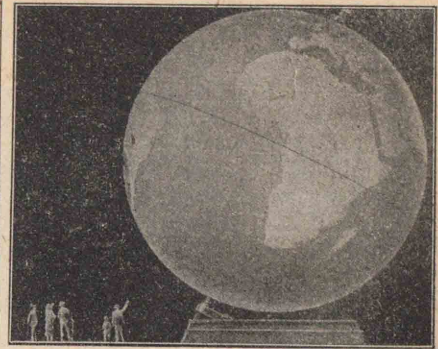


季節によつて日の出點が移動し、晝夜の長短を知ることが出来る

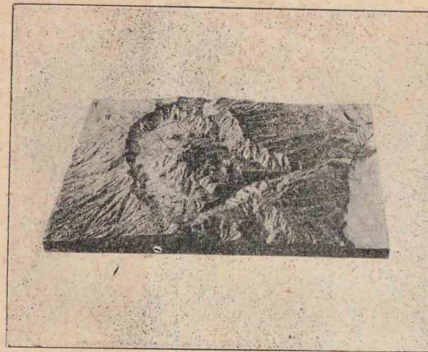
地軸の北極が太陽の方向に傾くので、北半球では緯度の高まるに従つて晝が長くなり、太陽が頭上に近づいて夏となるが、十二月には地軸の北極が太陽と反対の方向に傾くので、北半球では夜が長く太陽が頭上を遠ざかつて冬となる。南半球では、全くこれに反する。而して三月と九月とは兩者の中間で、太陽は赤道附近を直射し、春分・秋分の日には、地球上到る處晝夜の長さが等しい。

標準時・日附變更線 各地の地方時は經度によつて異り、





百萬分ノ一で作つた大地球儀



五萬分ノ一地形圖を基にして作つた地理模型(箱根附近)

問 設

- よつて観測せよ。
- (二) 郷土の地方時と標準時との時差を計算せよ。
 - (三) 日本に起つた事件がアメリカではその前日に報導せられることのあるのは何故か。
 - (四) 如何なる種類の地圖が軍事上最も必要であるか。



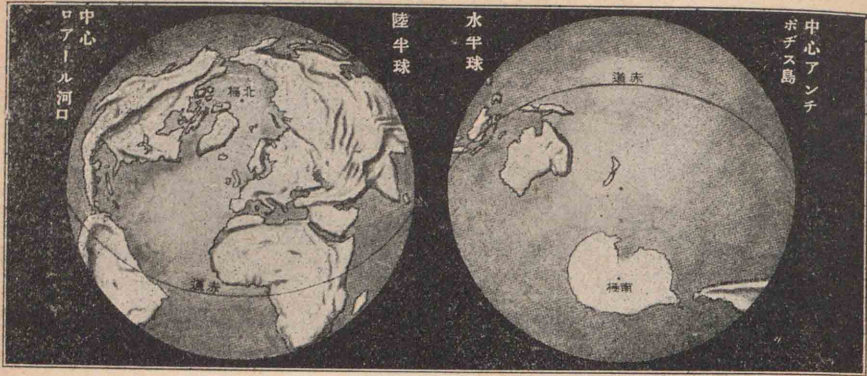
櫻島爆發 櫻島は鹿兒島灣地溝に北嶽が主體となり中嶽南嶽が寄生的に噴出したもので圖は大正三年一月噴火當時の火山灰による被害の様である



ポンペイとヴェスヴィアス 前景はポンペイ市の廢墟で西紀七九年八月二四日廢滅前は人口三萬あつた 背景はヴェスヴィアスで右にソンマが見える



有馬鳥地獄 噴氣口は有毒瓦斯を出し地獄と呼ばれる 炭酸瓦斯を出す有馬の虫地獄・鳥地獄・三瓶山の鳥地獄はこれに那須の殺生石は砒素を出す

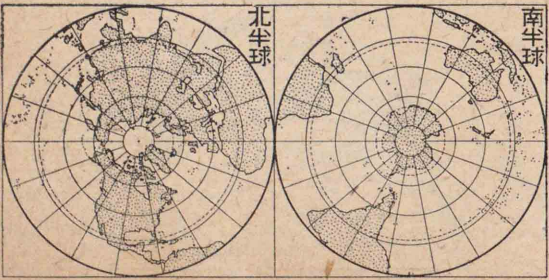


陸半球と水半球

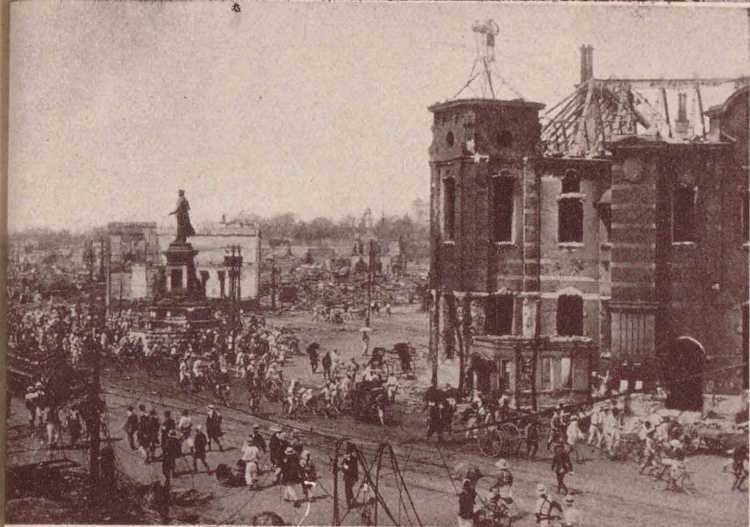
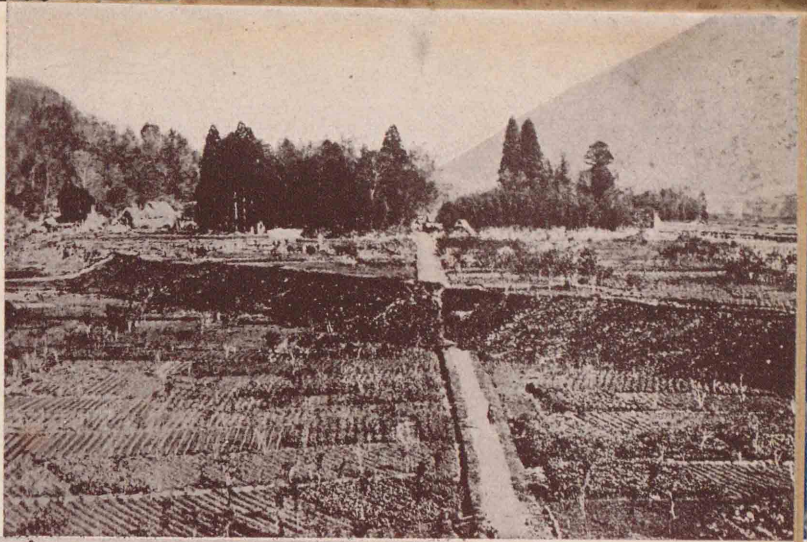
第二章 地球の表面

第一節 陸界

陸地の分布 地表は陸と海とに分れ、海は陸の二・七倍ある。大きな陸塊に、ユーラシア、アフリカ、北及び南アメリカ、オーストラリア、南極洲があり、概して北半球に偏して集つてゐる。小陸地は即ち島嶼で、大陸の周縁に多いが、南太平洋にも多數散在する。水陸の分布は、海流の方向、生物の移動や分布及び氣候に大きな影響を與へる。陸地の肢節とこれを作つた營力 陸地の表面は、凸凹極りなく、垂直的には山岳、高原、平原等、水平的には半島、岬角



根尾谷斷層 明治二十四年一月二八日に起つた濃尾大地震には死者七千傷者一萬七千家屋の損害二二萬戸に及び、斷層は福井北方から木曾川畔まで全長一二軒に達した。圖は其の水鳥村の斷層で北側が六米落込み更に西北に二米つてゐる。

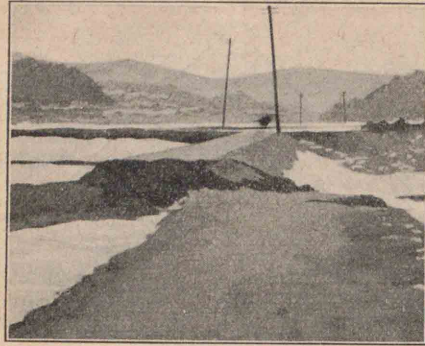


關東大地震 大正一二年九月一日午前一時五八分、相模灣の中央部・北岸附近を中心として發生死者一〇萬。圖は東京市須田町附近の燒址である。



耐震家屋 我が國の家屋は特に耐震・耐風に注意すると共に空襲に對する適當な施設を要する。圖は東京市麴町區裁判所で邦人の設計になり、和洋兩風を巧に折衷した鐵骨建築で、關東大地震の際に甚の損傷をも蒙らなかつた建物として知られてゐる。

地球の表面



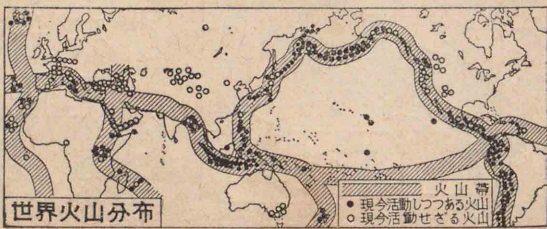
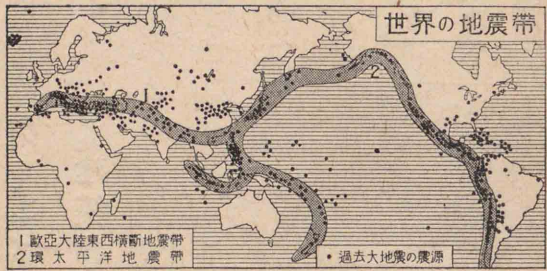
奥丹後地震の水平垂直断面



昭和十年静岡附近に起つた地震の惨状

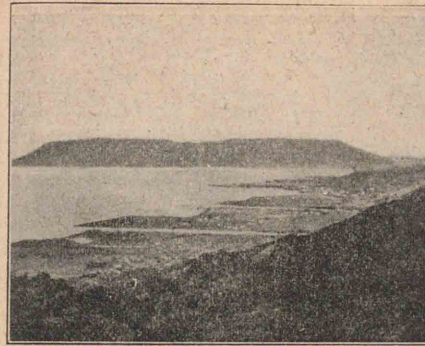


る。地震には断層地震、火山地震、陥落地震があつて大地震は断層によるもの多く、陥没龜裂、山崩れ、津浪などを起し、鐵道、道路、家屋、橋梁を破壊し、又大火災を伴つて、人命、財産に多大の損傷を與へる。大正十二

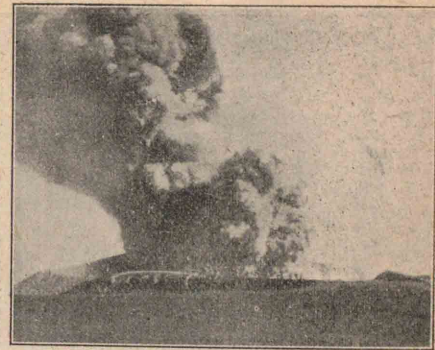


の關東大地震には死者數十萬を出し、損害百億圓に及んだ。火山と地震とは、地殻の弱所たる比較的新らしい褶曲地帯、地溝帯に發生するもので、多くは線狀に排列して火山帶地震

地球の表面

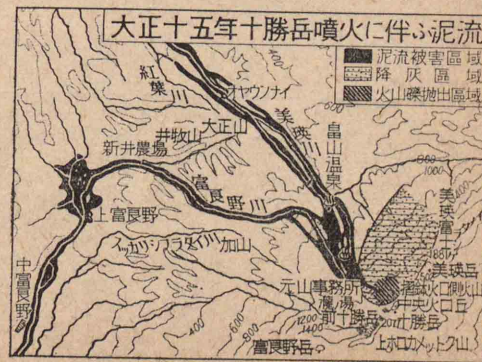
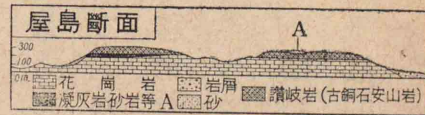


熔岩臺地の屋島



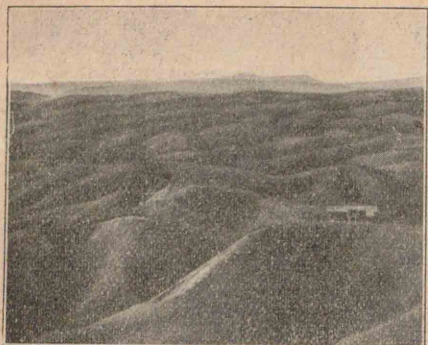
阿蘇火山 火口丘中岳の噴煙

島嶼等に分れて人類生活の自然環境を作つてゐる。この複雑極りない現在の地形は、地球の内部に起因する内力作用と、水、空氣、生物等に基く外力作用とによつて形成されたのである。

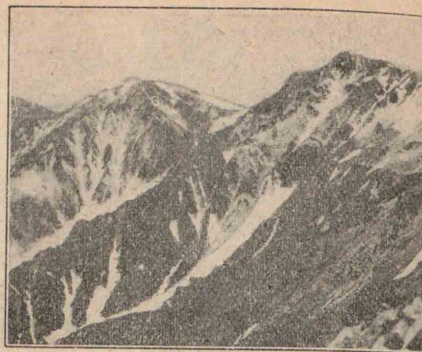


火山地震 地球内部の力によつて、地表に變化を及ぼす作用に火山と地震とがある。火山が活動する時は、水蒸氣、亞硫酸ガス、炭酸ガス、その他の氣體の外、熔融せる岩石を噴出し、或は熔岩流、泥流、熔岩臺地等を作り、或は火山彈、火山礫、火山砂、火山灰等を堆積して火山體を築き上げ、又耕地、聚落等を埋没して、人畜に大損害を與へることがあ

地球の表面



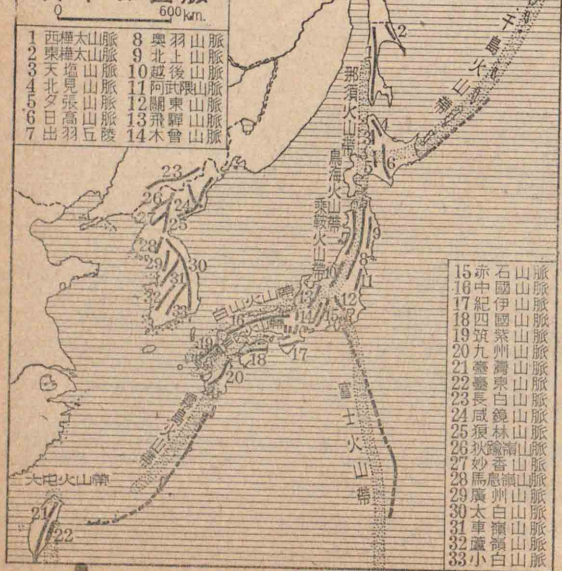
侵蝕されて波浪状となつた阿武隈高原



日本アルプスの高山形 白马岳附近



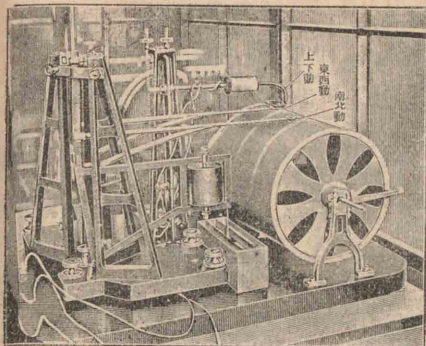
日本の山脈



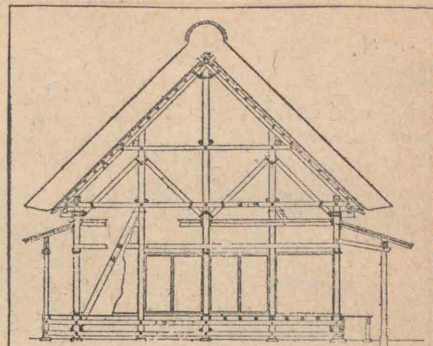
ら冷靜沈著なるを必要とする。戸外に逃げる場合には、落ちて来る瓦などに注意し、塀や建物などの近傍を避けて、廣場に避難すべきである。

山地 陸地の高まつた部分で、細長いのを山脈といひ、廣い平坦面を有するのを高原と呼ぶ。その規模の小なるものを丘陵・臺地と

地球の表面



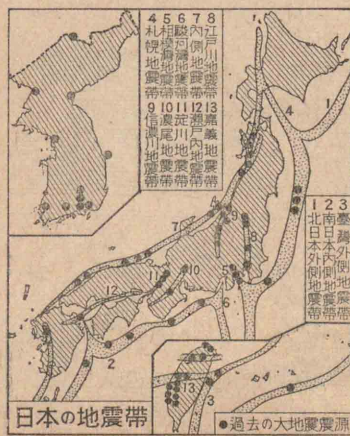
東京帝國大學附付の地震計



耐震構造の農家

帯を作る。世界の火山及び地震帯には、環太平洋・印度・地中海の諸帯があり、我が國に於ては、南北兩彎山系に並行するものと、中央日本に於てこれを横斷するものがある。

地震に付いての注意 我が國は、環太平洋地震帯の一部に當り、從來屢、震害を被つたので、地震の豫知、震災の豫防を重要視し、地震研究所などを設けて、これが研究調査を行つてゐる。震害を少くするには、建築物・土木工事を耐震構造にし、又耐火建築とするのが上策である。地震の際は、先づ火元に注意し、室内では安全な壁などに身を寄せ、二階に居るものは階下に降りない方がよい。多人數の居る學校や工場などでは、狼狽のため、に却つて死傷者を多く出すか

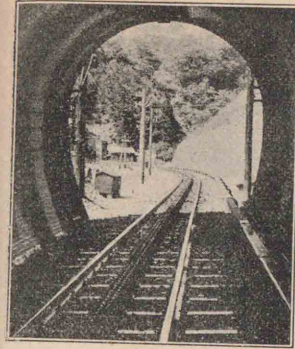




砂丘と人生 砂丘には内陸に發達するものと海岸に發達するものがある 我が國の砂丘は後者に屬するもので内陸に進入して耕地を荒すものがあるので植樹等によつて防止してゐる 圖は北米ニューメキシコの砂丘である。



黄土と人生 北支は大部分厚い黄土に蔽はれてゐる 地味が肥沃で畑作に利用せられ侵蝕谷は交通路となり崖面には穴居生活をするものもある

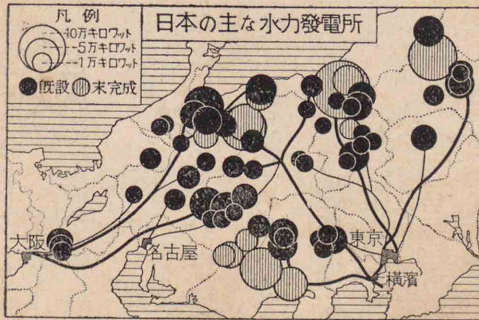
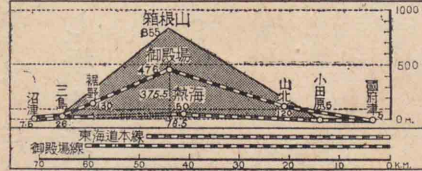
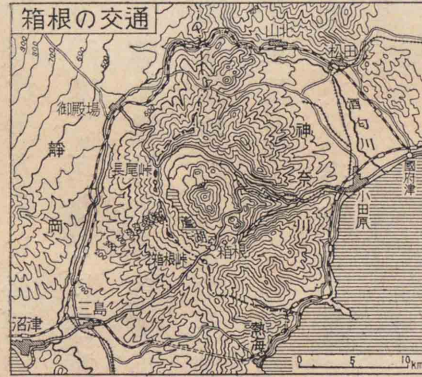


山地の交通阻害 (清水トンネルのアプト式鐵道)



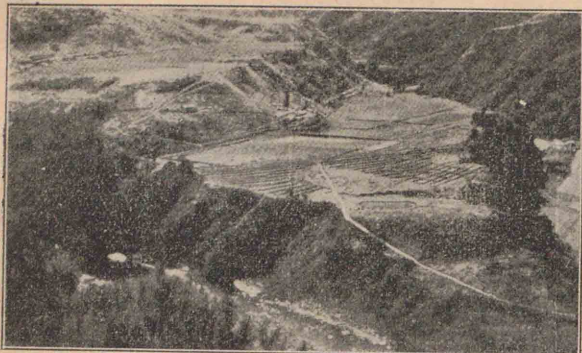
牧畜に利用さるゝ阿蘇の火口原

困るを得を地耕



名づける。山脈は概ね大陸の中心部よりも縁邊部に偏在し、アルプ・ヒマラヤ・ロッキー・アンデスの諸山脈は最も雄大である。高原は南部アジア・アフリカ及びオーストラリアに大規模のものがある。我が國は山地が多くて平野に乏しく、而もその形態は著しく複雑である。山地と人生 山地は概して雨量が多く、森林が繁茂し、水

力に富むが、交通の障害となり、また

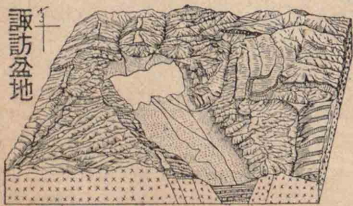
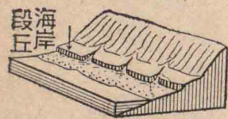
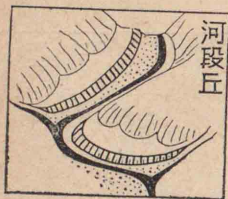


臺灣角板山附近の河岸段丘とその利用



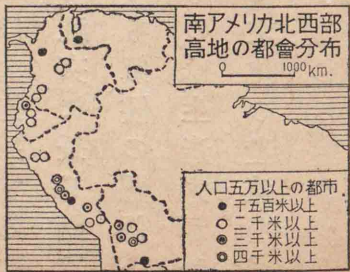
山岳の征服 日本アルプスのロッククライミング

我が國は、廣い平野に乏しく、關東濃尾大阪

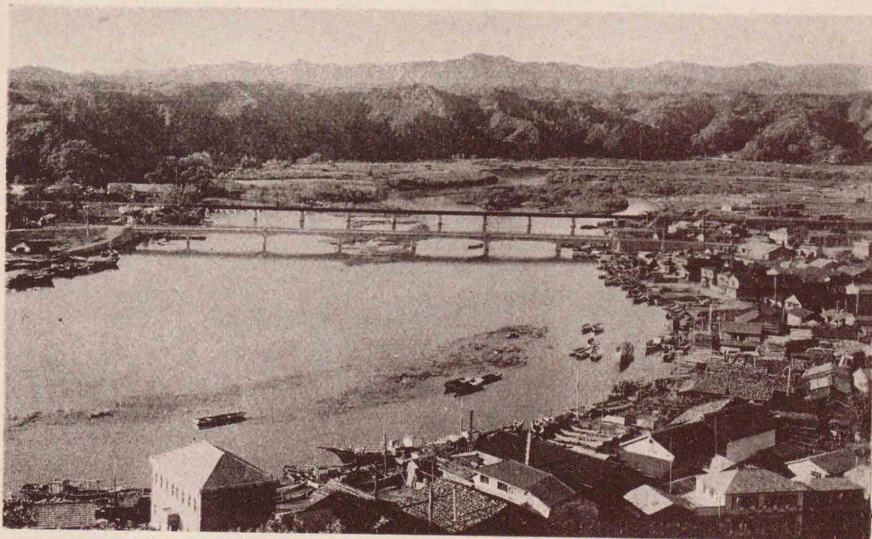


又河岸海岸等には、階段状の段丘がある。てとりまかれてあるものを盆地といふ。又河岸海岸等には、階段状の段丘がある。我が國は、廣い平野に乏しく、關東濃尾大阪

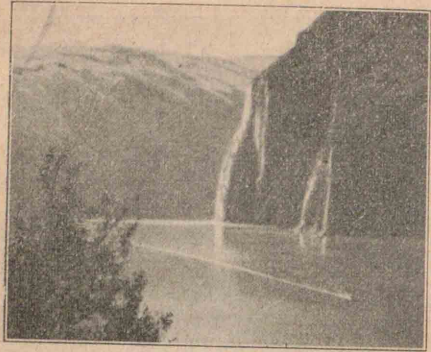
難で、多數の人口を包容し難い。併し熱帯地方では、低地よりも氣候がよいので、却つて人口の集中する場所がある。また山地でも、鑛山、温泉などのために、人口の密集する場合もある。登山は近年體育の一つとして隆盛となつた。



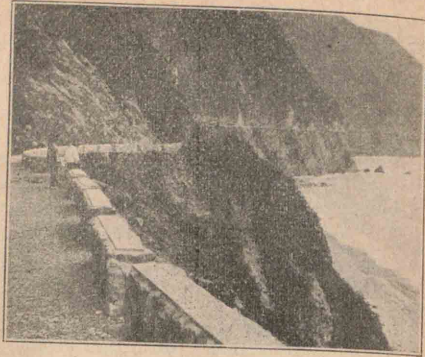
平野と人生 平野は土地利用に於て又人口包容力に於て傾斜地に優つてゐる而して一般に大空間は小空間よりも大規模な經營が行はれる 圖は十勝平野の耕作景で集約農業の行はれる本州以南とは著しく異なつた景觀である



海岸と人生 リアス式北上海岸は良港灣の多いのを以て知られるが背後の山地が交通障礙となつて大港の發達を防げる 又津波の害もこの灣頭に大きい 然し漁港としての生命を持つ 圖は宮古灣から北上山地の遠望



フィヨルド式海岸
(ノールウェーのソーネ峡湾)



臺灣東岸の斷層海岸と道路

出入が多くなると島



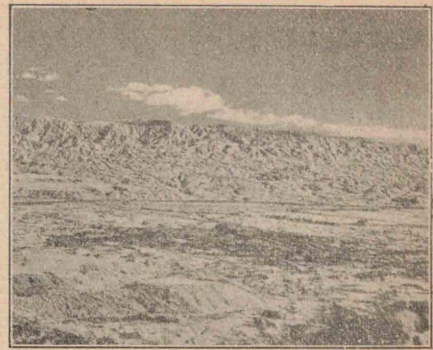
て北半球に、海岸の複雑な部分が多く、わが國では、瀬戸内海九州西岸朝鮮西岸などは



地方にある河岸、若くは海岸の平野である。海岸の地形は様々で、單調な砂濱もあれば、出入多き複雑な海岸もあり、又斷崖絶壁をなすものもある。砂濱の海岸には、砂丘が多く、砂嘴、潟湖の出来てゐるものもある。出入の多い海岸には、リアス式、フィヨルド式などがある。前者は岩手縣や豊後水道に見られ、後者はノルウェー、スコットランドなどに見られる。世界では概して

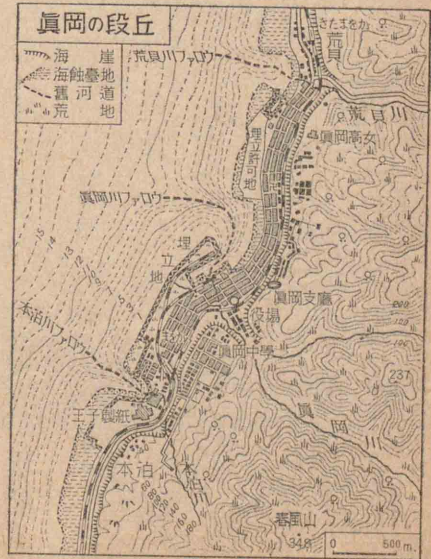


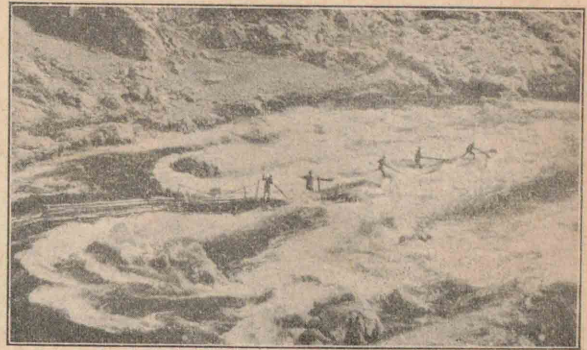
邦人によつて開拓されつゝある北滿平野
(三江省、千振郷)



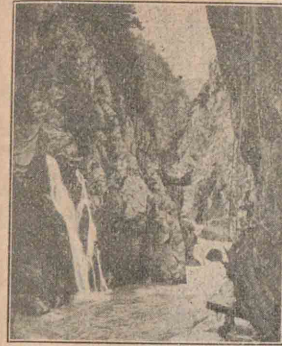
飯田盆地の景觀 伊那山脈、天龍川、中央に飯田町が見える

筑紫の諸平野があるが、これを支那、シベリヤ、中歐、北米等の大平野に比べると、その規模は比較にならない。平野と人生 一般に平野は、氣候の變化が少く、地味が肥沃で、生産力に富み、交通が便利で都市が勃興し、文化が早くから發達して、多數の人口を抱擁する。而してその住民は、度量廣潤、氣宇雄大で、社交に長じ、圓熟、優雅の良風がある。尤も平野のうちでも、氣候の關係上、沙漠、凍土帶、密林草原等になつてゐるものは、生産力が乏しいか又は人類の居住に適しないので、文化の發達を見ることが出来ない。産業の發達に適するのは、概ね温帶





流筏に利用さるゝ北山川の峽流



黒部峽谷

問 設

- (三) 山地が交通の障害をなしてゐる例をあげよ。
- (四) 我が國で風景のよい山を列擧せよ。
- (五) 山地と平野とは、農業を行ふ上に如何なる便不便があるかを比較せよ。
- (六) 海岸の地形と水産業との關係を述べよ。
- (七) 商港として最も都合のよい地形を述べよ。
- (八) 洋中の孤島は、主に如何なることに利用せられてゐるか。

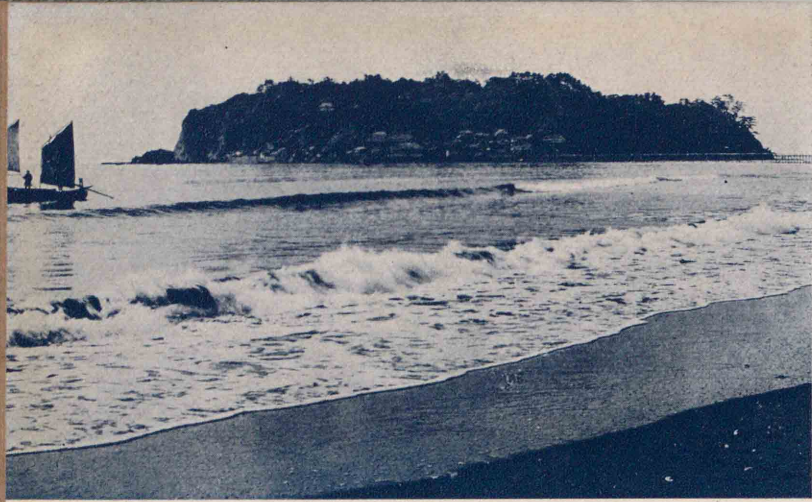
第二節

水界

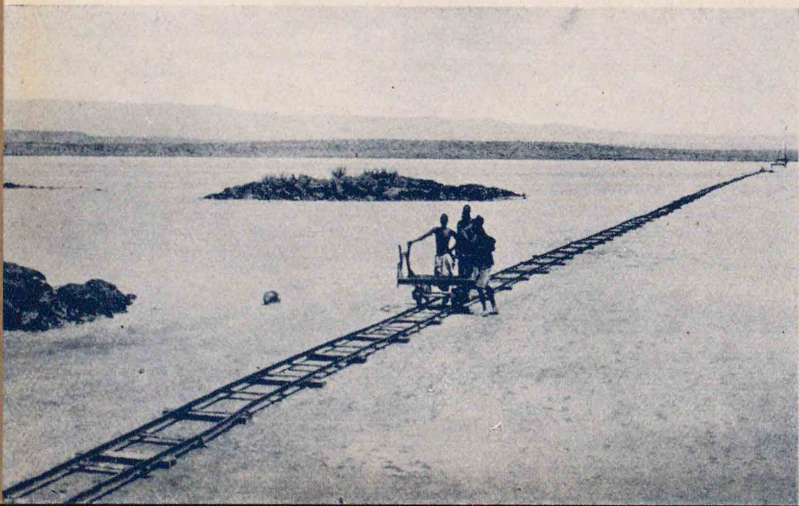
河湖 河川は多く山地に發源し、幾多の細流を集めて次第に水量を増し、遂に湖海に注ぐ。その上流は概ね急流をなし、或は瀑布をかけ、或は峽谷をつくる。米國のコロラド大峽谷我が國の黒部峽谷天龍峽等は有名である。而して中流から下流に至るに従つて、次第に緩流となり、或は迂餘



江の島と磯浪 江の島は凝灰質砂岩から成る地塊で其の平坦面は片瀬の平坦面と照應する砂嘴の爲接繼半島となつた 顛倒浪にも注意せよ



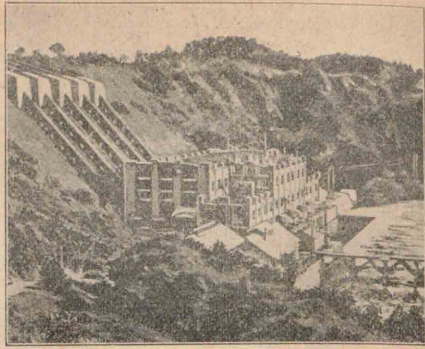
日月潭 獨木舟を操つる蕃人の魚獲や湖岸で米搗をする蕃婦の風習も珍しい。この仙境にも利用の手は延びて濁水溪の水を取入れ山麓に十數万キロワットの電力を起して臺灣工業の原動力をなしてゐる。



マ方子湖 ケンヤ植民地(モンバサの西四〇二哩)にある淺い湖でソーダの埋藏量二億噸と見積もられソーダ湖と呼ばれる。英國商會の所有である結晶したソーダの上に狭い軌道を敷いて運搬するトラックが見える

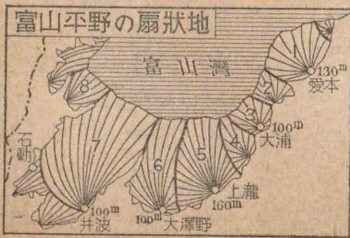


八郎湯の雪上漁業



湖水の落差を利用する猪苗代発電所

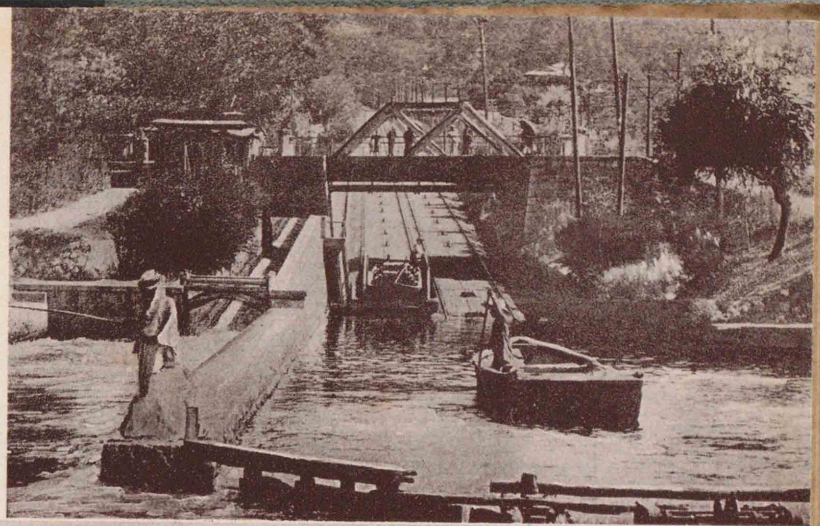
集中して都市の發達を促し、陸地の内部に對して血管の如き働きをする。メソポタミア・エジプト・インド・



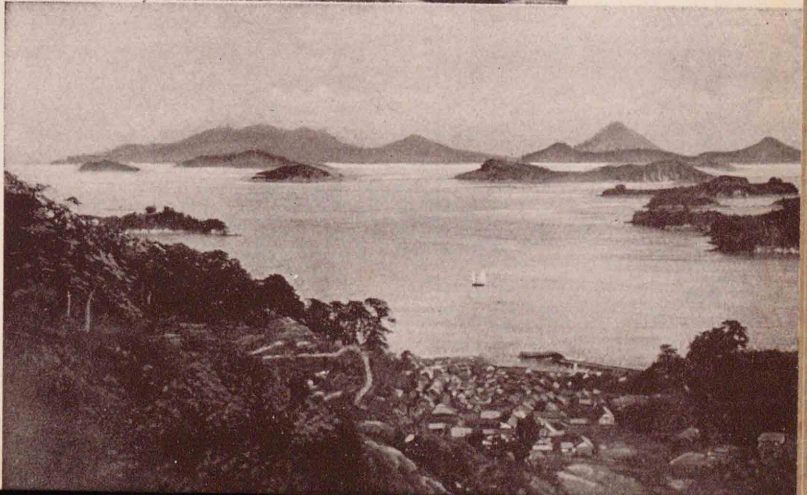
河湖と人生 河や湖の水は、耕地を灌漑する外、飲料水工業用水となり、又水力の源泉ともなつて、農工商業等に貢獻し、水力電氣を起し、又船を浮べて交通を助けることが大であり、時に好個の養魚場ともなり、又風景の美を添へて保養遊覽の客を呼ぶことが多い。而して河川の通ずる處は、又道路鐵道の通ずる處で、人口が

湖沼は、山地若しくは海岸に多い。概ね前者は深く、後者は浅いが、土砂の堆積と流出河口の下刻とによつて、次第々々に乾涸し、遂に肥沃な湖底平原となる。甲府盆地、上川盆地などはその一例である。

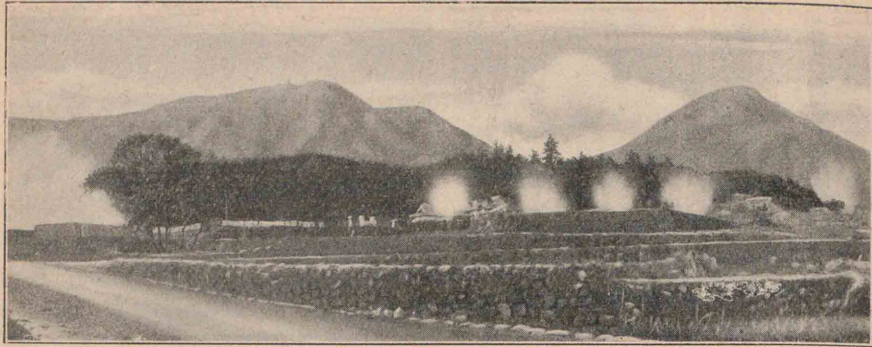
湖水の一利用 湖水は灌漑・水産・交通・發電等に利用される。琵琶湖から京都に通ずる疏水は、京都・大津間の交通に役立つ。圖はインクラインで琵琶湖水の一利用景である。



揚子江 交通・防禦・文化に河川は重要な役割を演ずる。揚子江が中華民國の大動脈として人口に膾炙され幾多の史蹟に富むのは此の爲である。圖は南京下關の有様である。



内海と人類 内海は所謂内海文明時代に交通・民族の發展に著しく貢獻した。神武天皇の御東征大和民族の發展も瀬戸内海を利用したことは歴史的事實であり、現代に於ても瀬戸内海は我が國交通の大動脈に當つてゐる。



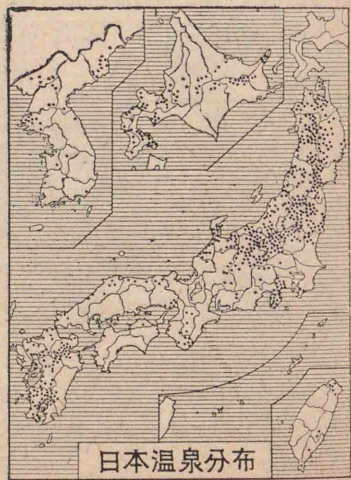
別府温泉の壯觀 温泉は市の南部、山麓斷崖線に沿ふて湧出してゐる

海洋 Ocean 海洋は地球面積の七割餘を占め、一続きとなつて陸地を圍んでゐる。太平洋・大西洋・インドの三大洋に大別され、その一部は、陸地に侵入して地中海内海港灣等となる。海洋と人生 海洋は、直接、人類の住所とならず、又嘗ては

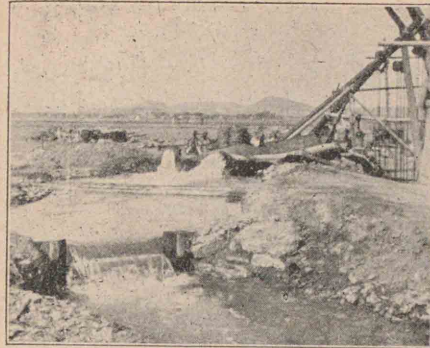
ある。わが國民が、入浴を好む習慣は、温泉によつて醸成されたことがある。單純泉(道後・ラヂウム泉・増富三朝等)に分類され、何れも療病上に効果がある。わが國民が、入浴を好む習慣は、温泉によつて醸成されたことがある。

ね種々の鑛物を多量に含有する。温泉は、火山作用と關係が深いので、我が國の如き火山國に、最も多く分布する。

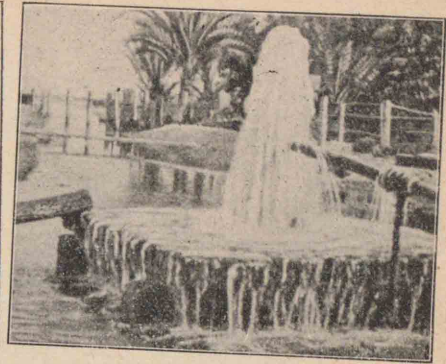
温泉は、その含有成分によつて、硫



日本温泉分布

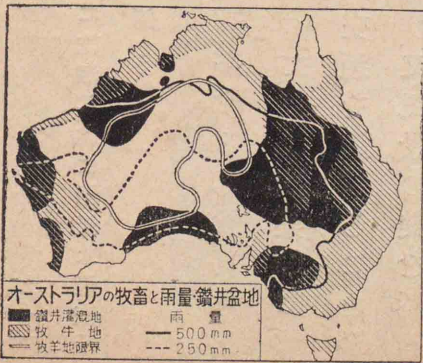
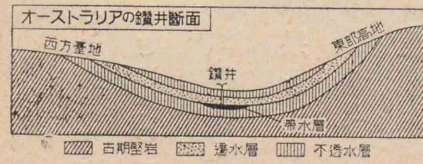


滿洲の鑛井 關東州北部

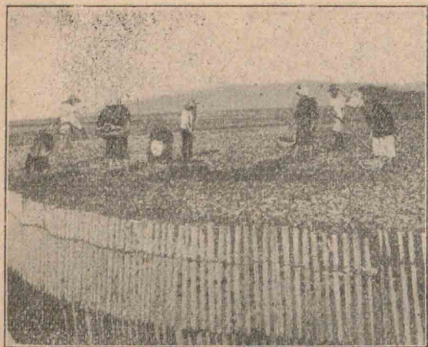


オーストリアの鑛井(クインスランド州)

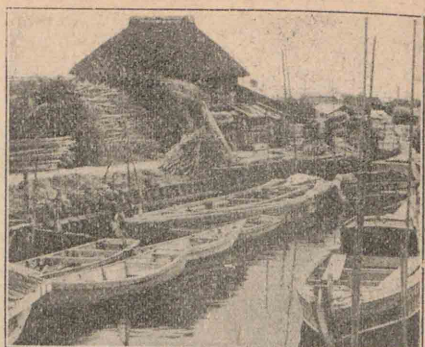
支那等の古代文明が、何れも河畔に發達したことは、注目すべき事柄である。地下水 雨は、地中に浸透して地下水となり、自然に湧き出でて泉となり、又人工の井水ともなる。地下水は、植物が成育するのに重要であるが、少雨の地方では、その水位が非常に低くて、植物が生育しないので、深い掘抜井戸(鑛)によつて地下水を求め、以て不毛の地を開拓する。この著しい例はオーストラリアに見るが、近年滿洲の農場にもこの種の例を見る。地下水が、その地の氣温よりも高い溫度を有して湧出する時は、これを温泉と稱し、概



オーストラリアの牧畜と雨量鑛井盆地

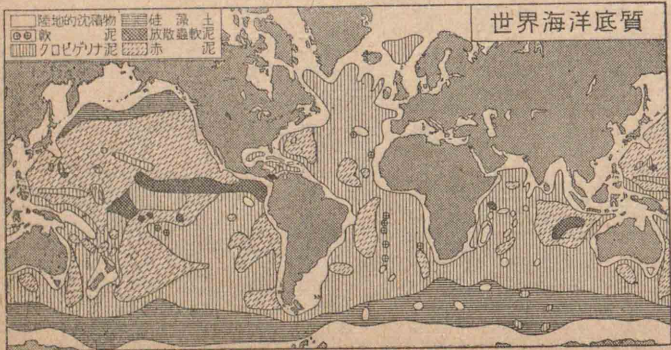
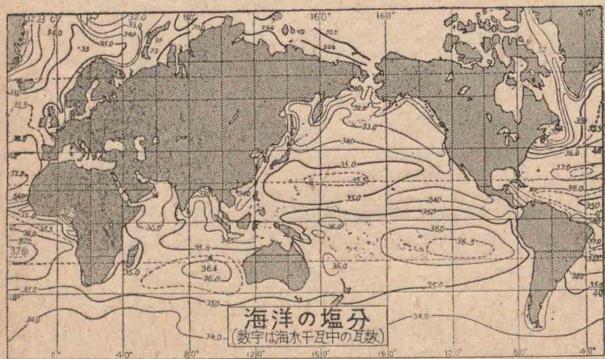


広島湾岸の牡蠣養殖



東京湾の浅草海苔採取船

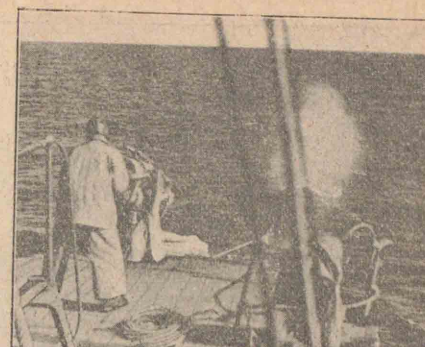
海水の成分 概ね海水は、その千分
 三十五の鹽分を含む。その鹽分は、七割五分の鹽化ナトリウム(食鹽)を主として、蒸發量雨量注
 入河川の多
 少によつて



大陸の周縁には二百米以内の浅い陸棚がある。海岸に近い海底には、陸から運ばれた砂泥が堆積し、深海底の大部は、主に火山灰から成れる赤色軟泥や、各種小動物の遺骸を含む軟泥から成つてゐる。



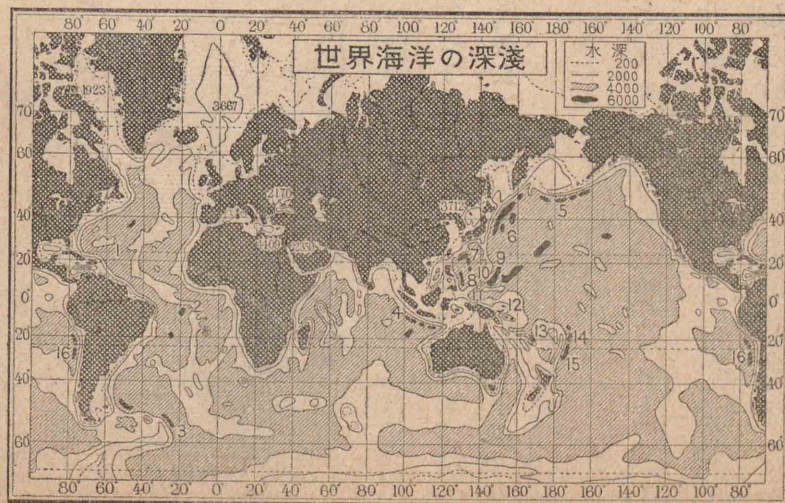
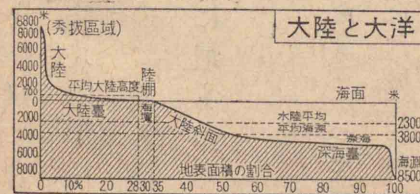
天日製鹽による關東州駿子高の鹽の山

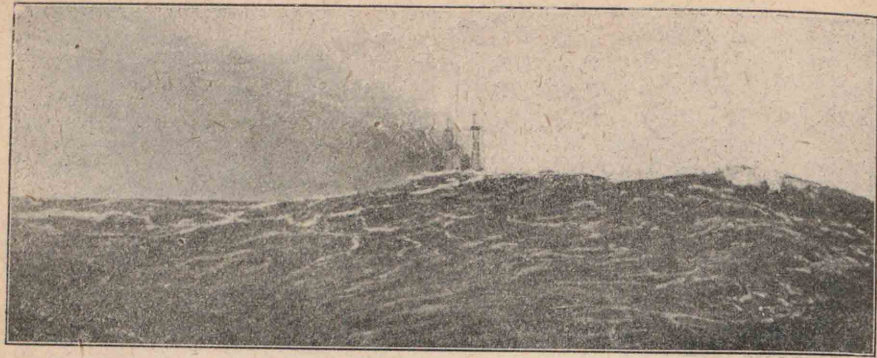


先進國をリードする南極海の我が捕鯨業

交通の妨害となつてゐたが、今日では却つて便利な交通路となり、商業文化の發展に大なる貢獻をなしてゐる。従つて國家は海洋に臨むのを有利とし、内陸國は海洋への出口を求めて止まない。海洋は、又魚類食鹽等を供給して、水産業發達の源泉となる。

海底 大洋の大部分は、四千米以上の深さであるが、





大西洋に起つた巨濤

潮汐 海水は、凡そ一日二回づゝ昇降する。これが潮汐で、月と太陽との地球に及ぼす引

を營むには、地形を考慮せねばならぬ。

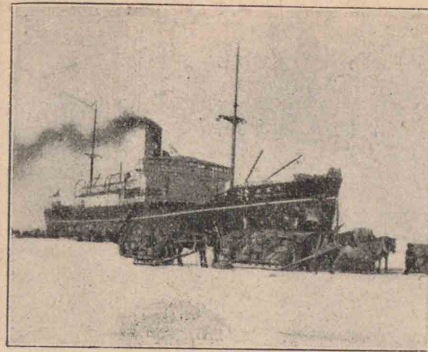
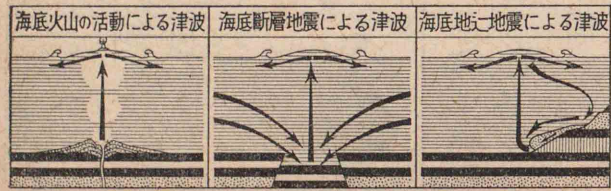
灣の奥に、最も害の多いものであるから、聚落

壊した。津浪はラッパ状に深く入り込んだ

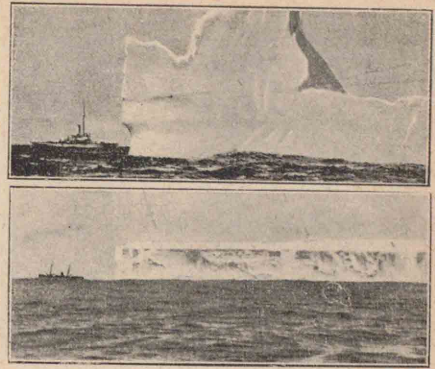


即ち波浪で、浅い海岸に打ち寄せる時は、波頂は前方に倒れ懸つて磯波となる。

暴風によつて起る激浪や、火山の爆發や、地震によつて起る巨大な浪を津浪と稱する。津浪は、陸上に押し寄せて、惨害を惹き起すことがある。明治十九年クラカトア島の爆發には、三十米の高浪を生じて全島を洗ひ去り、昭和八年の三陸地方の津浪は、數千の人命を奪ひ、多くの村落を破壊した。津浪はラッパ状に深く入り込んだ



大泊港の氷上荷役



(上) 北極地方の氷山
(下) 南極地方の卓状氷山

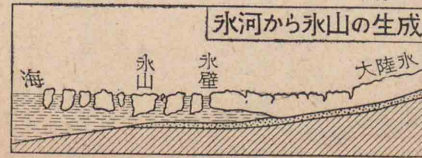
違ひ、又熱帯の海に多くて寒帯の海に少く、暖流に多くて寒流に少い。

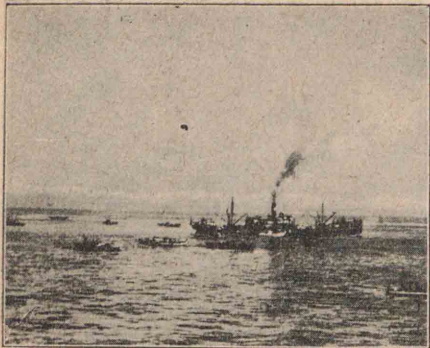
海水の色温度 普通海水は藍色で、鹽分が多ければ濃藍色、少なければ綠色となる。又晴天には濃藍色曇天には淡綠色に見える。その他、混合物の浮游生物によつても變色する。海水の温度は、時と處とによつて差があるが、陸地の如く急激な變化がなく、氣温を和けて海洋性氣候とする。表面の水溫は熱帯地方では二十五六度、寒帯では氷點下二度である。

海水の成分は、水色、水溫と共に、水産業に影響する。東京灣の海苔、廣島灣の牡蠣養殖はこの關係を示してゐる。

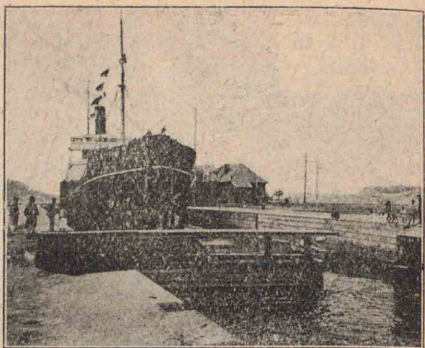
海水 高緯度地方の海面は、冬季になると厚く凍結し、航海を妨げる。その破れて漂流するものを流氷といふ。又高緯度地方の氷河の末端は、海中に落ちて氷山となり、漂流して低緯度地方に向ひ、航海を妨げることが大である。

波浪 風のために、水面に高低を生ずるものは





雪のカムチャツカを背景に活躍する我が北洋漁業

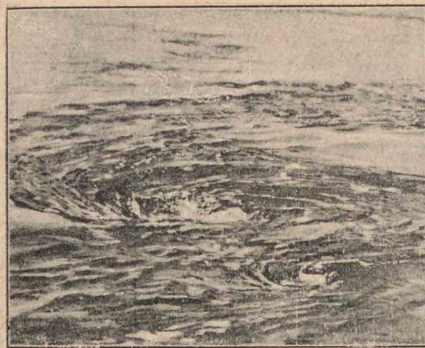
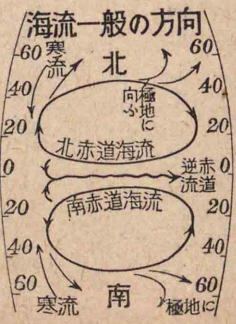


開門式設備を必要とする仁川港

峡の如き渦流を起して、航海を妨げる所さへある。

海流 Sea Current 海流は卓越風によつて起る外、水温の差、海水鹽分の多少、比重の差にもよる。附近海水の温度との差によつて、暖流寒流の區別がある。日本の近海には、暖流に日本海流、對馬海流があり、寒流に樺太海流、千島海流、リマン海流等がある。

海水と人生 海流は、氣候、生物分布、水産、交通等に著しく影響する。西北歐諸國の氣候が緯度の割合に暖く、文化の發達したのは、全く灣流の影響である。冬季裏日本に雨雪が多いのは、對馬海流と北西風のため、北海道樺太の東岸が、西岸よりも寒い。



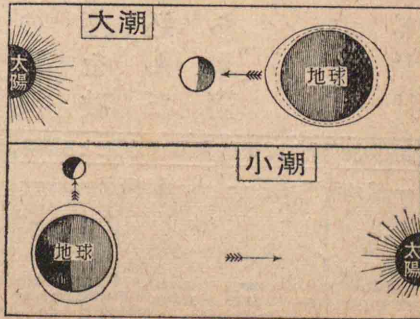
鳴門海峡の潮流、時速一八軒に達す



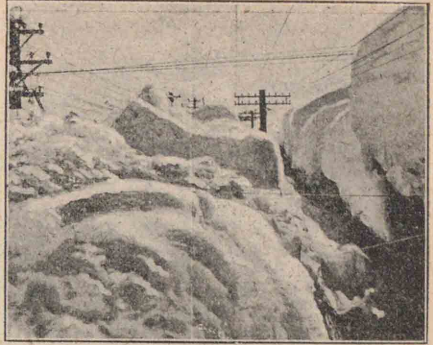
三陸地方を襲ふた津波の惨状



力の影響によつて起る。潮汐の起る時刻と量とは、土地によつて一定しない。我が國では、千島に於て月の南中後二時間、豆南諸島では五時間、沖繩では七時間、瀬戸内海では十一時間内外で満潮が来る。その干満の差は、東京では一・三米、三池では五・三六米、仁川では八・五米に達するが、日本海沿岸は、概ね〇・三米以下である。干満の烈しい三池、仁川の如き港では、開門式の設備を施してある。潮汐のため狭い海峡では、激しい潮流を生じ、鳴門海



地球の表面



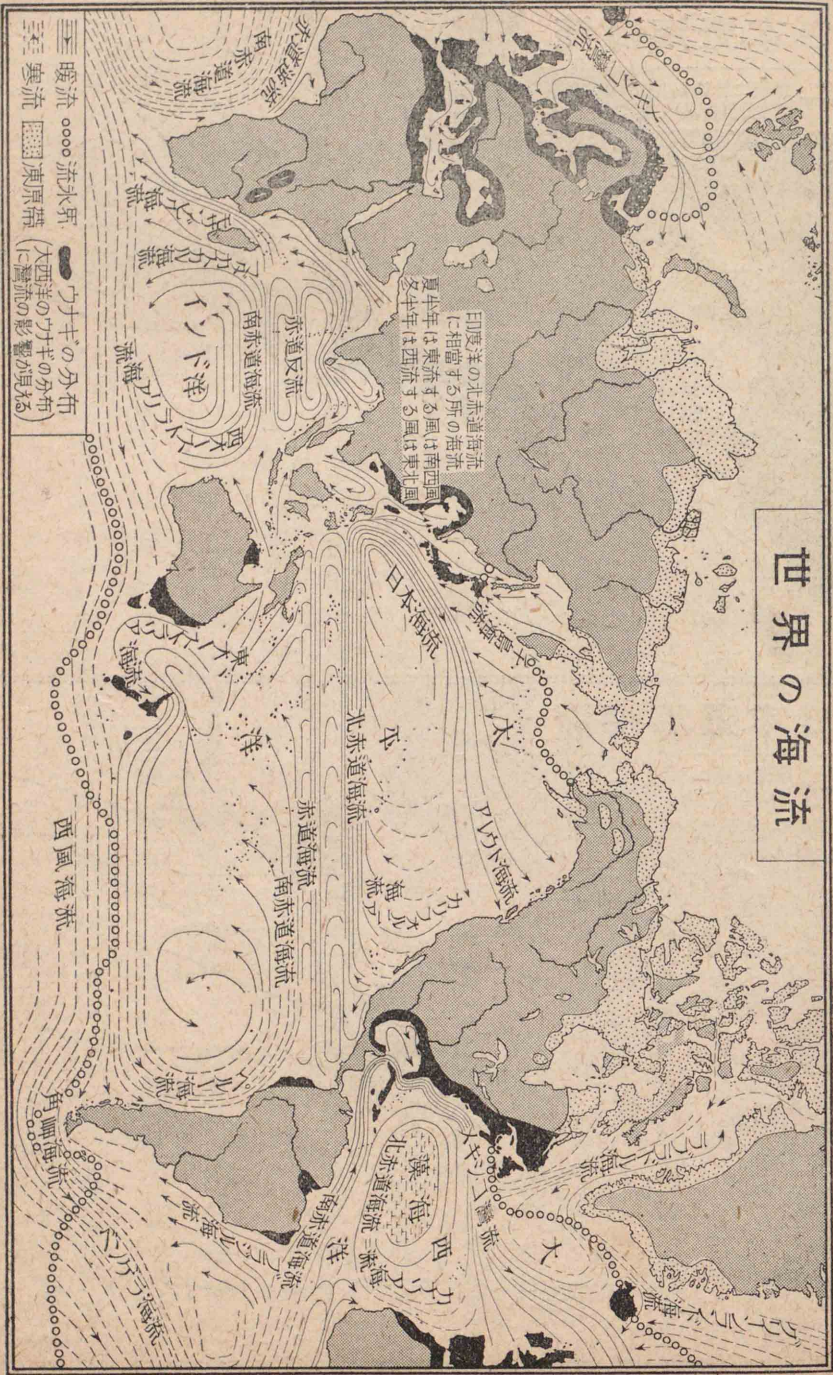
高田附近の積雪

は寒流の影響である。奥羽北部の冷害は、海流に著しく影響されてゐる。又航海は、海流に従ふを有利とし、我が國より北米に向ふ船は、日本海流を利用することが大である。暖流と寒流との會點は、濃霧が多くて航行を妨げるが、魚類が群集して好漁場となる。ニューファウンドランド・北海道の近海の濃霧が航海を妨げることゝ、漁業の盛なことゝはこの適例である。

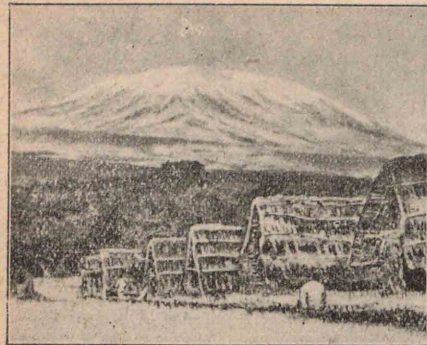
設

- (一) 山地湖と平地湖とは、これを利用する上に如何なる相違があるか。
- (二) 地下水の利用につき、例を擧げて説明せよ。
- (三) 温泉は療病以外如何なることに利用せられるか。
- (四) 海洋なき國家を列擧せよ。
- (五) 海底の深さと水産業との關係を問ふ。
- (六) 津浪の被害はどんな處に多いか。如何にしてこれを防ぐべきか。

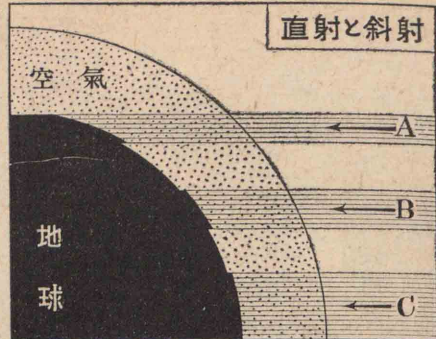
世界の海流



地球の表面



高所の気温 五千八百米のキリマヌジャロは赤道直下にあつても猶白雪に被はる



太陽熱と気温

第三節 氣候
 Climate

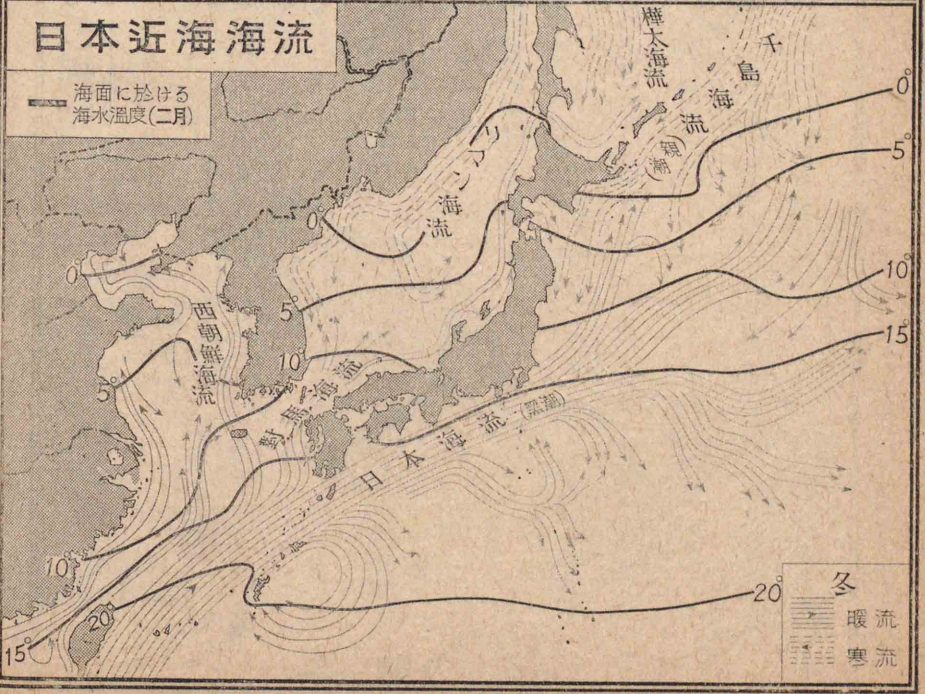
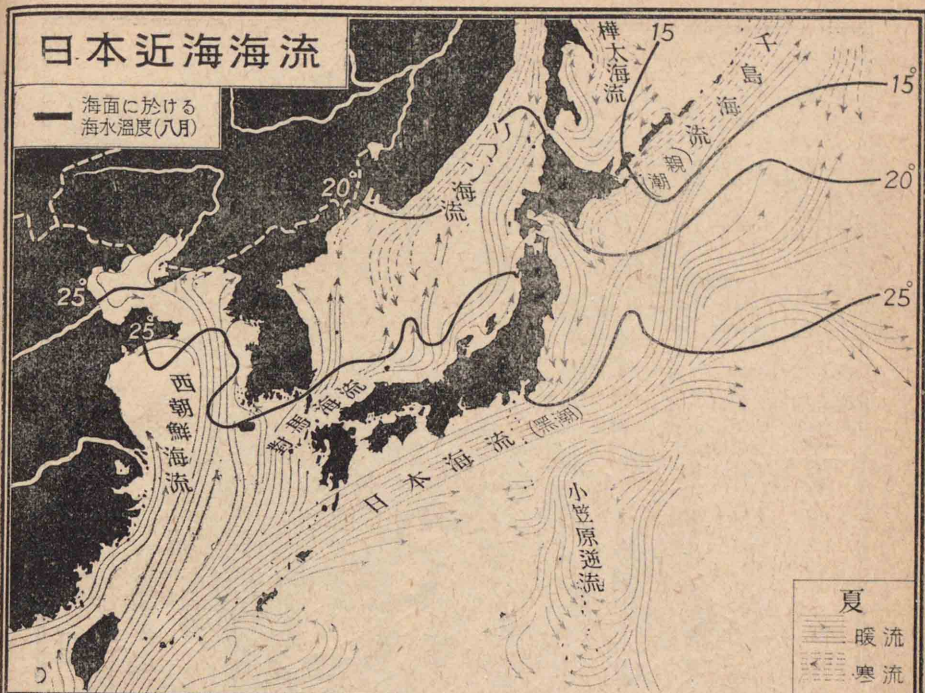
気温 大氣の溫度は太陽熱によつて生ずる。而して太陽の直射する赤道附近に気温は高く、斜射する兩極地方に低い。併しこのほか太陽及び土地の高低、水陸の分布、海流、風向等によつて異なる。気温は直接に人類の活動を支配し、生物の成育に關係する。

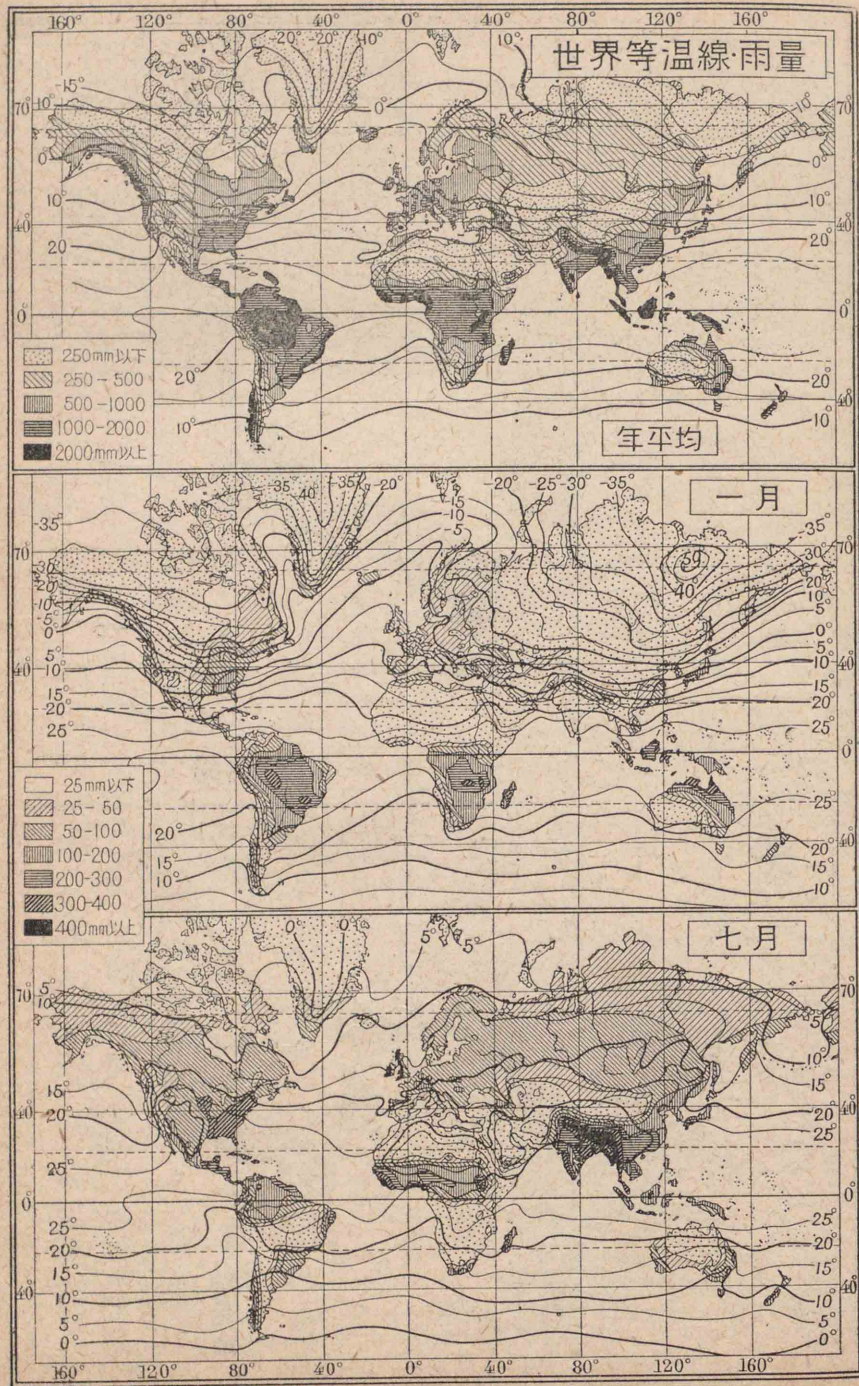
氣壓 は土地及び気温の高低、大氣中の水蒸氣の分量等によつて異り、風の發生及び天氣の良否に關係する。

各地の気温を同時に測り、これを海面上の気温に更正し、等溫度の諸點を連ねた線を等溫線といひ、同様にして等氣壓を示す諸點を連ねたものを等壓線といふ。

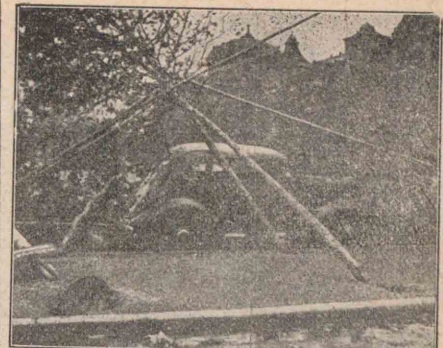
問

- (七) 潮汐干満の差の大なる場所では、港に如何なる特殊設備を必要とするか。
- (八) 我が國で潮流の最もはげしいのは何處々々か。
- (九) 日本の主な水産業地と海流との關係を問ふ。





石垣島の防風垣 颱風の通路となる
同島では特殊施設を要する



京濱を襲ふた颱風 東京驛前の猛威
(昭和十三年九月風速三十一米)

地球の表面

風は二地點間の氣壓の差によつて生じ、高氣壓の地から低氣壓の地に向ふ。

氣節風は、南東アジアを始め、濠洲アフリカ北米の一部に

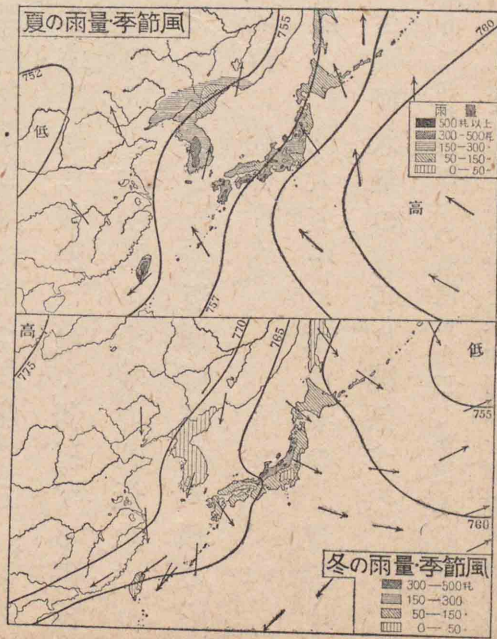
發達するもので、夏と冬とて其風向が

正反對になる。

アジアの季節風帯の中、日支では夏に南東風、印度では南西風が吹き、冬はこれと反對に吹く。

季節風は、方向が一定してゐるため、古來帆船の航行に利用され、又季節風帯は夏季に多雨であるから、稻茶等の栽培に適する。

颱風 夏・秋の交、我が國に襲來する颱風の中心は、多く臺灣、フィリピン、マリアナ附近、小笠原近海に發生する。そ





多雨地の倉庫 奄美大島では濕氣と蟲害を防ぐために高倉を用ふ



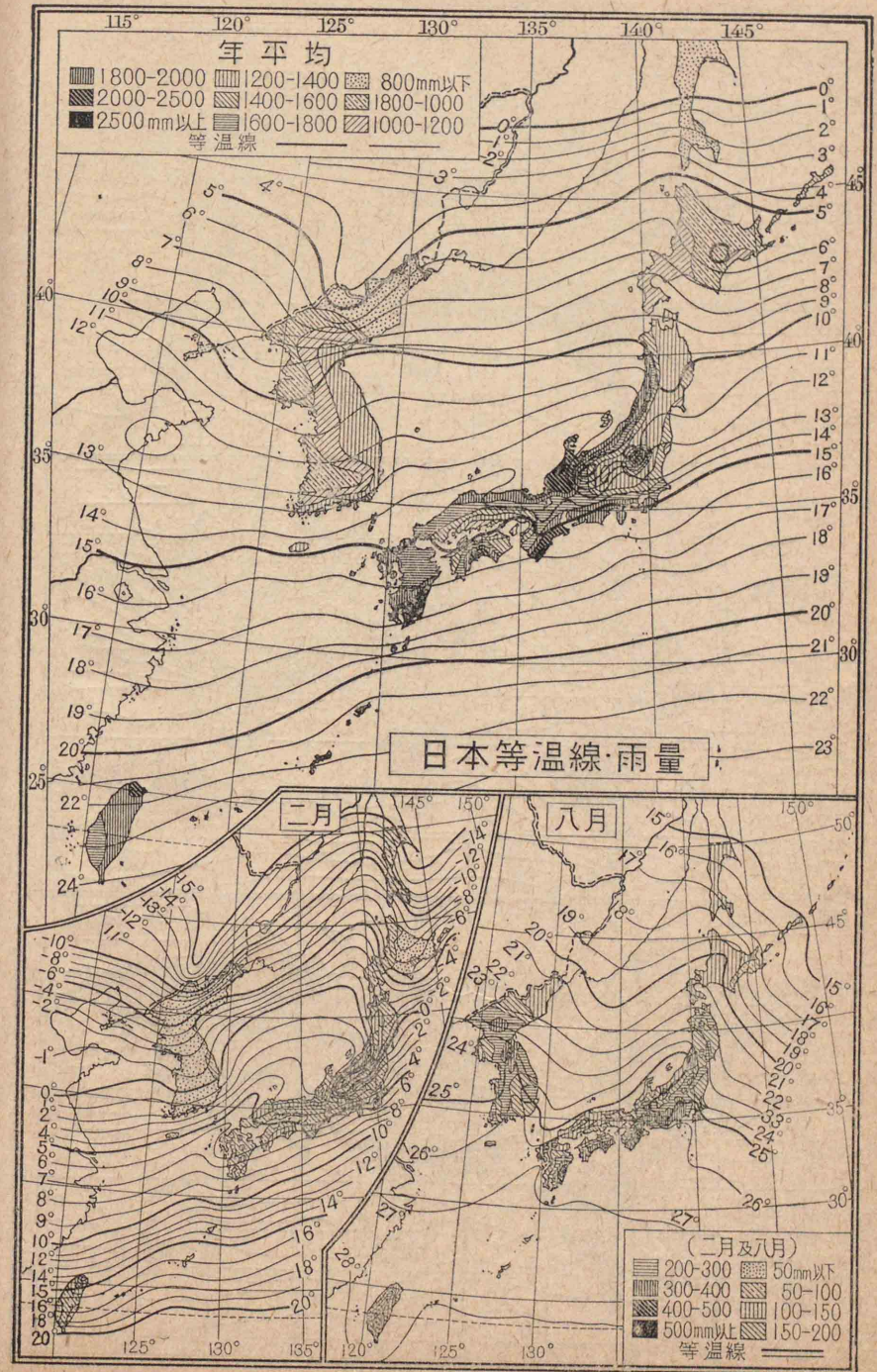
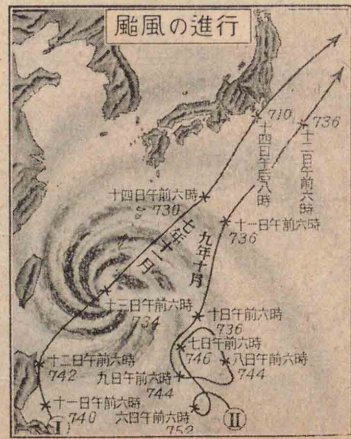
北九州を襲ふた颱風 福岡市の倒壊家屋 (昭和五年七月風速三十三米)

の進路は、日本海流の方向を
 取る場合が多く、往々人畜農
 作物船舶などに大損害を及
 ぼすことがある。

湿度 湿度は直接人類の活動能力
 を支配し、又産業にも著しい影響を
 與へる。栃木縣の干瓢、長野縣の製絲等は、空氣の乾燥が發達の一原因を
 なし、福井縣の羽二重は濕潤な空氣を利用して發達した。世界の二大綿
 業國日英が共に空氣の濕潤な國であるのも偶然ではない。

降水量 (量) 雨・雪等となつて大氣中より降る水分の總量
 Precipitation
 雨量計によつてこれを測る。雨量は地形緯度の高低、
 風向、海流、水陸の分布等によつて異なる。

熱帯地方の赤道附近は、常雨帯といつて一年中雨が降り、季節風帯は、夏
 に雨が降り、殊にインドのアッサム地方は世界第一の多雨地で年雨量一
 萬二千五百耗に及んでゐる。





乾燥地メキシコの植物景



多雨地アマゾン流域の植物景

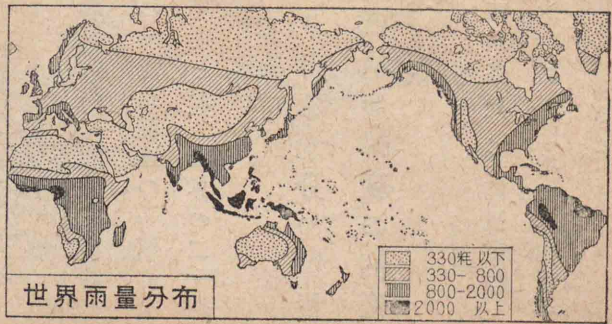
雨量の少ない地方は、サハラよりアラビアを経て、中央アジア蒙古に至る一帯で、沙漠をなす處が多い。
雨量は直接植物に、延いて人文に影響する。
冬季裏日本の深雪は、産業交通に著しい影響を與へ、六月頃奥羽以南一帯の梅雨期には、陰鬱な天氣が續くが田植には適する。

天氣

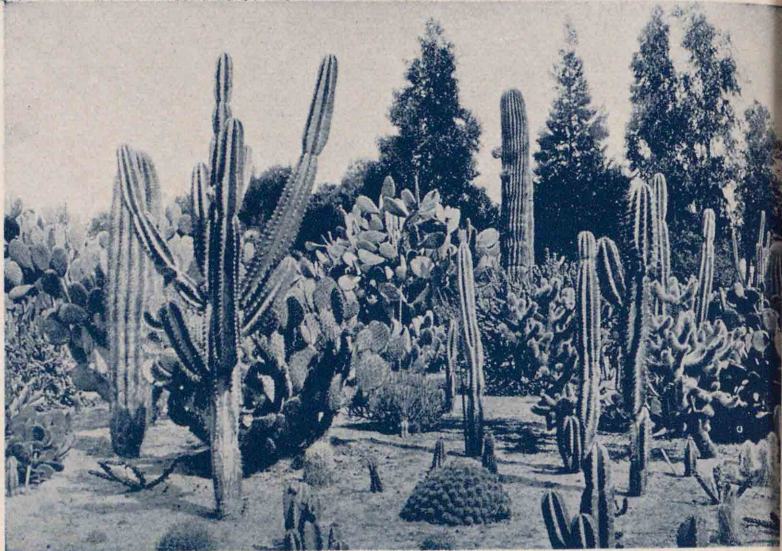
Weather

天氣は時々刻々に變化する

もので、將來の天氣を豫知するには、廣い區域に互つて常に科學的の觀測を行はねばならない。わが國には全國に百餘の測候所があるが、天氣は西から東に向つて變化して行くものであるから、支那滿洲からも通報を受けて、天氣豫報の資料とする。又颱風は南方から襲來するので、南方海上に移動觀測船を派遣してゐる。



熱帯森林 英領ギアナのエセキボ河流域の森林の景觀でアマゾン流域のセルヴァスに續く密林である。中央はカイエチュア流(高さ二二五米)である

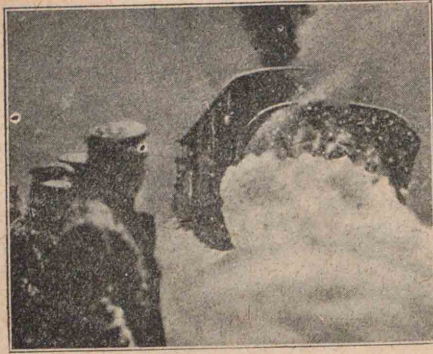


仙人掌(サボテン) 乾燥地の多肉質植物で二〇米に達するものもある。幹は柱形・棒形・球形・多稜形等種々ある。寄生の臙脂虫は洋紅の原料になる

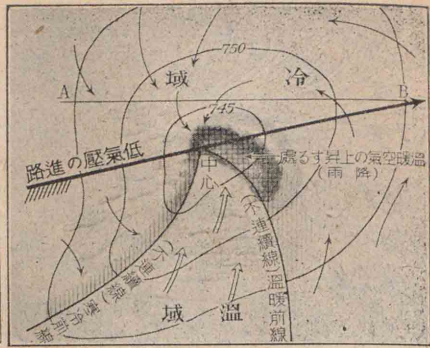


ステップ サヴァンナより更に更に雨の少い地に進むとステップと稱する樹の少い草原となる。近くに見えるのは羚羊。遠くに見えるのは麒麟である

地球の表面



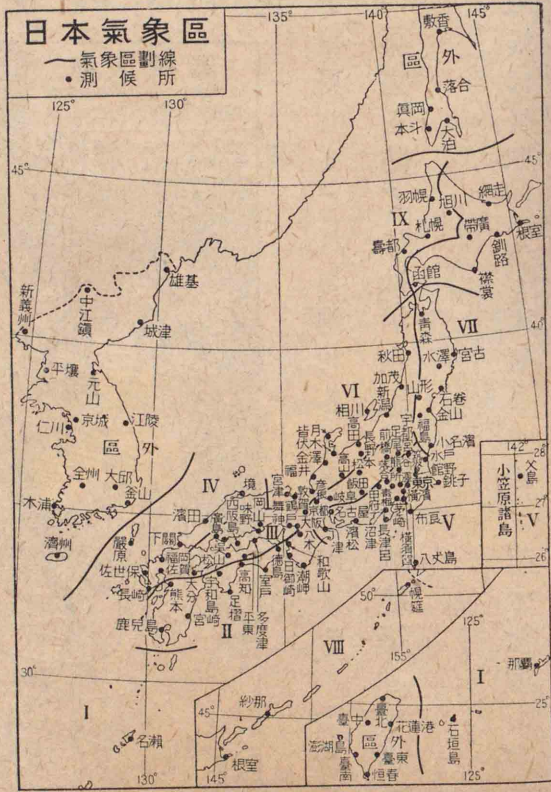
裏日本の積雪 時に排雪車の活動を必要とする



低気圧の平面圖 南方から暖氣、北方から冷氣が進行して界面が不連続線となる

業者漁業者交通業者等て、天氣豫報、就中暴風の襲來を豫報する氣象特報は、これ等業者の注意を怠らない處であ

不連続線 低気圧の時 近づく時 寒冷の風 と温暖な 風とが接 觸する場 合があり、 その界は 極めて不 安定の状 態となつて天氣が悪くなる。この界線を不連続線といふ。



天氣と人生 天氣の變化に最も關心を要するものは、農

ツンドラ 凍土帯と同義語で長い冬季の間は氷雪に鎖され短い夏季の間だけ地表部が融解して藓苔地衣・小灌木が生育する 樺太のは是より稍暖地性の濕原である 圖はシベリアのツンドラ

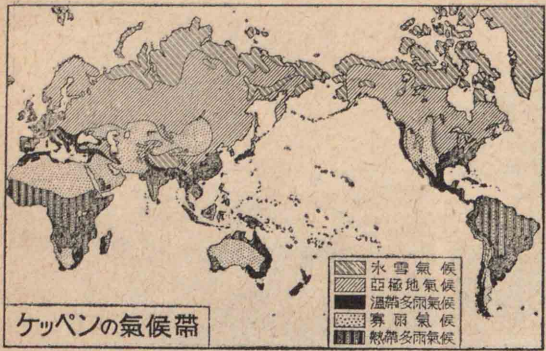


旋風の被害 熱帯旋風は北米ではハリケーン印度ではサイクロン日本では颱風と言はれ屢々被害を與へる 圖は一八九一年マルチニク島のハリケーンの被害の状である

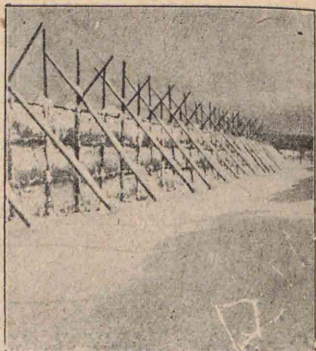


米作 稻はアジア氣節風帯特有の植物で是あるが爲に南東アジアの住民は米食人となり引いて慘虐性のない民族性を作つたともいふ事が出来る

地球の表面



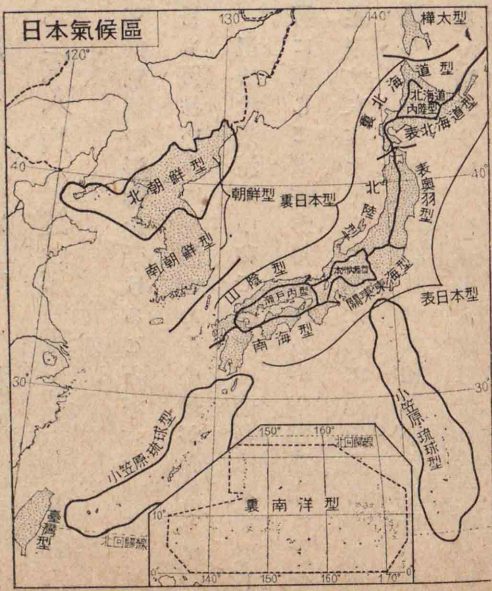
気候分類の一例



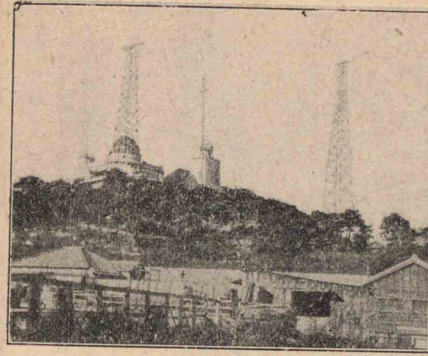
札幌地方の防雪施設と防風林
(遙か黒く見ゆるは防風松林)

土地の高度、地形及び水陸分布の如何等によつて異なる。世界は緯度によつて寒、温、熱の三氣候帯に分けられるが、各地に於ける氣候の相似性によつて種々の氣候區に分けることが出来る。而して、大別すれば次の通りになる。

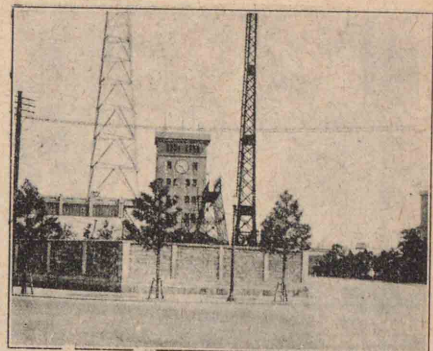
- (一) 熱帯氣候區
- (1) 高温終年多雨型 (赤道降雨帶)
 - (2) 高温半年多雨型 (熱帯季節風帶)
 - (3) 高温少雨型 (沙漠又はサヴァンナ)
 - (4) 温暖夏雨型 (温帯季節風帶)



地球の表面



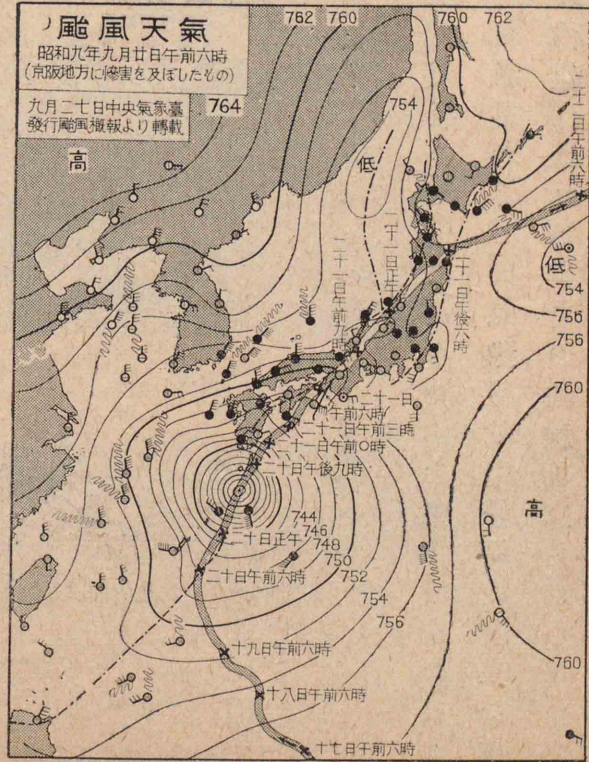
神戸海洋氣象臺

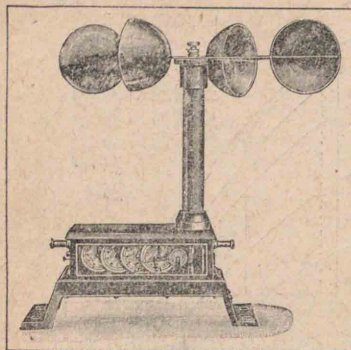


東京中央氣象臺

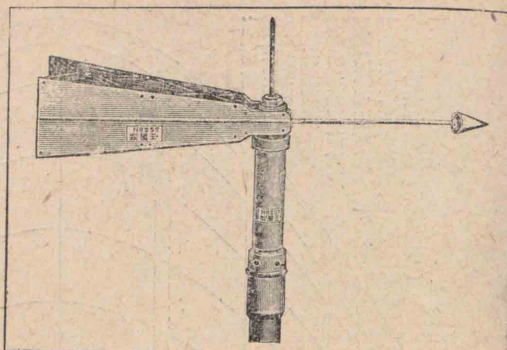
る。風強かるべしと聞けば、漁船は出漁を見合はせ、暴風の位置を知れば、洋上航行の汽船はその進路を變更して、これを逃れることが出来る。大暴風と洪水の災害を防ぐには、治水工事と耐風建築とが必要である。

氣候は、長期に亙る天氣の平均状態で、緯度の高低、

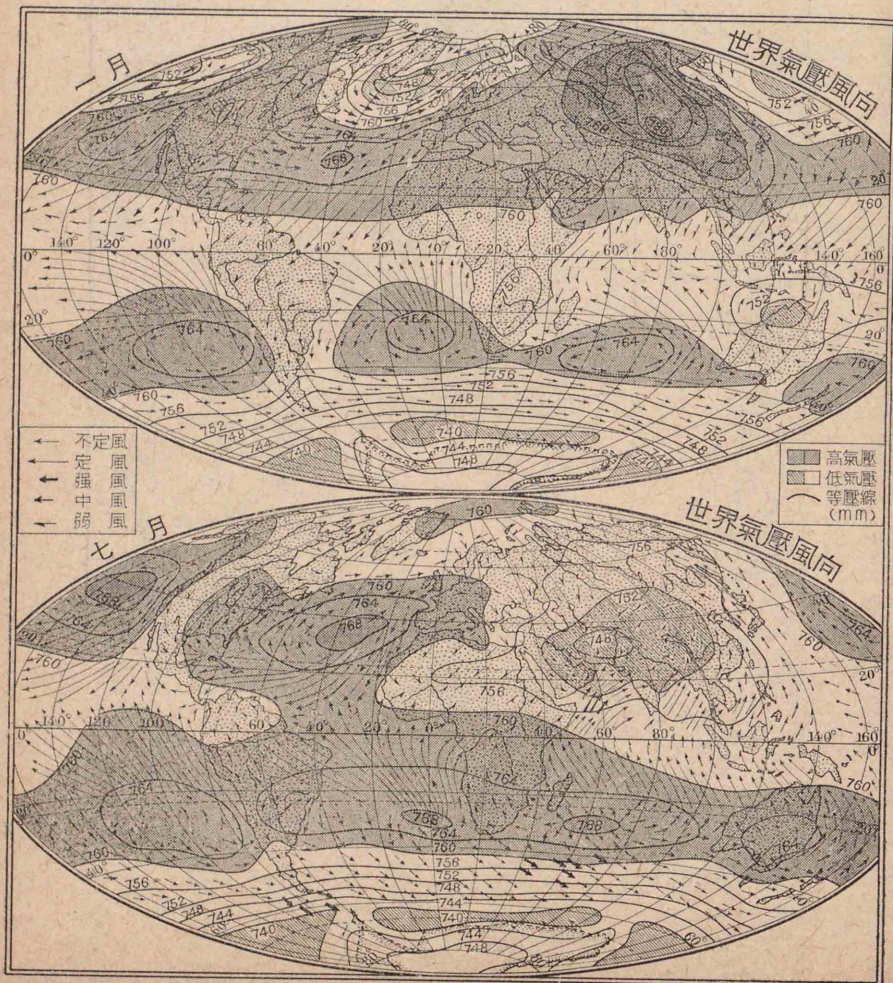




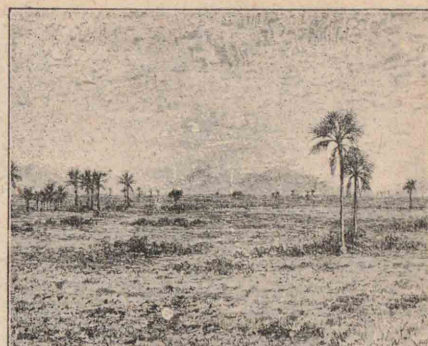
ロビンソン風力計



風信器 (風の方向を知るもの)



サハラ沙漠南部のサバンナ 草食獣類が多い



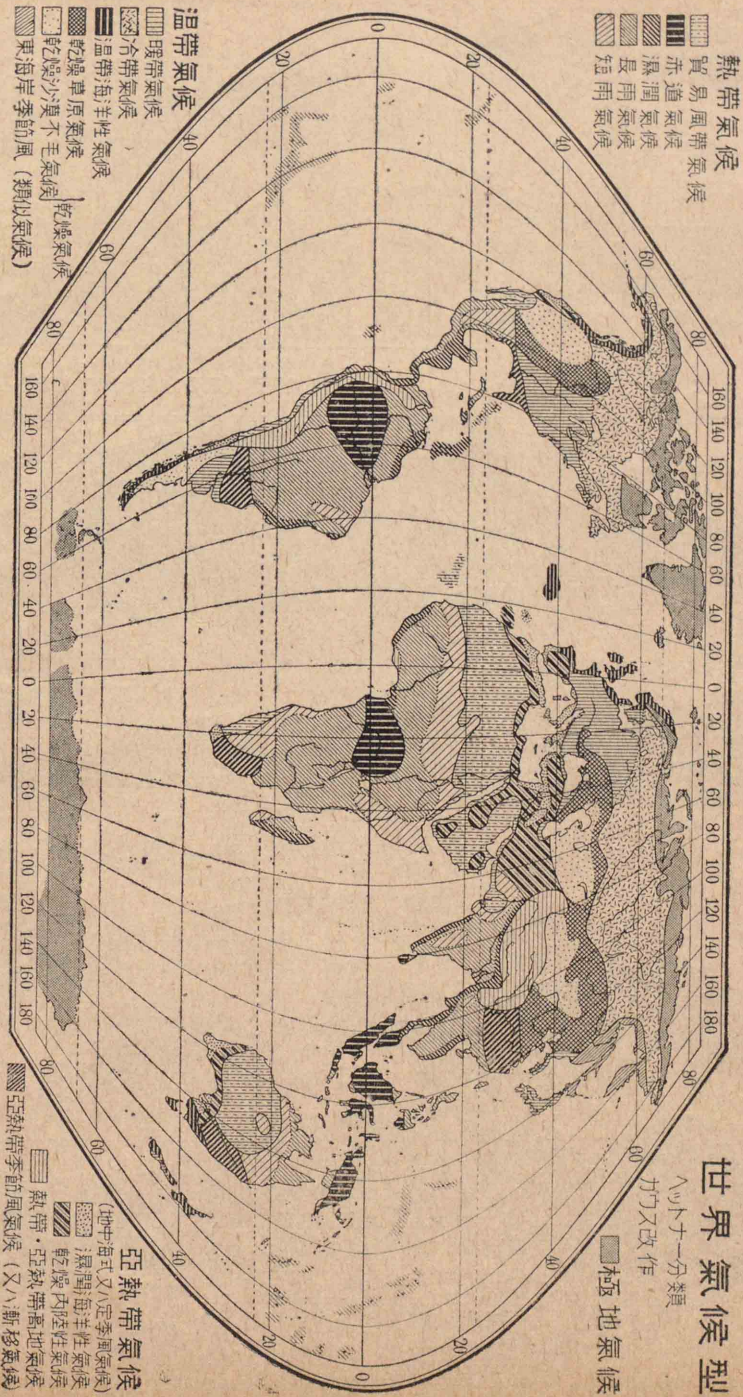
オリノコ流域リャノス 多雨季は草原 寡雨季は荒野となる

地球の表面

氣候と文明 人類は直接間接氣候の影響を受けることが大である。熱帯は、衣服住居が簡單で食料も得易い上に、高溫のため心身が弛緩して、遊惰に陥り、向上發展しない。温帯は氣溫が中和で心身に適し、四季循環して希望と刺戟とを與へ、勤勞に應じて衣食が得られるから、經濟及び文化の發達に適する。而して寒帯は、衣食を得るに追はれて他を顧るの餘裕が無いから、文化の發達に適しない。又雨量が多ければ植物がよく育ち、動物も多くて資源が豊であるが、雨が少いと沙漠又は草原となつて、有用の

- (二) 温帯氣候區
- (5) 温暖冬雨型 (地中海式)
- (6) 寒暑酷烈少雨型 (内陸式)
- (三) 寒帯氣候區
- (7) 寒冷少雨型 (ツンドラ)

わが國では、臺灣、南洋群島は右表の(2)、千島樺太は(7)、その他の地方は(4)の部類に屬してゐる。即ち大部の地は一般に、温暖で寒暑の差が少く、雨量が多くて植物の生育に適し、四季の變化があつて、人類の健康活動に適してゐる。



世界氣候型

ハッナー分類
カウツ改作

極地氣候

亞熱帶氣候

(地中海式) 亞熱帶氣候

濕潤海洋性氣候

乾草原海洋性氣候

熱帶 亞熱帶高地氣候

亞熱帶季風風氣候 (又ハ新移民氣候)



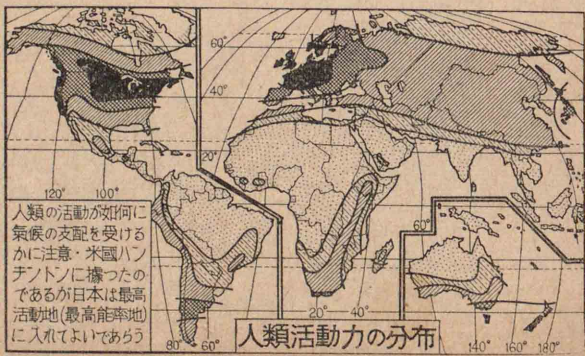
寒氣と闘ふエスキモー族



椰子の葉蔭に踊るパプア土人

地球の表面

動植物が少く、文化發達の可能性が乏し。氣候と生物 生物の分布は種々の地理的環境に支配されるが、中でも氣候の影響は最も大きい。熱帯多雨地には種々の巨大な植物が繁茂し、鳥類や爬虫類が多いが、雨が少ければ草原をなして巨獣猛獣が多く棲息し、寒地では動植物共に種類が少く、極地の氷原は殆ど無生物地域をなす。而して温帯は兩者の中間で、人類に有用なものが多いので、人工による移植繁殖も行はれ、分布は最も複雑で、種類も亦非常に多くなつてゐる。



人類活動力の分布

人類の活動が如何に氣候の支配を受けるかに注意。米國ハチンソンに據つたのであるが日本は最高活動地(最高能率地)に入れてよいであらう

設

問

- (一) 天氣豫報は如何なる方法によつて一般に告知せられるか。
- (二) 樺太と臺灣との生活様式の相違を氣候の關係から解釋せよ。
- (三) 世界の文明國が凡て温帯の海岸附近にある理由を述べよ。



原人(洪荒世末のネアンデル
タールス)



アジア人種(蒙古族)



ヨーロッパ人種(チュートン族)

第三章 住 民

第一節 人種

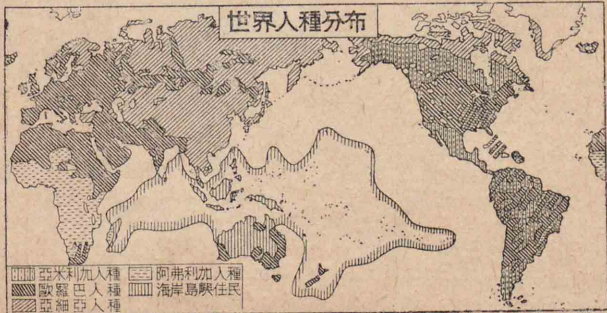
Human Race

人種の区分 世界の人類は、骨格・容貌・頭骨・膚色・風習等の異同によつて、アジア・ヨーロッパ・アフリカ・アメリカの四人種に分たれ、これ等の何れにも屬しない數多の少數人種を總稱して、海岸島嶼住民と名づける。而して人種は、更に言語・文化等の相違によつて、多くの民族に分れる。

アジア人種は、皮膚黄色、頭髮は黒く直毛である。總數六億五千萬、アジア洲の



漠族の分布

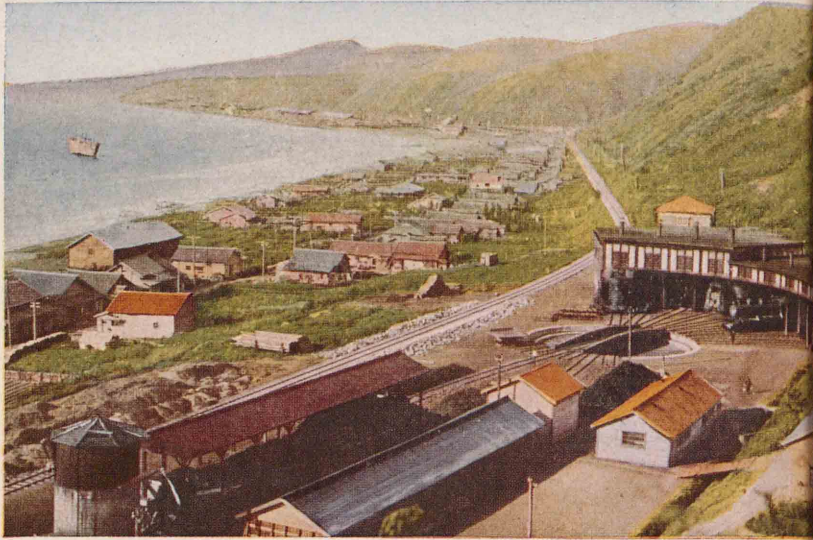


世界人種分布

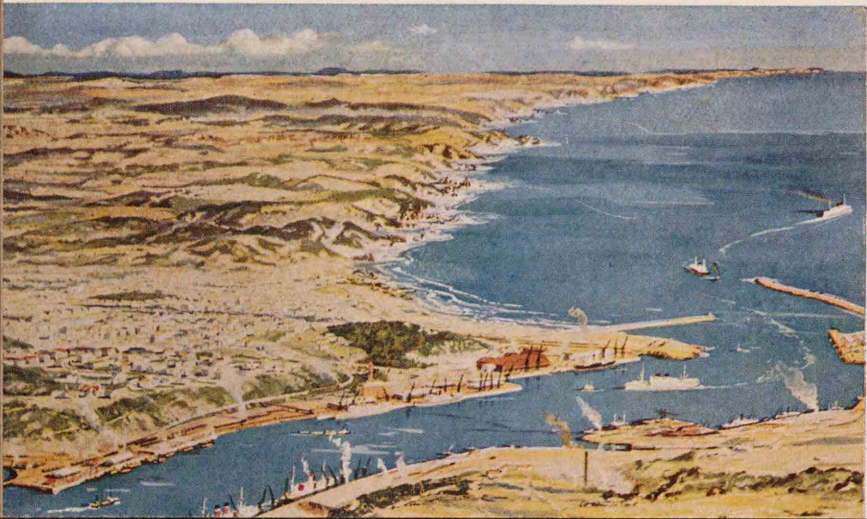
■ 亞利加人種
 ■ 歐羅巴人種
 ■ 亞細亞人種
 ■ 阿非利加人種
 ■ 海岸島嶼住民



熱帯島嶼土人の生活(タヒチ島) 椰子・バナ、等の樹蔭に小屋がある。庭に集つた土人の前には熱帯果實が幾種か並べられ水際で土人が水をくんでゐる。



植民部落 人口増加は民族發展の象徴と言ふことが出来る。圖は樺太真岡北方にある漁業・林業植民の部落で右方には機關車庫さへ見える。膨脹大和民族が寒地にも發展し文化を移植し得る一例證である。



植民地經營 太陽の没しない國と傲語する英國は流石に植民地經營の大家である。圖は南阿イーストロンドンの大觀で英人の經營手腕の一端を知り得る。

住
民



海岸島嶼住民(マレー族)



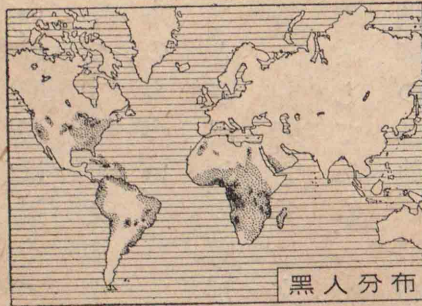
アメリカ人種(シオー族の酋長)



アフリカ人種(スダン黑人)

東半部を本據として、ヨーロッパの一部等にも分布する。古くは、文化の繁榮を誇つた民族もあるが、今日では、日本民族が大いに發展してゐる外は、概ね振はない

ヨーロッパ人種は、皮膚が白色をなし、頭髮は波狀で、褐色を呈する。總數十億餘、ヨーロッパ・南西アジア・北アフリカを本據とし、兩米及び濠洲にも多く移住し、科學文明に長じて多くの富強な國家を建設し、現代世界文化の指導的地位に立つ民族が多い。併しインドや北アフリカ方面に住むものは、皮膚が稍、黑色に近いので、ヨーロッパの白色人種から、有色人種として輕蔑され、壓迫を蒙つてゐる。



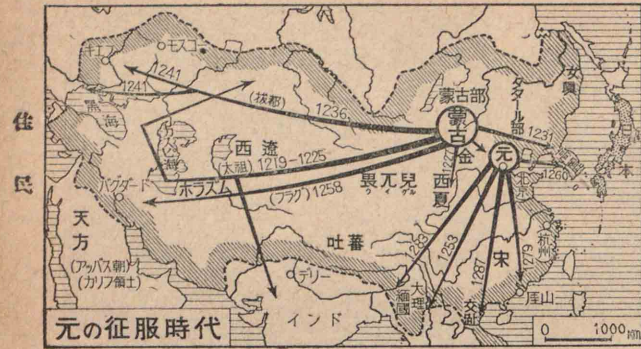
南部アルジェンチンのインヂアン (大足の意味)人と稱し直狀黑色毛 褐色の皮膚 高い身長 短頭型の種族である 南アルジェンチンは南米のシベリアといはれ土人は毛皮を着けてゐる。劣等民族の漸減はこゝにも見られバタゴニア



ヒンヅ族の生活 ヒンヅ族は西北から進入してインド平原を中心に發展したヨーロッパ人種の一派である。古代文化には著しいものがあつたが今は僧・士・平民・奴隸の四種姓嚴別の弊に悩んでゐる。圖はヒンヅ教寺院と其の前に街をなす商店で兩者は著しい對照をなしてゐる

漢族 その數四億を超え大國支那を形成してゐるが、國家的觀念に乏しい爲國勢は振はない 然し今後よき指導者と爲政者を得て民族覺醒の曉は我國と共に東亞の安定勢力となり得ること蓋し疑ひないのである 圖は南京南門大通



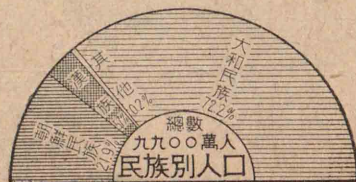
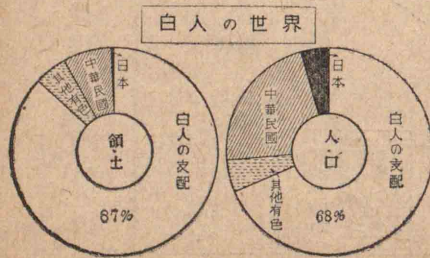


嘗て全盛を極めた黄色人種の版圖

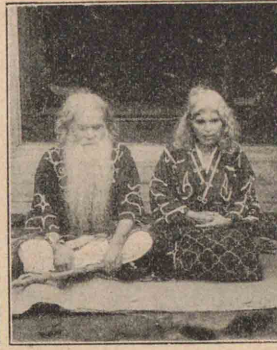


チャモロ族の娘

人種と文明 世界の各民族は、夫、文化の程度が異り、或る者は高度に發達して商工業を營み、或る者は狩獵遊牧の域を脱しない。その程度は地勢氣候等自然環境の影響を受け、土地低平、氣候温暖濕潤の地が最も文明の發達に適する。現代は白人種が覇權を握り世界を濶歩してゐるが嘗ては黄色人種が、全盛を極め、最近は黄色人種の日本民族が白人を凌いでゐるのを見ると、文化の程度は決して人種と必然的な關係は無いものである。



ニクブン族

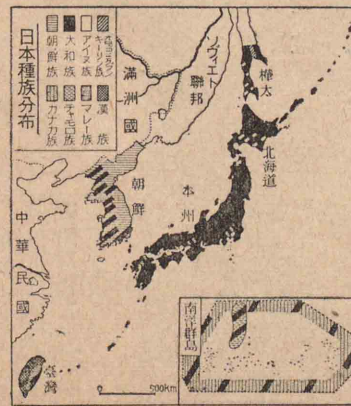


アイヌ族(北海道アイヌ)

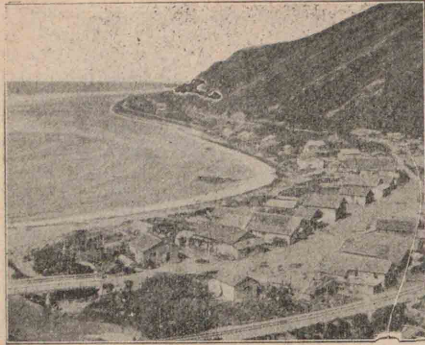


高砂族(タイヤル族)

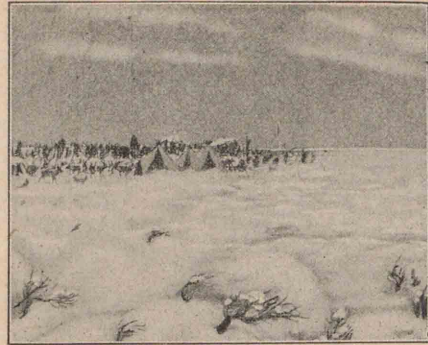
アフリカ人種は皮膚が黒色で唇が厚い。頭髮は黒くて羊毛状に縮れてゐる。總數約一億五千萬、アフリカの中部以南に住むが、アメリカに移住したものも多い。アメリカ人種は、又アメリカインディアンと呼ばれ、皮膚が褐色で、頭髮は黒く、直又は波状を呈する。前者と共に文化の程度が低く、概ね白人の支配下に生活してゐる。海岸島嶼住民は、印度、南東アジア、大洋洲等の各地に分布し、總數四千七百萬で、數多の種族に分つことが出来るが大體はアフリカ人種に近いものが多く、最も優勢なのはマレ1族である。居住地の關係上文化は發達してゐない。日本の種族 わが國は明治以來、版圖擴張の結果、數多の種族



住
民



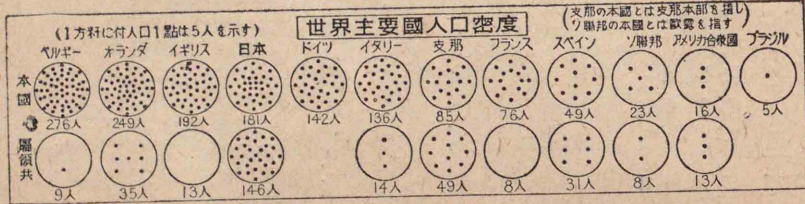
減少しつつあるアイヌ族の保護
(樺太多蘭泊の集合住居)



人口稀疎地帯 馴鹿遊牧のツンドラ

境と住民素質との如何によつて、生活資材の種類と分量とに大差があるからである。即ち氣候がよくて早くから文化が開け、天然資源に富み、且多くの植民地を支配してゐる西部ヨーロッパの如きは、一方糶二百五十人にも達する處があるが、寡雨の沙漠地帯や極寒のツンドラでは一人未滿で、廣區域に亙る無人の地さへもある。又資源は豊富でも、歴史の新しい國には、尙密度の低いものがある。

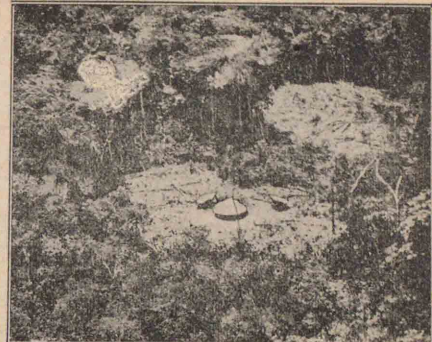
我が國は人口密度が甚だ大で、一方糶につき全國平均百四十六人(昭和十年、内陸は百八十一人に達し、白蘭英に次で世界第四位である。しかもこれ等の諸國と異り、山地が多く平地が乏しいから、平地の割合から言へば、全く世界一の稠密國である。猶海外に資源を持たない結果既に人口は飽和點を超えてゐるのである。



住
民



人口稀疎地帯 サハラ沙漠隊商の一行



人口稀疎地帯 開拓されつつあるアマゾンの密林

設 (一) 種族別人口比較グラフを作れ。
問 (二) 世界最古の文明は如何なる人種によつて發達したか。

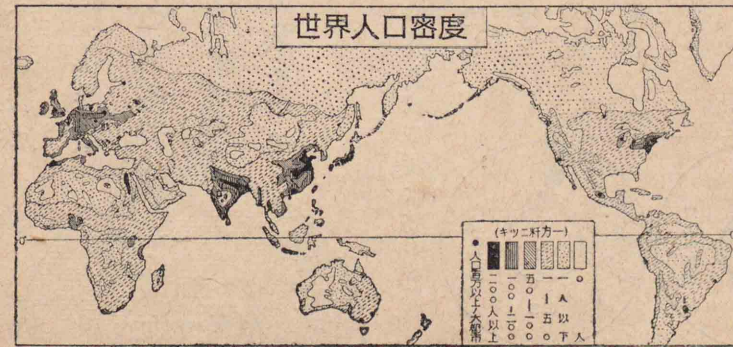
第二節 人口

Population

人口 世界の總人口は二十億餘、その一半はアジア、四分一はヨーロッパ、九分は北米に住み、その他はアフリカ、南米、大洋洲に住んでゐる。

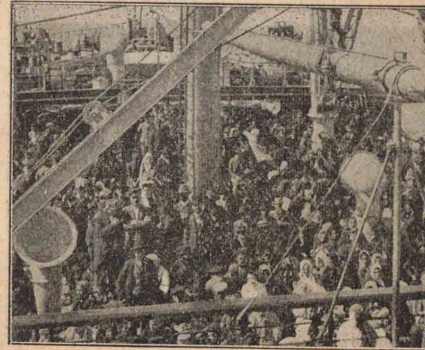
文明國では國勢調査により、人口數を精査するが未開地方では概算による外はない。殊に支那は戶籍簿もなく、人口は明瞭を缺き、これが概算に無慮一億の誤差がある。

人口密度 世界の人口密度は、平均一方糶十五人であるが、處によつて密度に大差がある。それは自然環

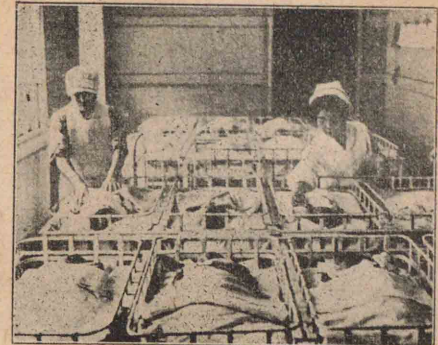




南米に向ふ我が移民 「大陸が見える」五十日の海路恙なく大きい希望を乗せた船は今將にサントスに入港しやうとしてゐる



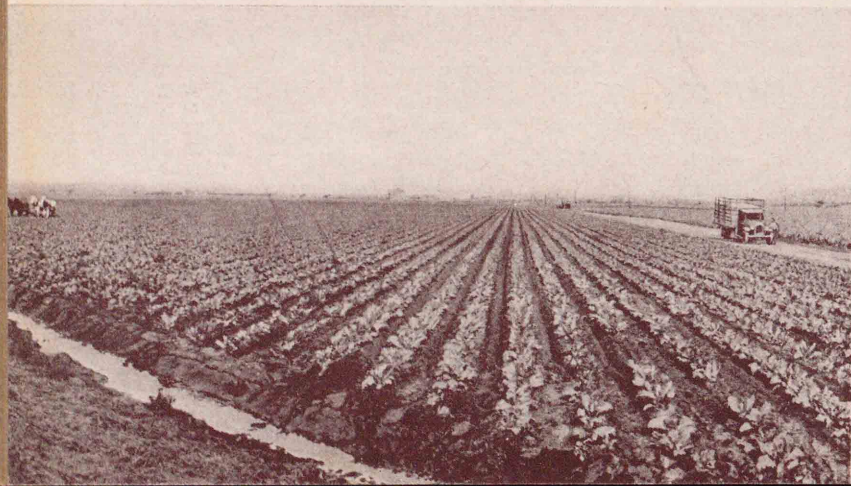
北米大陸に向ふ歐流移民



自然増加 東京築地病院初生児室



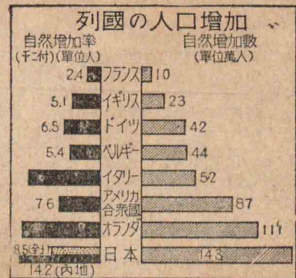
珈琲の収穫 數年の辛苦が酬ひられて獨立經營の珈琲園は豊かに稔り家族打連れて収穫の歡喜に没りつゝ家路に急ぐ情景



加州邦人の蔬菜園 南部加州サンタマリヤガクループ地方は我が移民地中最も繁榮せる處である 移民法・土地法上に幾多の障礙を打破して今日の成功を見るに至つた努力は誠に涙ぐましい

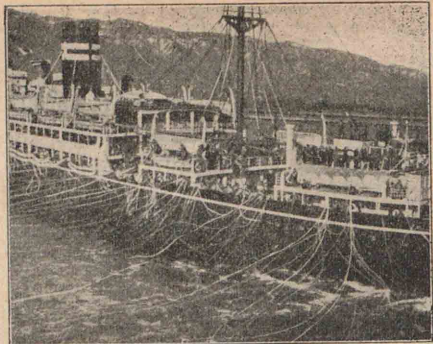
人口の増減 出生と死亡との差による人口の増加を自然増加といふ。世界の人口は概して増加しつつあるが、民族別に見るときは、自然増加率の大は異り、野蠻未開の人種にあつては概ね増加せず、或は減少の傾向がある。年は増加率の少いのがあり、フランスの如き、多年殆ど増加しない。最近五年間の自然増加率を比較すると、わが内地は千人に付十四人二分、朝鮮は十五人七分で、ブルガリア、南阿聯邦に次いで世界第三位である。

人口の移動 人の來住または移往による増減を社會的増減と名づけ、南米諸國の如きは、この増加が頗る大であるが、ポルトガル、デンマルクの如きは、却つて減少を見てゐる。かゝる人口の移動は必ずしも稠密な地方から稀





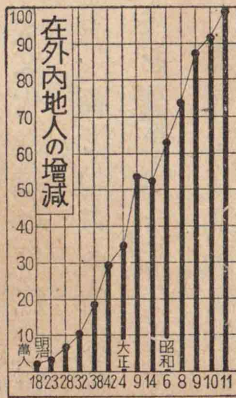
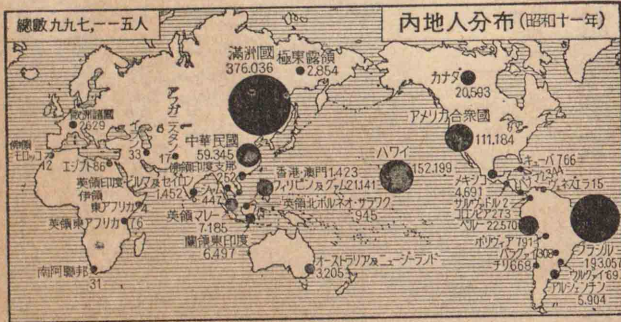
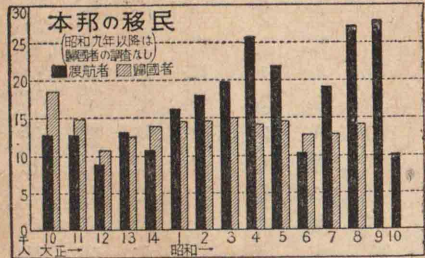
珈琲園を開拓するブラジルの同胞



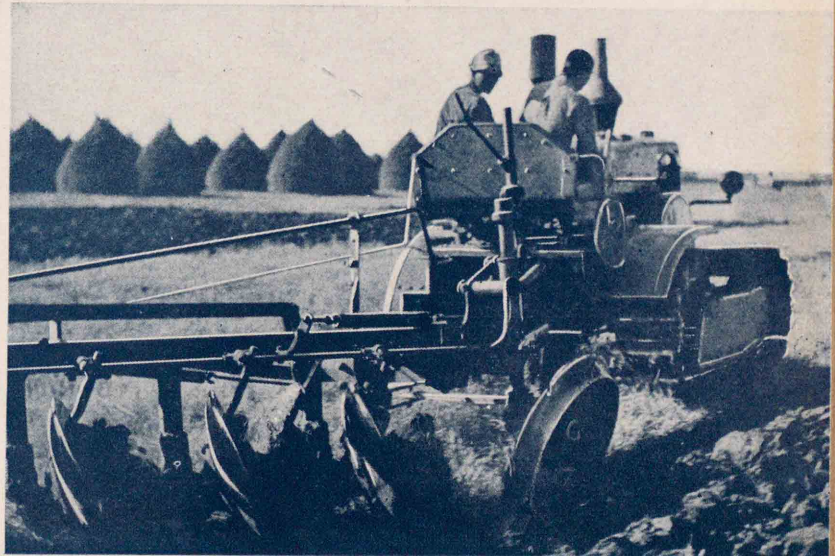
「故國よさらば」移民を乗せて南米に向ふ
りをてじやねいろ丸

我が國の人口は、既に飽和
點に達してゐるにも拘ら
ず、自然増加率が甚だ大で
あるから年々人口は過剩
となり、生活程度が下らざ
るを得ない現状にある。
従つて海外移民は最も望
ましいことで近年、滿洲及

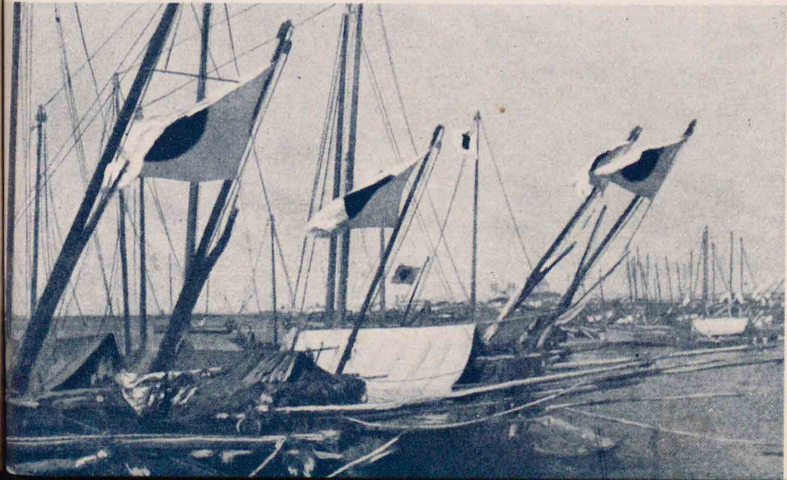
薄な地方へ移動するのみとは
限らず、時として反對に稀薄な
地方から稠密な地方に移動す
ることもある。これ全く生活
資源の大小によるものであつて、概
言すれば生活程度の低い地方から
高い地方へ移動するものである。



大陸の野に健闘す 移民先覚者の涙ぐましい
努力によつて滿洲移民も今では著々その實績
を挙げつゝある 圖は先生と一緒に農業實習
中の瑞穂村小學校兒童



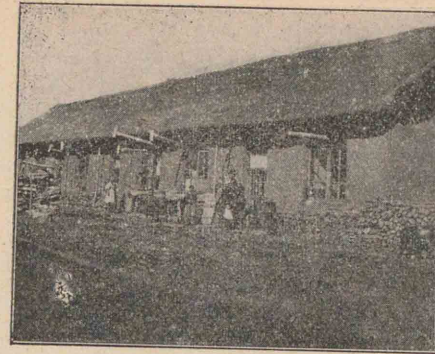
移民の耕作 肥料もいらない無限の沃野をト
ラクターで開墾しそのあとに野菜類や大豆を
蒔付ける その景観と規模の大きいのに驚く



日章旗を翻す南洋の日本漁船 邦人漁業移民
は早くから南洋各地に發展し各種の障礙にも
拘らず現在では斷然他を壓するの勢力を持つ
てゐる 圖は國旗を掲げて出漁準備中のフィ
リピンに於ける邦船で日本精神の片鱗がこゝ
にも覗はれて何か強く胸を打つものがある



北滿に活躍する我が移民 (彌榮村)



滿洲移民の集團家屋 (千振郷)

設
問

- (一) 世界人口稠密地方を列擧してその理由を述べよ。
- (二) 我が國民の各種族は各何人種に屬するか。
- (三) 田舎の人口が減つて都市の人口が激増するのは何故か。
- (四) 我が國の主な海外移住地をあげよ。

第三節 生活文化

衣食住 世界の住民はその衣食住の材料・形式等が千差萬別である。これは住民の環境と文化發達の程度及び民族の習性とが夫異なるからである。極北地方の住民は時として氷の家を建て、海獸の毛皮を著、魚類を常食とするが、草原の民は天幕に住し、羊毛で衣服を作り、獸乳を常

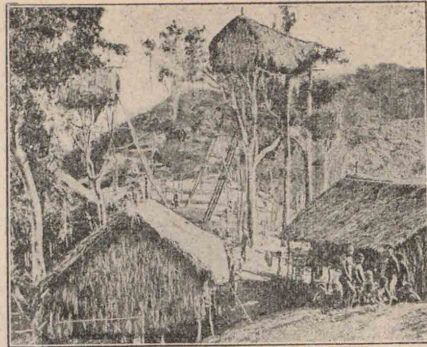
食としてゐる。これに對し熱帶地方にあつては、或は樹上に或は水上に住居を營み、殆ど衣服を用ひることなく、主として果實類を食料としてゐる。而して文化の發達した地方の住民は、その衣食住の資材を全世界に求め、極めて複雑高尚な生活を營んでゐる。

日本人が米と魚肉とを主食物とするのは、全く環境によるのであつて、寛濶な衣服を用ひ、解放的な住居を營むのは、氣候に順應した結果である。木造平家建の多いのは、森林が多いことと地震が多いためとであつて、近代的城市にあつても、十階以上の高層建築は殆ど見られない。肉食よりも、菜食に傾いてゐるのも、氣温が概して高いから、これに適應するためである。

宗教 世界には多くの宗教が行はれてゐるが、中にもキリスト教、佛教、回教は、世界の三大宗教と稱せられる。その他、インド教、ユダヤ教、儒教等も、信仰者が多い。我が國



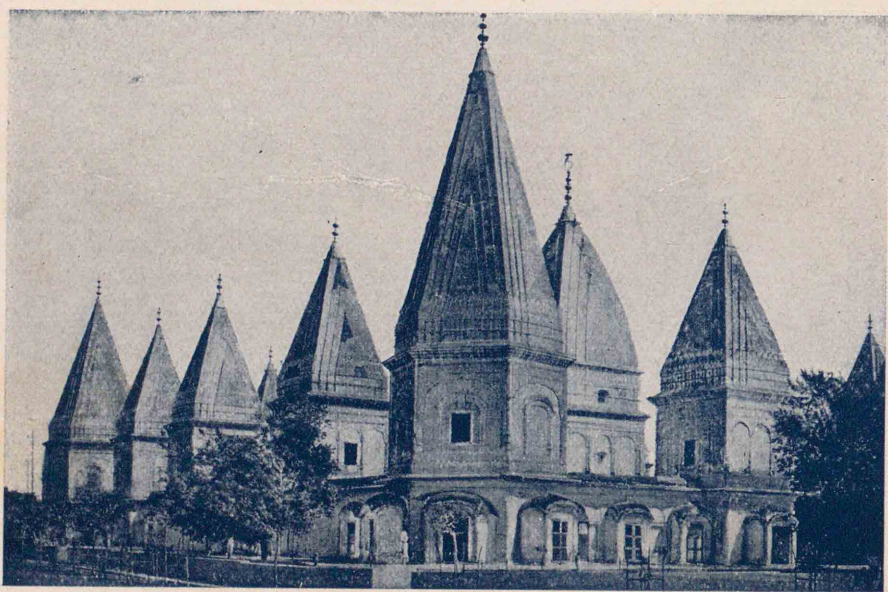
水上家屋 フィリピン



樹上家屋 英領ババア



ラッサの達頼喇嘛宮殿 ラッサは 西藏語で聖地を意味しラマ教徒崇仰の中心で該教の一
派黄教の總本山達頼喇嘛の宮殿がある。宮殿は十三層の高塔で高さ九七米宮中の住僧約
一萬人に達する 附近に僧房寺院多く全市約六萬人の中僧侶は約四萬人を算へるといふ



ジャムの新式印度教寺院 印度教は 佛教に對立して起つた印度族の奉ずる宗教である
その殿堂建築は宗派により地方によつて稍異なる 圖は西北印度ジャムにある新式の印
度教寺院である

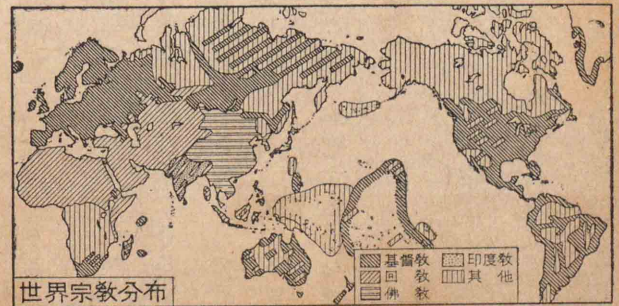


キリスト舊教の大本山 セントピーター寺院



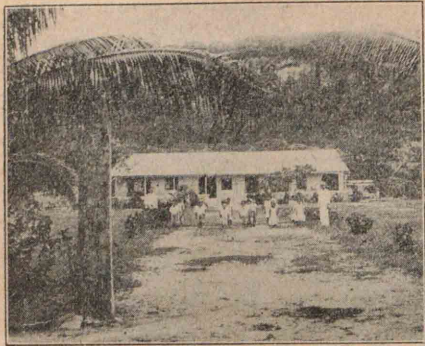
佛教の盛な印度支那 ランゲーラの塔寺

ては法律によつて信教の自由が許さ
れてゐるが、佛教が最も廣く行はれて
おり、また神道もオシシ惟神の道として國民
の信仰を得てゐる。
學藝言語 哲學は東洋に於ても大に
發達したが、科學は近代ヨーロッパに
於て最も發達し、東洋では日本に於て
歐米を凌ぐ程の發達を見てゐる。世
界中、學問の組織の最もよく發達した
國はドイツで、美術に於てはフランス
が覇を稱へ、音樂に於てはイタリーに及ぶ國は少い。學
問の發達に就ては、氣候が最も大なる影響を及ぼすが、地
形地質等も亦關係する處が少くない。
世界に行はれる言語は、種類が約四百に及び、英佛獨西の

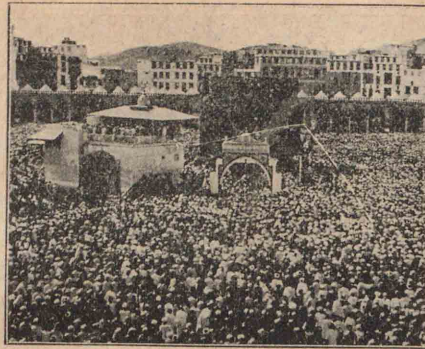


世界宗教分布

住
民



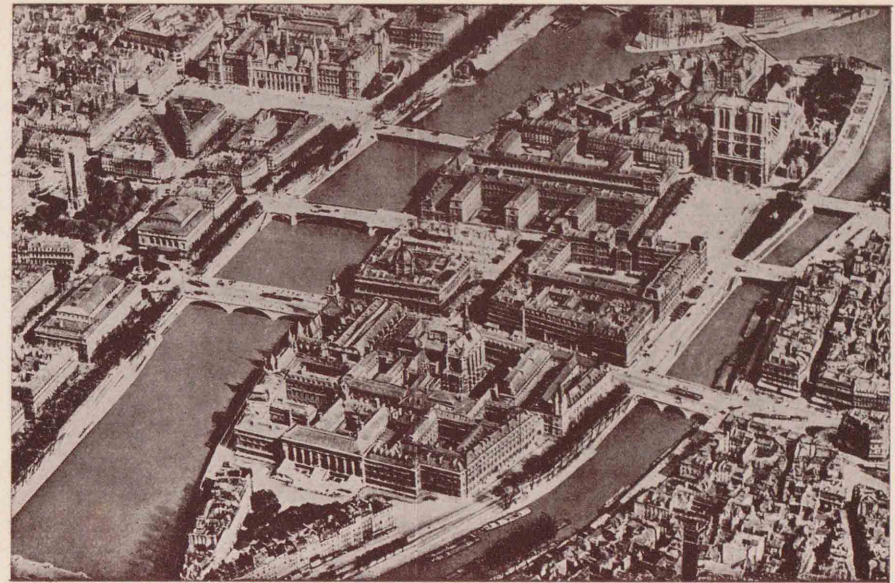
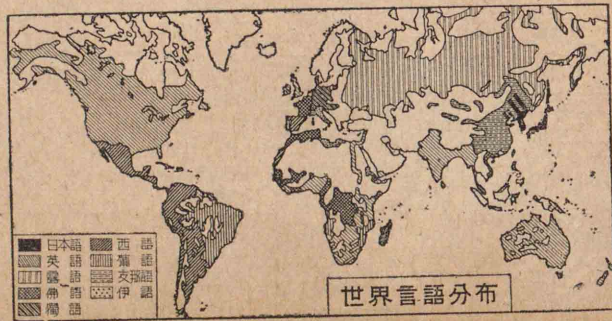
マリアナ、ロタ島の公學校 今では第二世も立派に國語を用ひてゐる



回教の中心メツカに集つた信徒

諸語は世界的に行はれ、就中英西語は商業上に、英佛語は外交上に、獨語は學術上に多く用ひられてゐる。國語の統一は國民の融合、國家の統一に極めて重要な關係がある。交通不便で方言が非常に多い支那が、統一困難な事情の一は實にこゝにある。

文化の移動 人類は自然の制約を受けると共に、又自然を支配するが故に文化の進むにつれて文化地帯は移動する。即ち古代には地味肥沃な河川の沿岸に榮えて、河川文明時代を形成したが、やがて縁海文明が起り、更に大洋文明の時代となつて、大西洋から太平洋方面へと移るに至つた。

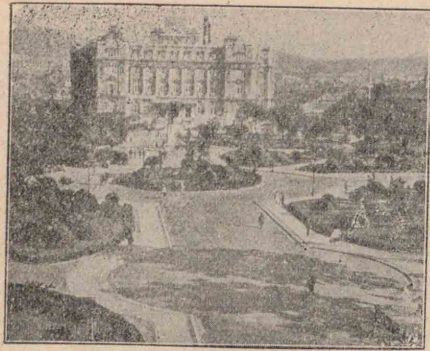


パリの中心シテ島 古來「パリあつてのフランス」といはれたパリ 經濟・文化・政治の大中心としてのパリ 世界第一の藝術・娛樂市として流行の本源をなすパリは今も尚パリあつてのフランスたる觀がある よい地理的位置・土地關係の賜によつてパリは生れたのである



米國の都市シカゴ 合衆國第二の大都會人口三三八萬を數へ商業市としては紐育に次ぎ合衆國中央部の大經濟都市である 穀物畜産物の大市場で工業も盛である 都心に高層建築が聳え都心を離れるに従つて低くなるのが米國都市の特徴である

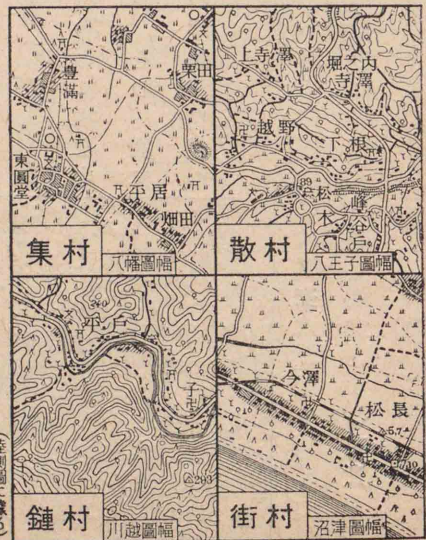
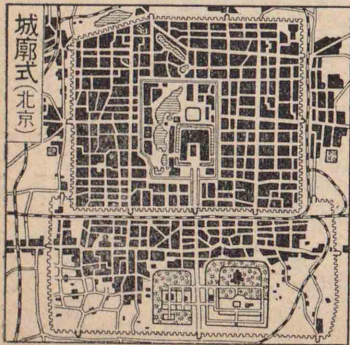
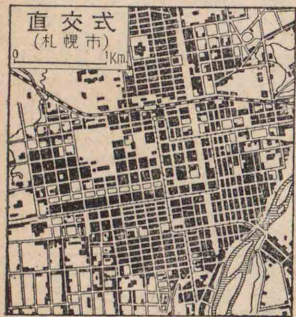
住
民



放射式大連市 大廣場を中心に道路が八方に通じてる 塊村の一例

昭和十二年九月一日敬願客電司令部許可讀

業牧畜漁業等の原始産業に従事する者が多数の場合を村落、商工業者が多数を占めるものを都市とするのが比較的明瞭である。聚落の形態 村落をその家屋の集合状態から見れば集村、散村、平面形態から見れば街村、塊村、環村、鏈村等、垂直形態がある。都市は外形から見て、圓形、方形、分岐形、不規則形等、内部構



(詳細圖に據る)

住
民



宗教都 不動尊を中心に發達した 千葉縣成田町

日本語の普及 滿洲女學校の日本語學習

而して現在は更に高層の空中までが文化圈内に入りつゝある。
 設
 (一) 夏と冬とで衣服及び食物が如何に變化するかを詳説せよ
 (二) 日本の如何なる學問が世界に誇り得るか。
 問
 (三) 日本各地の方言が次第に薄れ行く理由を問ふ。

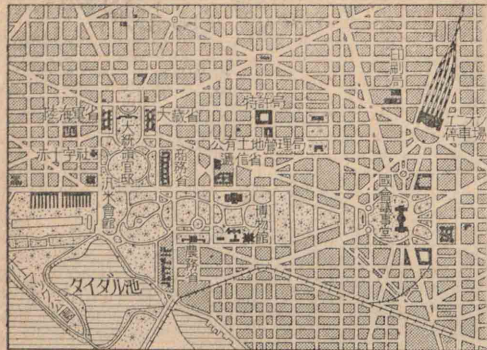
第四節 聚落 Settlement

聚落發生、人類は孤立して生活するものでなく必ず相集つて共同生活を營んでゐる。そしてその團體的居住を聚落といふ。その發生の位置は、地形が平坦で、日當りがよくて、飲料水の得易い所が選ばれ、又交通産業、軍事、宗教、學術、政治等の施設ある所などに發達する。

聚落の種類 聚落には孤立家屋、村落及び都市がある。村落と都市とは區別が困難であるが、その人口の職業構成から見て、農

琴平町 (門前町)

住
民



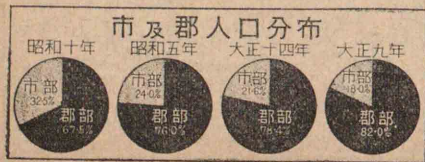
都市計画によつて發達したワシントン市



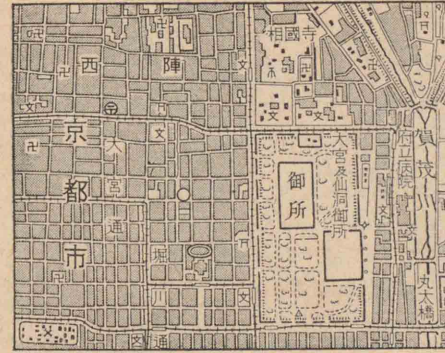
都市計画によつて建設中の新京
昭和十四年三月七日滿洲軍司令部許可

都市計畫 (Town Planning) 近代人口の都市集中が甚しく、都市の膨脹が急激で、これを自然に放任すれば種々の不便不都合を生ずるから、成るべく都市生活を便利且愉快にするために、都市計畫なるものが發達するに至つた。即ち先づ街路を整理して交通機關を發達せしめ、地域制を実施して商業區・工業區・住宅區等を區別し、保健休養のために適當に綠地を配置し、各種の衛生設備を完全にし、又美觀を保つために、風致地區を定め、建物を制限する等種々の方法が實施せられてゐる。

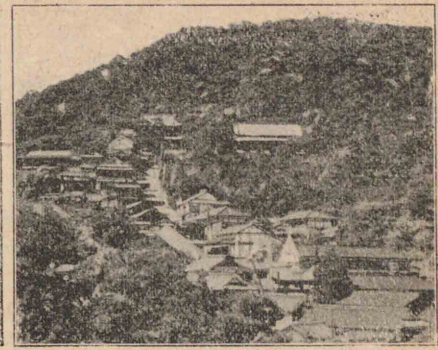
田園都市 (Garden City) 大都市は文化事業に適するが保健



住
民

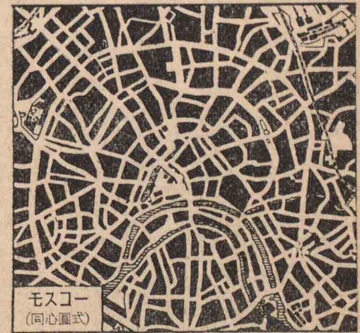


直交式の京都市街

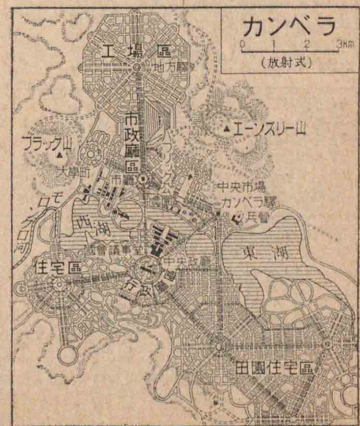


層村形の琴平 象頭山腹の傾斜に沿ふて家屋は階段狀に配列する

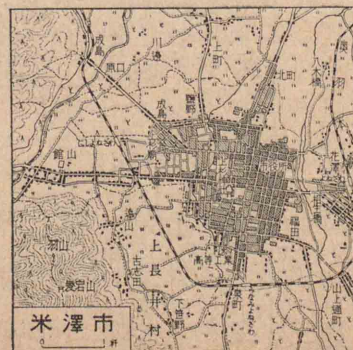
造から見て直交式放射式同心圓式网状等がある。又外敵防禦のために、村落も都市も斬壕土堤、城郭をめぐらすものがある。我が内地の都市には城下町と稱して城を中心として發達したものが多し。その周圍に城壁を繞らさないのは山河の形勢が自然の城郭をなしてゐるからである。その外形は不規則なものが多いが街路構造には直交式が最も廣く行はれてゐる。これは木造家屋が方形に建築するのを便宜とする事實と深い關係がある。



モスコウ (同心圓式)



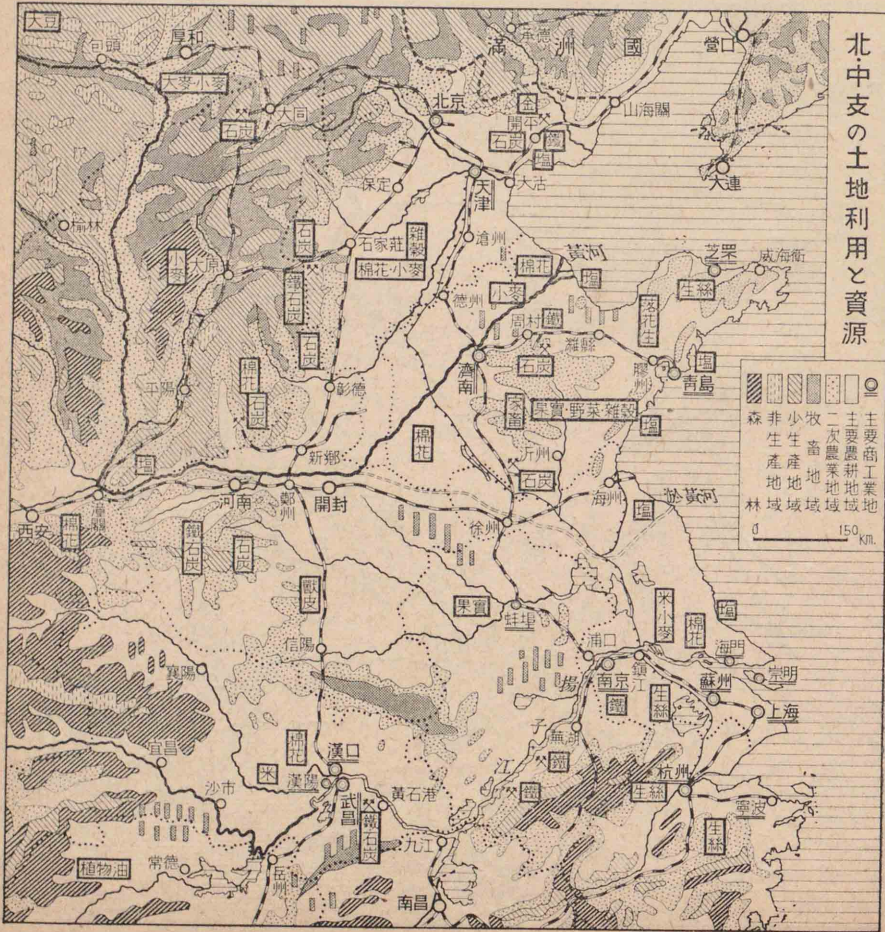
カンベラ (放射式)



米澤市

重要物産 (1936年)		諸工業 (1934年)	
棉花	(北支五省・中支三省 合計 8,073千担 全支 18,766 全) 43%	全支總額	北支四省陝西餘の 中支三省
塩	(北支五省・中支二省 合計 27,353千担 全支 (江蘇・浙江) 43,365 全) 63%	鋼 鐵	2,210噸 17%
石炭	(北支五省・中支三省 合計 1,575億噸 全支 2,482 全) 56% (埋藏量)	鉄 鋼	1,680,800元 85%
鐵	(北支五省・中支三省 合計 225百萬噸 全支 381 全) 55% (埋藏量)	皮 革	4,336,000元 67%
		セメント	626,000桶 70%
		ゴ ム	22,108,335元 85%
		全支工場数	北支四省陝西餘の 中支三省
		機械器具	231 174
		燧 寸	72 52
		製 紙	24 16
		硝 子	78 34
		卷 煙 草	440 44
		製 糸	141 121

左は北支五省(河北・山西・察哈爾・綏遠・山東・河南)・南支三省(江蘇・安徽・浙江)の重要資源と工業品を表はしたものである。

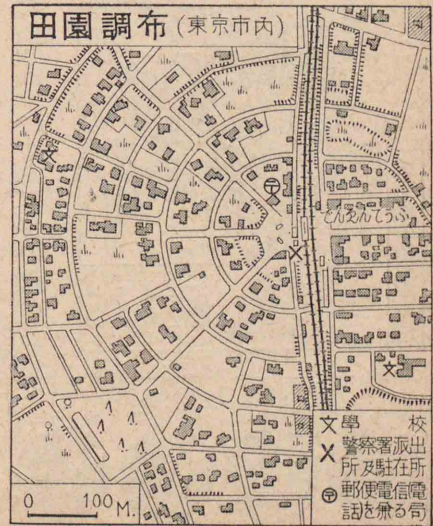


田園調布・(東京市大森區) 多摩川臺地都市住宅の遠望

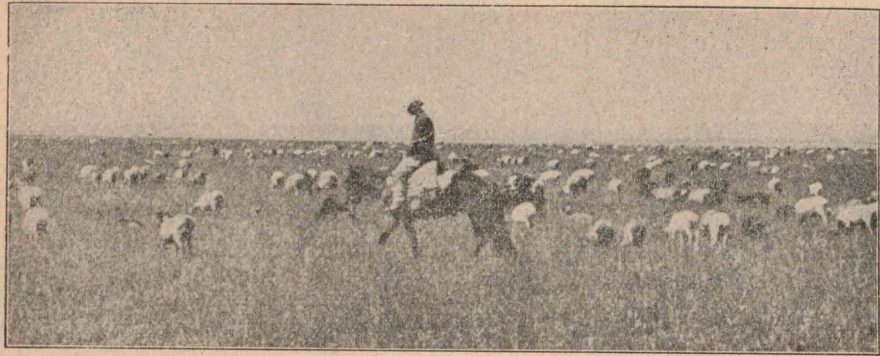
住 民

上には恵れてゐない。都市の近郊に計畫される田園都市はこの缺點を補ひ、都市・田園の長所を採り、完全な交通網と相俟つて高級な文化生活を營まんとしたものである。

設 問 (一) 郷土の聚落が如何なる理由で發生したかを研究せよ。
(二) 日本の大都市を列舉し、その發生の原因によつて分類せよ。

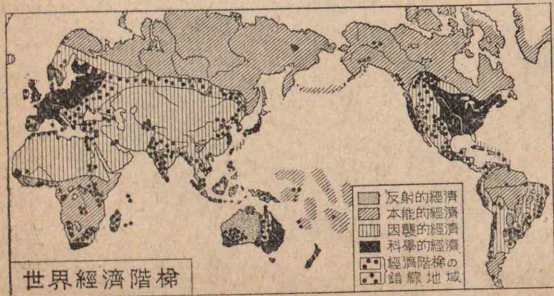


經濟



原始的經濟地域 遊牧に利用さるゝキルギス草原

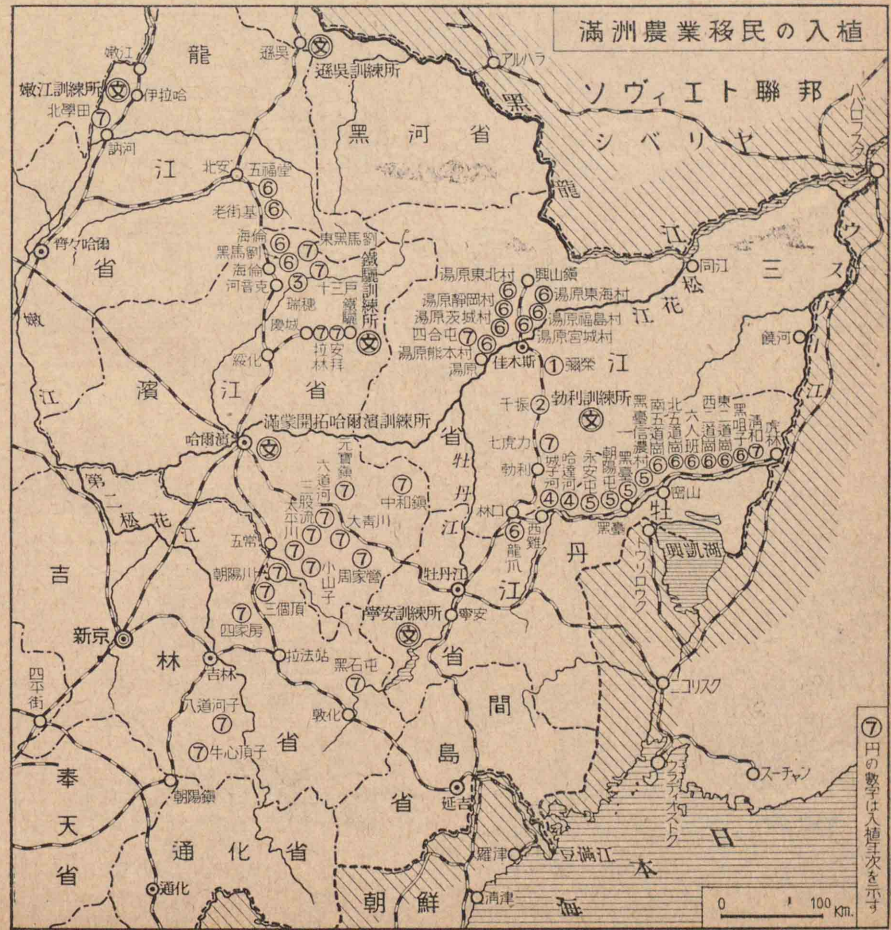
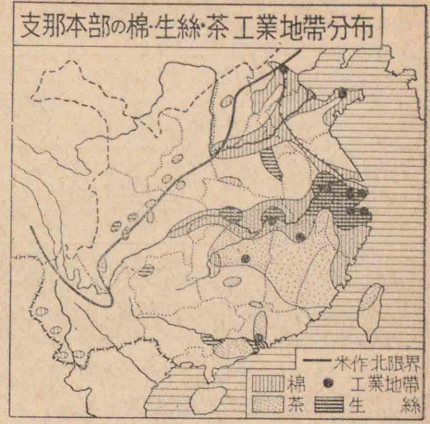
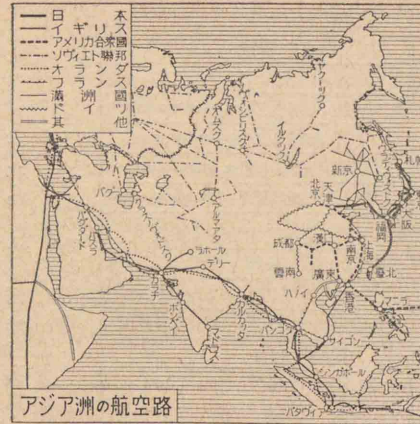
經濟階梯 人類の經濟活動は、世界各地の自然狀態の相違と、住民の民族的素質の如何とによつて、夫、その發達の程度を異にし、今尙原始的經濟の域を脱しない處もあれば、或は更に高度の科學的技術的經濟にまで發達した處もある。概して言へば、熱帶や寒帶地方には、反射及び本能的(オーストラリア族・小人等)寡雨地域には、因習的(アラビヤ人等)温地方には、科學的階梯(近代文化の歐米)の分布が見られる。而して民族の混淆せる地方には、經濟階梯も亦錯綜してゐる。

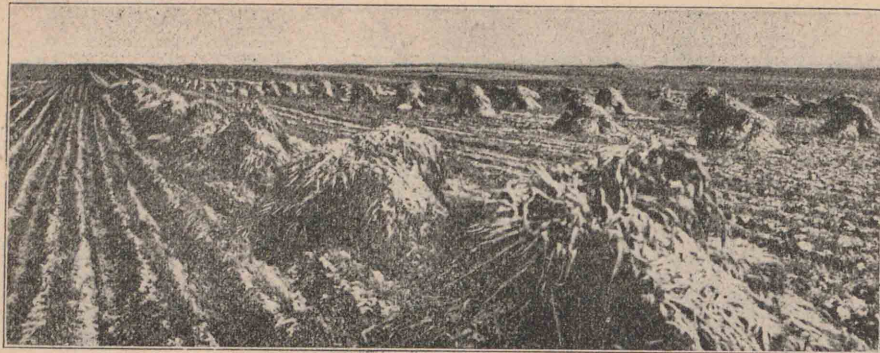


第四章 經濟

第一節 經濟生活の發達

經濟階梯 人類の經濟活動は、世界各地の自然狀態の相違と、住民の民族的素質の如何とによつて、夫、その發達の程度を異にし、今尙原始的經濟の域を脱しない處もあれば、或は更に高度の科學的技術的經濟にまで發達した處もある。概して言へば、熱帶や寒帶地方には、反射及び本能的(オーストラリア族・小人等)寡雨地域には、因習的(アラビヤ人等)温地方には、科學的階梯(近代文化の歐米)の分布が見られる。而して民族の混淆せる地方には、經濟階梯も亦錯綜してゐる。

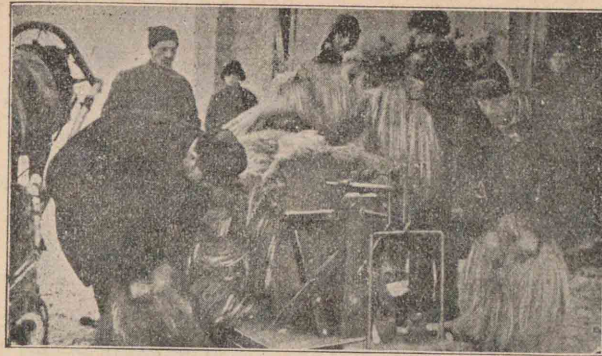
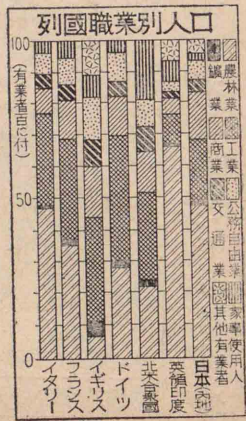




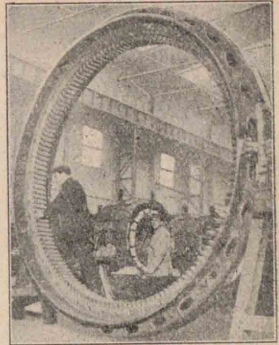
大農法に變りつゝある 農業國滿洲

いふ。その區別の標準は種々あるが、職業別の人口、生産物の價格、若くは輸出入品の内容によつて定まる。我が國は農業者が全人口の二分一を超えるので、その點から見れば農業國であるが、生産價格からいへば工業國である。又貿易内容から見ても、輸入に原料品が多く、輸出に製品が多いので工業國の部類に屬する。

自給自足經濟 Autarkie 世界の國々は、今や國民經濟を單位として、一國內に於て凡ての物質の自給自足を確立せんとしてゐる。これを自給自足經濟といふ。世界の國家が各、その自然の狀況に應じて、最も有利な産業に主力を注ぎ、國際的分業と國際的交換とが自由に行はれることは、世界經濟の理想とする處であるが、最近國家主義が盛にな



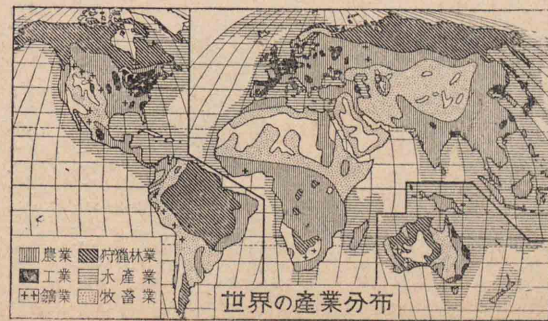
ソ聯邦の統制經濟政府が亞麻を買上げその生産加工の統制を行つてゐる處

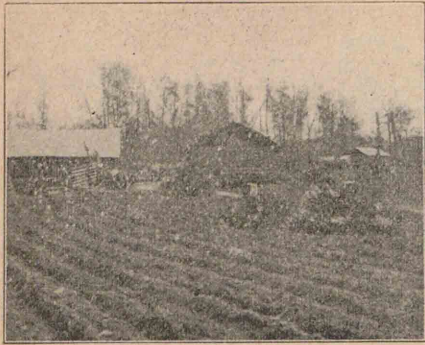


ソ聯邦五ヶ年計畫の一基礎たる電氣事業(大發電機の組立工事)

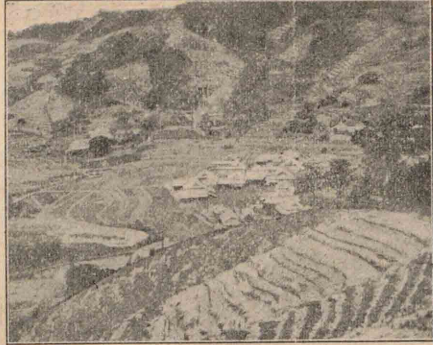
國民經濟 National Economy 現代の國家に於ては、一國內に於て各自が適當な産業に従事し、互にその生産物を自由に交換してゐる。かく一國を單位として、國民の間に結ばれた經濟的關係の全體を國民經濟と稱する。從來國民經濟は、自由の發達にまかせて統一のなものが普通であつたが、ソヴェエト聯邦は早くから計畫經濟を行ひ、近年、その他の諸國も部分的に統制して、生産の制限や調節を行ひ、統制計畫經濟の傾向が多くなつた。

農業國・工業國 Agricultural Country Industrial Country 國民經濟の主なる産業が、農牧・林・水等の原始産業を主とする場合は、一般にこれを農業國と呼び、鑛・工商等の加工變形を主とする場合はこれを工業國と





北地の開拓 樺太敷香の奥地にも
土地利用の手は延びる

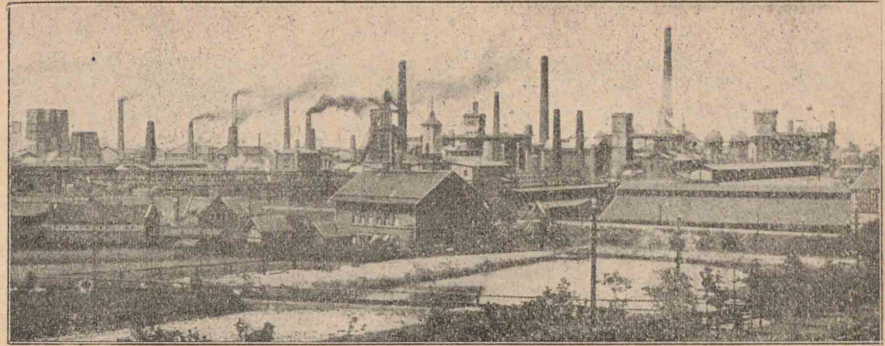


階段耕作の一例 耕地の狭い我が國ではか
うした景觀が各地に見られる

及びバルカン諸國、ソヴィエト本國と各聯邦及び植民地、
アメリカ合衆國と中央及び南米諸國、日本と滿洲等は、今
日有力なブロックの例である。

經濟的優越性 Economic Dominant 或地方の或生産物の産額が著しく多く、
他の地方に對して支配的な優位を占めるとき、これを支
配的産物を有するといひ、これはその地方の自然と人間
との一方、又は双方の條件が、他の地方よりも特に優れて
ゐる時に成立するものである。而して支配的産物の多
い地域は經濟的優越性を有し、そこに文明の中心が形成
され、又經濟的交換も行はれて、世界的商業の發達を促進
するのである。

世界の各國に就て見ると、米國は最も多くの支配的産物
を有して經濟的優越性強く、日本は生絲・人絹織物・水産物・
電球・自轉車・樟腦等についてこれを持つてゐるのである。

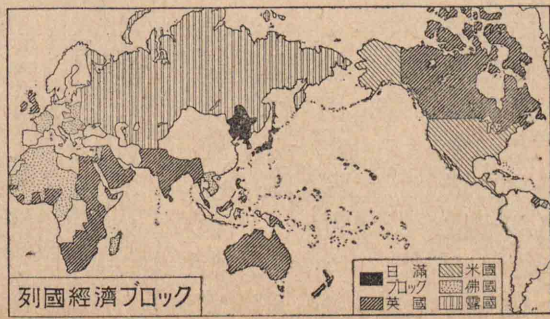


工業國ドイツ 上シレジャ工業地帯

り、一旦緩急ある場合を豫想して、自給自足經濟の確立を
理想とし、爲に貿易に制限を加へて、世界經濟の圓滑な發
展を阻害しつゝある。

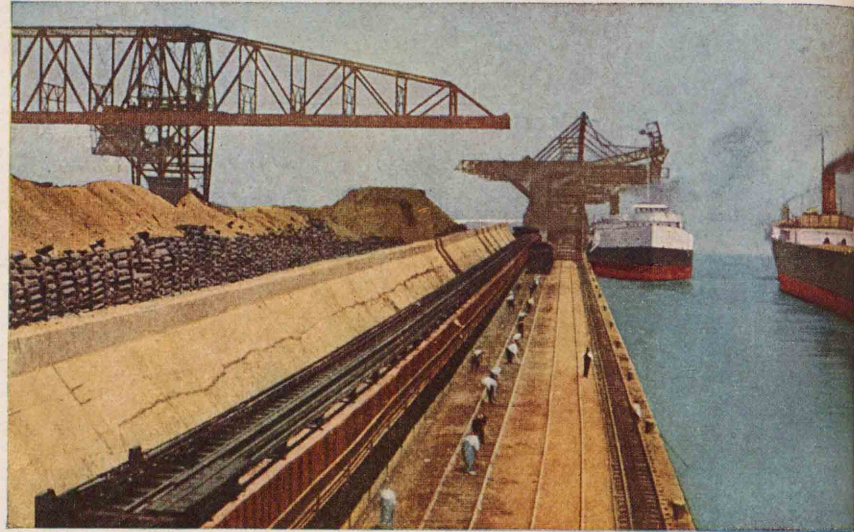
經濟ブロック 併し一國が眞に完全な自給自足經濟を
確立するといふことは、その國が非
常に廣大な領土を有し、あらゆる資
源を豊富に有する場合の外は困難
であるから、こゝに關係の深い若干
の國が互に團結して、その間にだけ
は相互依存の經濟を行ひ、それ以外
に對して協調を拒むといふ方法が、
近年著しく行はれるやうになつた。
これを經濟ブロックと名づける。

イギリス本國とその自治領、フランス本國とその植民地

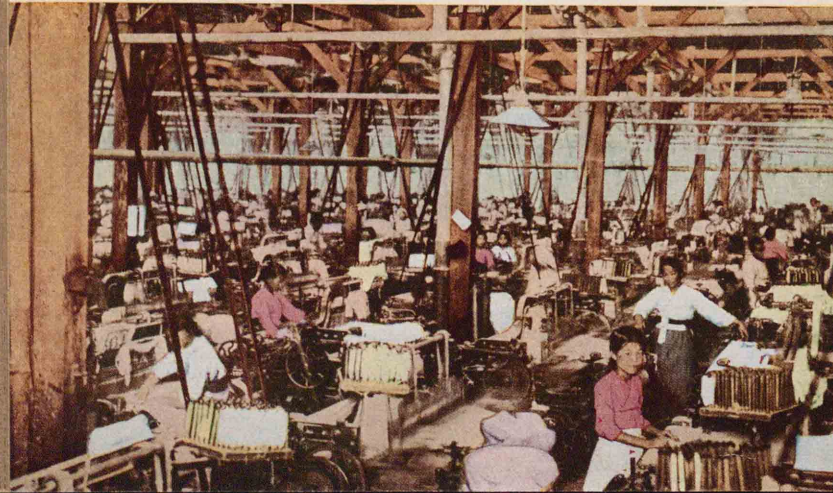




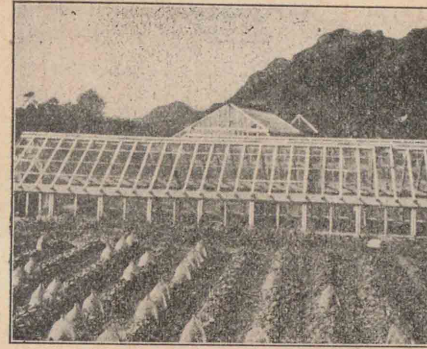
高度の農業 和蘭の砂丘の内側の低濕地は世界的の花丹栽培地域でその球根は英・米を始め世界各地へ輸出してゐる 農業發達段階の最高度のものである



米國五大湖地方の鐵鑛輸送 米國五大湖地方は運送の便と電力の豊富 産炭の夥多とにより鐵工業の大中心をなしてゐる 圖はオハイオ州アシタブラの鐵鑛積出の有様である



釜山の紡織工場 近來我が國の製絲織物工業は著しい躍進を遂げ從來この方面に於て世界の王座を占めてゐた英國に脅威を與へ世界的の織維工業國となつた 最近北支・朝鮮にも進出し各地にこの工場が續出して來た 圖はその一例である



促成栽培 暖い千葉南部ではかくして促成野菜が出来る



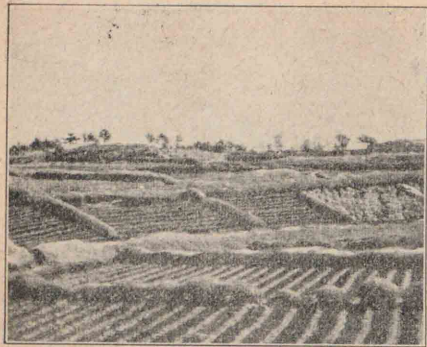
高知平野の二期作 七、八月頃は刈入と植付で忙しい

問 設

- (一) 世界の主なる國々を農業國・工業國に分類せよ。
- (二) 貿易を制限するためにどんな方法が用ひられてゐるか。
- (三) 日滿經濟ブロックに於て最も不足せる資源は何々であるか。

第二節 農業 Agriculture

農業と土地 農業は地形と最も密接な關係を有する。平地は開墾がやさしく、土壤がよく、水運灌漑等の便も多から、世界の農業は概ね先づ平原地方に發達し、平地がなくなるにつれて、次第に山腹丘陵に及んで行く。傾斜地は耕作に不便であるから、時として階段狀の耕地を作る。わが國の如き山地の多い國にあつては、耕地は、僅に全面積の一割六分に過ぎない。土壤も亦農業に關係が深い。土壤の良否は、母岩の性質とその生成とによつて差異がある。即ち石灰岩地の定積土の如きは、概して耕作に適しないが、河川による運積



集約農業（關東）小さい畑に各種の野菜を作り、畦に茶を植えてある



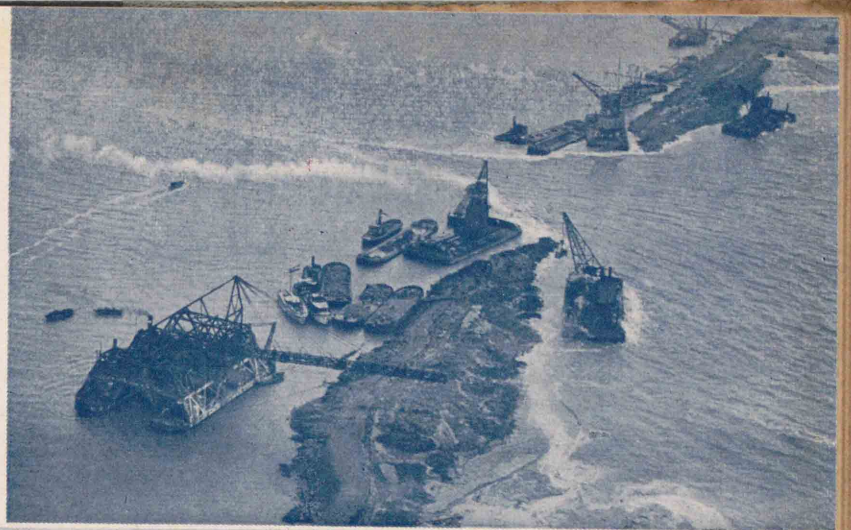
粗放農業 十勝平野の耕作 豆又は麥類の一回作より行はない

土は最も肥沃である。ロシアの黒土、支那の黄土などは、肥沃であるが多年農業の行はれた土地は、地力が消耗してゐるから、多量の肥料を施さねばならぬ。

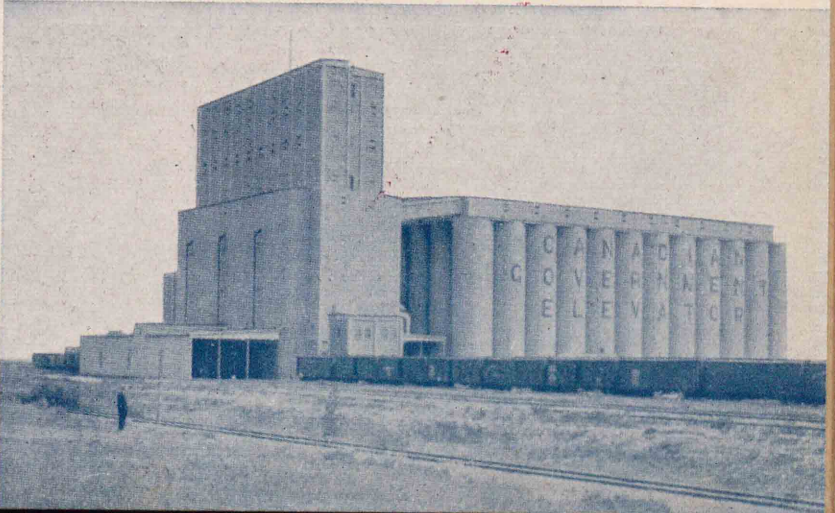
農業と氣候 農業は氣候の支配を受けることが又頗る大である。總ての植物には、生育可能の氣溫限界があり、氣溫が低きに過ぎる時は、溫床、溫室等特殊の施設を必要とする。世界各地の農産物はその種類を異にするのは、主として氣候の關係からである。

農業の種類 廣大な耕地があつて、勞力の不足する地方には、*Extensive Agriculture* 粗放の農法が行はれ、これに反する地方では、土地を極度に利用して、多大の收穫をあげる *Intensive Agriculture* 集約的農法が発達する。わが國は最も集約的な農業を行つてゐるが、アメリカなどには粗放的經營が行はれ、殊に豊富な資本を背景として、機械や家畜の力を多く利用する大農法が行は

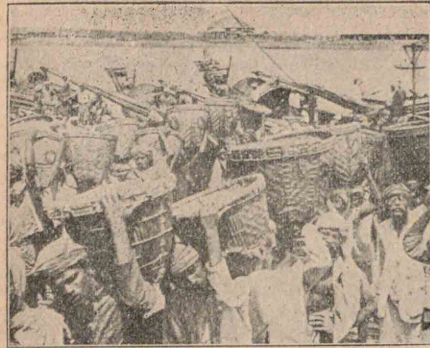
開拓の一例 人間の活動は産業に交通に凡ゆる方面に日に進歩してゐる。圖はゾイテルゼー埋立の状況で和蘭にはかうして出來た土地が多い



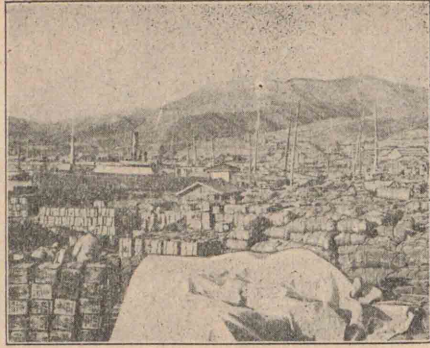
静岡縣の耕作景 低地によく整理された水田が開け丘陵に香高い茶の新芽が萌えてゐる。兩者共に季節風地域の産物で收益の多いものである。圖は静岡縣の代表的な耕作景であるが集約農業は我が國農業の一特異性である



加奈陀の小麥倉庫 加奈陀は世界屈指の小麥産地で小麥輸出に於ては世界一二位を争つてゐる。高くない無恰好な倉庫は小麥地帯を象徴する

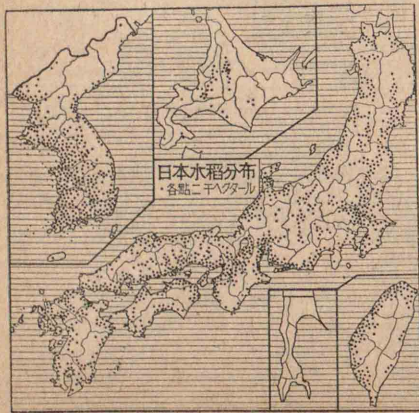


ラングーンの米運搬 これらはアジア各地及歐洲に輸出される



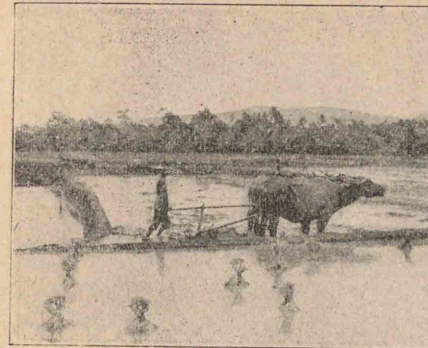
群山の米 朝鮮米は主に群山、木浦から我が國へ移出される

インド支那マレー諸島に多く、近年ブラジル米國等に移植されてゐる。世界の米産總額は約一億噸で、日本支那マレー諸島インドでは概ね自國で消費するが、インド支那は盛に輸出して、ラングーン米・シャム米・サイゴン米・トンキン米等の名がある。我が國ではこれを外米といふ。米は我が國の最も重要な農産物である。從來外米輸入が多かつたが、近年農法の進歩、開拓の奨励等によつて増産し、朝鮮、臺灣の産米も多いため、今や略、自給自足するやうになつた。麥は米に比し、低溫少雨の地に適し、大麥、小麥、燕麥、ライ麥の別があり、分布區域

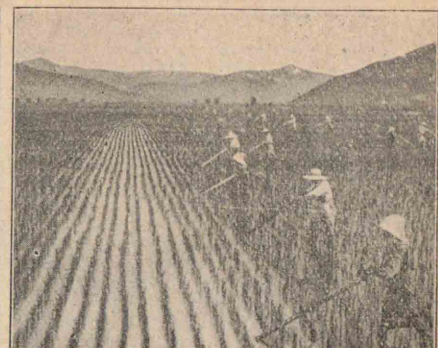


英領インド	10百万担	54%
日本	19%	
荷領インド	7%	
蘭領東インド	6%	
シヤム	3%	
中華民國	4,374,500担(昭和十一年)	

世界總産額 9300万担

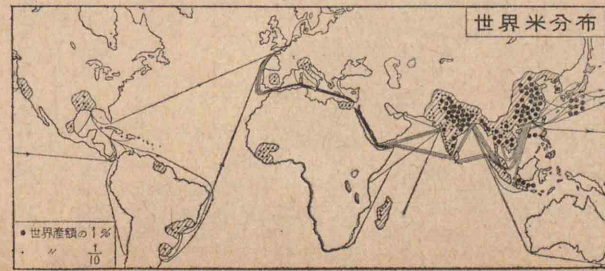


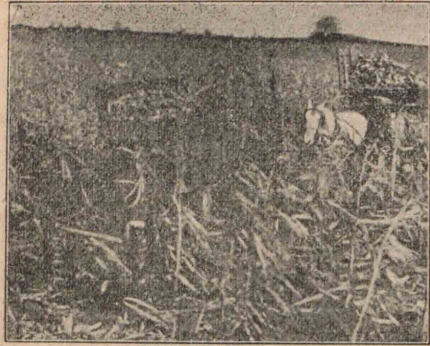
ジャバの水田 我が國に比し稍粗放的である



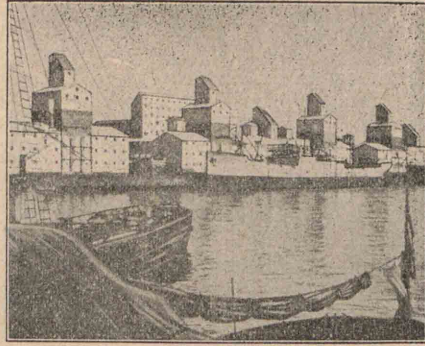
我が國の水田 兒島灣干拓地の整然たる耕作

れてゐる。精緻な農法を園藝農業といひ、又文明國人が熱帶地方で經營するものを栽培農業といふ。世界農業地域 農業は著しく自然的條件の支配を受けるから、溫帶熱帶の平地に最も榮える。アジアの南東部は、夏季に高溫多濕の季節風を受け、ヨーロッパの大部は高溫多雨の南西風と灣流とに恵まれ、何れも人口が多いから、農業が發達してゐる。南北アメリカは農業地域が廣いが、アフリカ、濠洲の大部は雨量が少く、人口が稀薄で、農業は海岸地帯に限られてゐる。併し近年人工灌溉で開拓されてゐる所がある。農産食料 米は高溫多雨の地に産し、アジアの季節風帯即ち日本支那インドイ



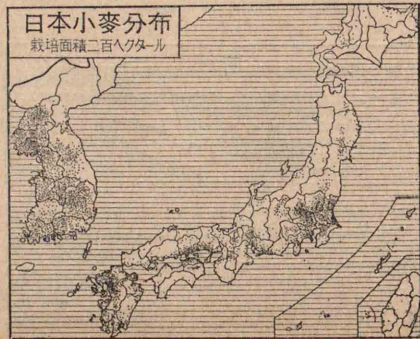
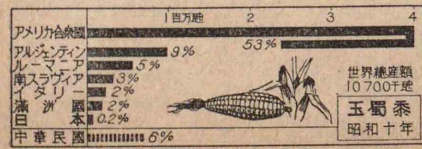
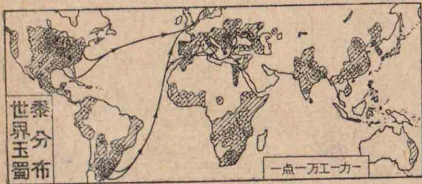
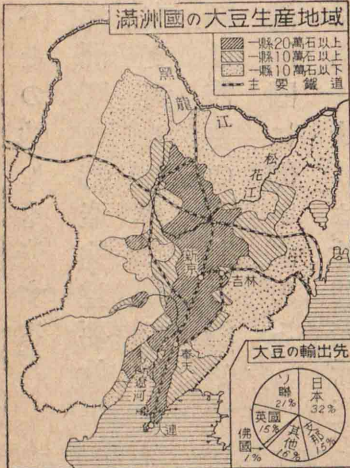


米國カンサス州の玉蜀黍收穫

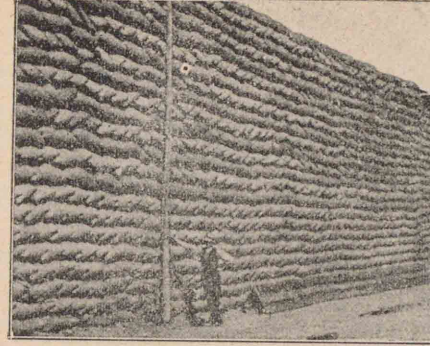


南米ブエノスアイレスの小麥倉庫

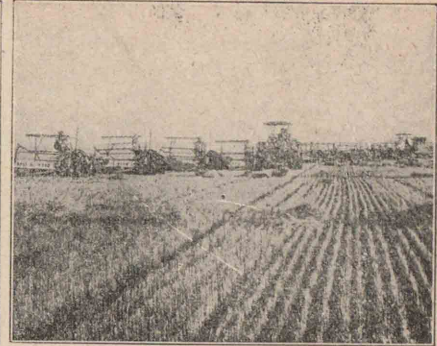
アルジェンティンは西に積出



して、盛に歐洲に輸出し、その他小麥はインド・アルジェンティン・濠洲・南阿北支那にも産する。我が國は表日本殊に關東に多く産し、略、自足の域に達したが、國內種は製粉に適しないので品種改良が急務である。玉蜀黍は米國の産が最も多いが、牛豚の飼料となるので輸出額が少い。

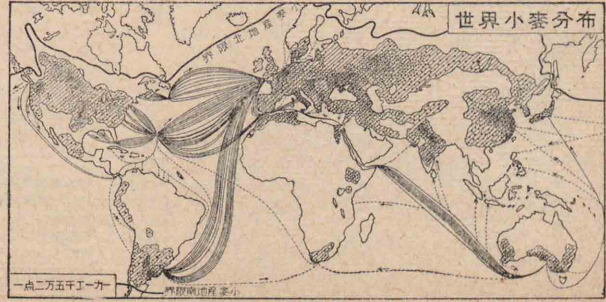
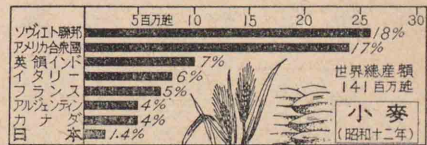


アデレード港に山積する船は小麥



カナダ南部の小麥收穫

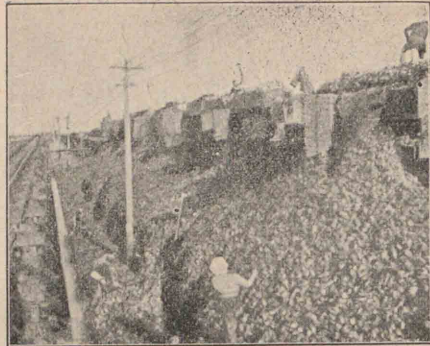
が甚だ廣い。大麥は、世界ではソ聯邦米國・ドイツに多く、日本では關東・朝鮮が主産地で自足され、需要産額共減少の傾向にある。小麥は、温暖・少雨の地に適するが、冷涼の地にも産し、冬小麥・春小麥の別がある。世界穀物の全耕作面積の約四分一を占め、主産地は北米・ヨーロッパで、後者は世界の一半を産し、ダニエーブ河岸諸國は多く輸出する。西歐諸國も産額は少くないが、尙不足を輸入してゐる。北米は世界の約五分一を産し、カナダ南部米國中部間に廣く栽培



經濟

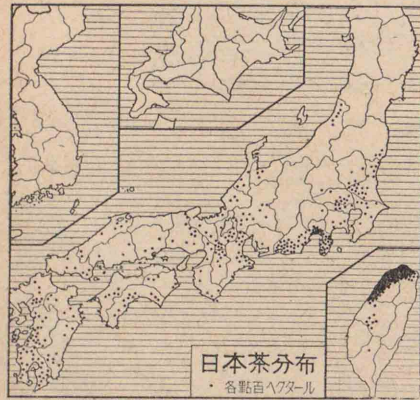


臺灣桃園附近の茶摘み



十勝平野の甜菜 鐵道によつて工場に運ばれる

部(北半)に栽培される。我が國は、製糖業が盛大で、粗糖を臺灣、ジャバより移輸入し、精糖を輸出する。茶は季節風帯の特産で、丘陵に適し、製品に、紅茶、緑茶、烏龍茶等がある。インド・セイロン・ジャバ産は、多く紅茶として英米に、日本支那産は、主に緑茶として米國に輸出される。又支那では、磚茶を製してソ聯邦に輸出し、臺灣では紅茶、烏龍茶、包種茶として、



英領インド	5万担	10	15	20
セイロン	23%	42%		
蘭領東インド	17%			
日本	13%			
佛領インド支那	2%			

世界總産額 423千担
茶 (昭和十年)

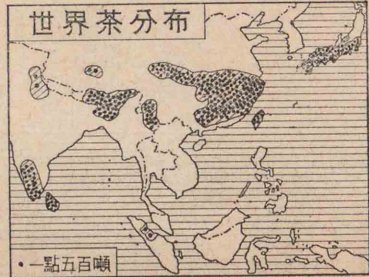
Mark Tea, Green Tea, Oolong Tea

インド・セイロン・ジャバ

り當人一民國列
量費消茶

國名	消費量 (担)
英	2.5
自由國	1.5
オランダ	1.2
カナダ	1.0
日本	0.8
米	0.5
獨逸	0.4
佛	0.3

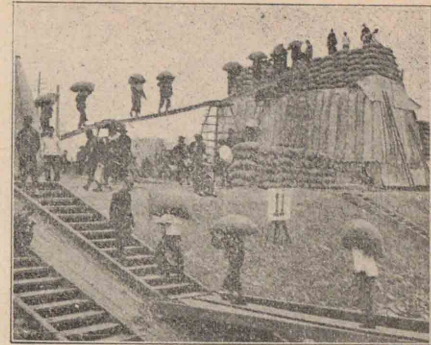
世界茶分布



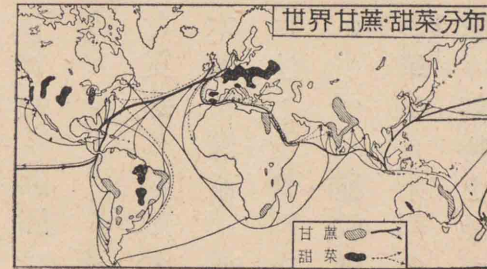
經濟



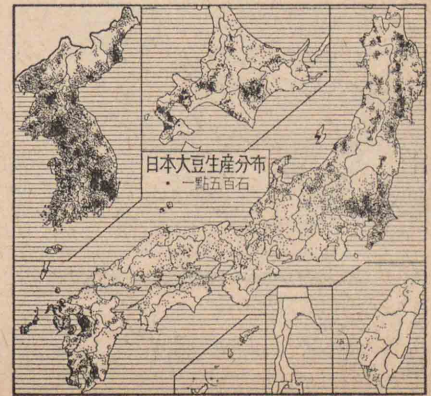
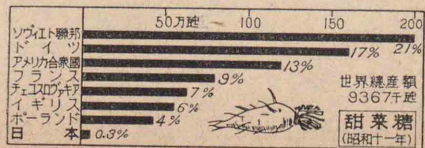
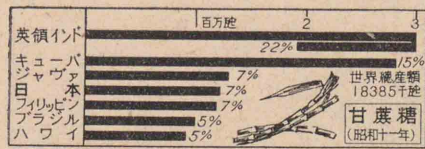
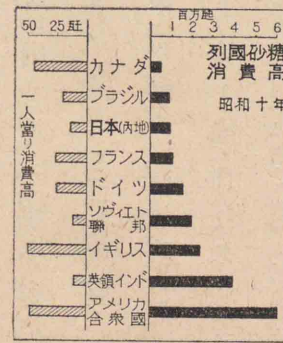
臺灣南部の甘蔗收穫



陸揚しつゝある北滿の大豆(ハルビン附近)



1 ロッパその他にも産する。
大豆は、滿洲國の特産物、重要輸出品で、日本支那インドにも産する。我が産額は需要の三割に過ぎず、不足を滿洲國に仰いでゐる。
農産嗜好品
砂糖は、甘蔗糖、甜菜糖に分れる。甘蔗は熱帯・亞熱帯に、甜菜は稍、濕潤な温帯北





大豆耕作 地方農家の需要に過ぎなかつた滿洲大豆は明治四十一年歐洲工業界に紹介されてから一躍世界的農産物となつた 南北滿共に産し特に北滿の産額が多い 圖は北滿の廣漠見はてぬ大豆畑に於ける播種の状態である



ユカタン半島に於けるシサル麻乾燥 石蒜科の多年生草本でメキシコに原産しユカタン半島に最も多い纖維はマニラ麻に似て綱・麻布の原料となる



朝鮮婦人の棉摘み 我が國工業の首位にあるものは綿工業であるがその原料の大部は輸入に仰いでゐる 湖南平野の棉の我が經濟界に占める重要性はこゝにある 圖は全羅南道の棉作の景觀である

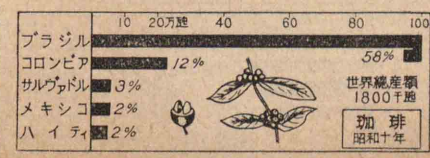


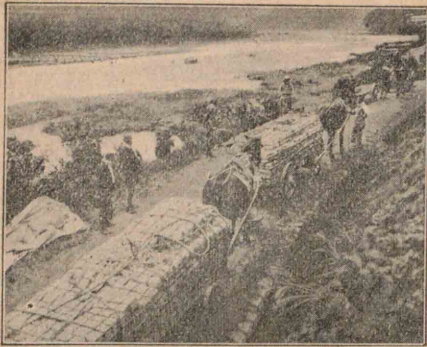
トゴランドのカカオ畑



サンパウロ州 邦人珈琲園の收穫

紅茶を英米に、烏龍茶を米國に、包種茶を南洋地方に輸出する。
珈琲はエチオピア(アビシニア)の原産で、高温でない丘陵地に適する。ブラジルが世界總産額の約六割を占め、我が南洋群島のサイパンに稍産額があり、臺灣東海岸にも栽培が始められた。米國、北歐諸國等がその主要消費國で、我が國も消費が急増してゐる。
カカオ(Cacao)は黄金海岸が世界一の産地で、我が南洋群島にも少額の産があり、臺灣にも試作してゐる。米、英、獨等は、其の主要消費國である。
煙草は、西インド、東インド兩諸島に良質のものを産して、ハヴァナ煙草、マニラ果草の名が高い。





和歌山縣紀州蜜柑の運搬



キューバの煙草耕作

農業經營の新局面 近代的の産業經營は常に物品の世界的需要に注意し土地の事情に適應して行かなければならぬ 圖は北海道(大日本麥酒會社)山鼻のホップ園で年輸入額二六〇萬圓に上るホップに着眼して自足を目ざした新農業である



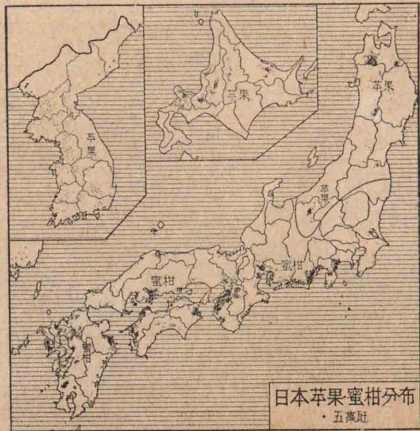
ブラジルの珈琲園 サンパウロ州一帶の地は亞熱帶性氣候・排水良好・成長期の多雨・成熟期の乾燥・勞力豊富等で世界珈琲産の過半を占めてゐる



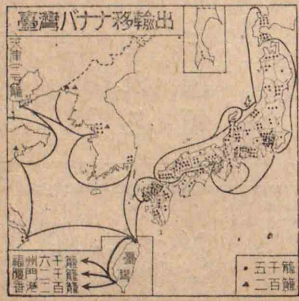
ロスアンジェルス附近の葡萄運搬 カリフォルニア州は地中海性果實の大産地 アメリカの果樹園である 其の栽培・運搬はアメリカ式で大々的である



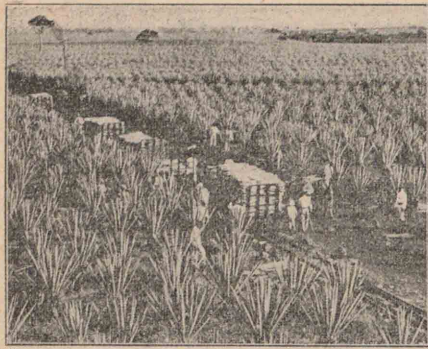
多産地は印度・米國で、わが國では需要の一割はアメリカ合衆國より輸入し、國産は栃木・鹿兒島・茨城の諸縣に多く、專賣制度のため輸出が伸びない。果實は嗜好品としての需用が増加し、遠隔地にも輸送されるやうになつた。風土と住民の嗜好とによつて種類が異り、熱帯地方殊に西インド・中米は、バナナ・鳳梨を産して歐米に輸出し、アフリカ・西アジアの沙漠地は、住民の食料なる棗・椰子を産する。温帯地方特に地中海式氣候の地は、果實の種類が多く、柑橘類・オリーブ・葡萄・無花果等を産する。冷涼地は、苹果・櫻



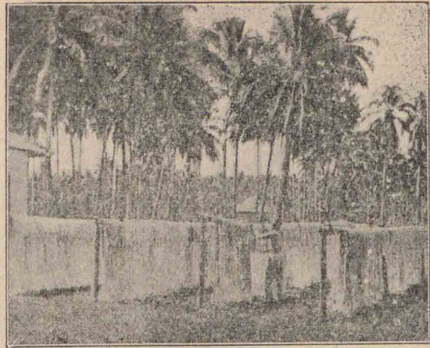
日本苹果蜜柑分布



臺灣バナナ移輸出



ヘネケンの耕作景とその收穫運搬



ミンダナオ島のマニラ麻の乾燥

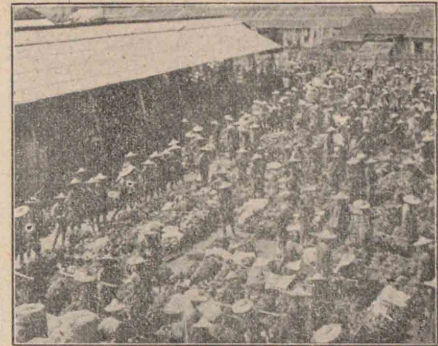
亞麻は温帯北部(北半)に適して、特に東歐・北歐に最も多い。大麻は温帯・熱帯に栽培され、ソ連邦・イタリ・ポーランド・日本が主産地である。黄麻は熱帯アジアの特産物、インドの重要輸出品である。マニラ麻は主産地フィリピン群島より多量に輸出し、我が國は多くこれを輸入する。シサル麻は、ヘネケンの葉より採集され、熱帯乾燥地殊にメキシコに多く産する。各地に移植され、臺灣にも産す。

費の多いのは、米國・日本・インド・英國・支那等である。我が國産は、産額が少く且質が粗悪で、米國・インド・支那・アフリカから多く輸入する。近年、棉自給策の見地から、朝鮮・滿洲で増産を計つてゐる。麻は亞麻・大麻・黄麻等の外、シサル麻・マニラ麻等の類似品がある。何れも織物・綱類の重要原料である。

	100万担	200	300	400	500	600
アメリカ合衆國	25%					
日本	15%					
英領インド	12%					
イギリス	11%					
中華民國	9%					
ソ連邦	8%					
フランス	5%					
總額	25375千俵					
棉花消費 (昭和十一年)						

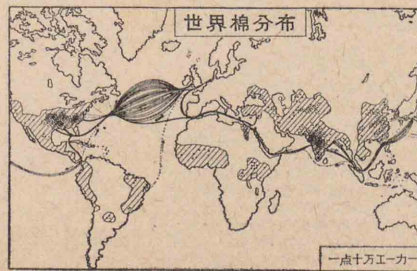


米國ジョージア州の棉摘み

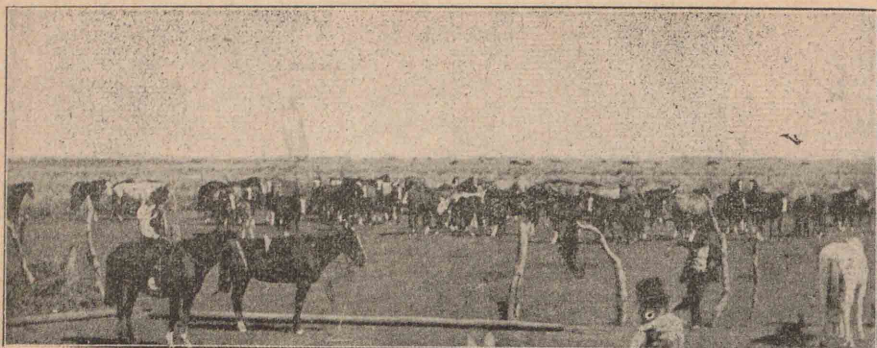


雑踏する臺中のバナナ市場

桃等の産が多い。我が國は、冷温熱三帯の果實を産して、味覺の幸が大である。香料は、熱帯地方の特産で、調味料に使用される。ヴァニラ肉荳蔻胡椒丁子が主で、西インド・蘭領東インド・アフリカが主産地である。農産原料品 棉(綿)は、最も重要な織物纖維で、今は北緯四十度・南緯三十度間に栽培される。成長の時期には高温と適度の雨量とを要し、成熟期收穫期には氣候の乾燥を必要とし、又二百日以上霜のない處がよい。棉の産額は、米國の南東部が世界の四割二分を占め、インド・ソ連邦・支那・エジプト・ペルー等がこれに次ぐ。棉の輸出の多いのは、米國・インド・エジプト・支那等で、消



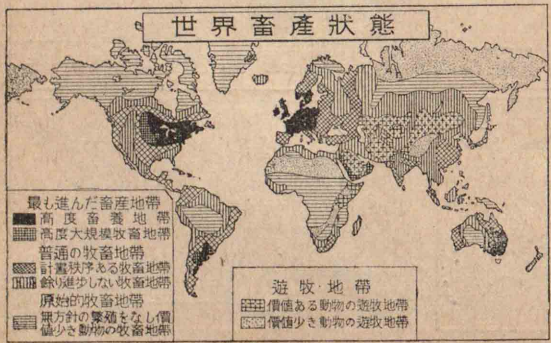
	100万担	2	3	4	5
アメリカ合衆國	42%				
英領インド	10%				
ソ連邦	9%				
中華民國	7%				
エジプト	6%				
ペルー	1%				
日本(朝鮮)	0.5%				
世界總産額	9636千担				
棉花 昭和十二年					



南米、パンバスの牧馬

牧畜と環境 家畜は一般に氣候に對する順應性が強いから、主要食料たる牧草のある所ならば何處でも行はれる。併し比較的廣い土地を要するので、人口稠密で農業を有利とする地方には、あまり盛にならぬ。故に一般に温帶寡雨地方に盛に行はれ、わが國では農業に有利でない火山の裾野や隆起準平原地方に行はれ、又専ら農家の副業として、小規模に行はれるに過ぎない。

主要家畜 牛は氣候に對する抵抗力が強いので、印米・蘇・ブラジル等に



第三節 牧畜業 (Stock-farming)

問 (二) 甘蔗と甜菜との分布によつてその好適氣候を判斷せよ。



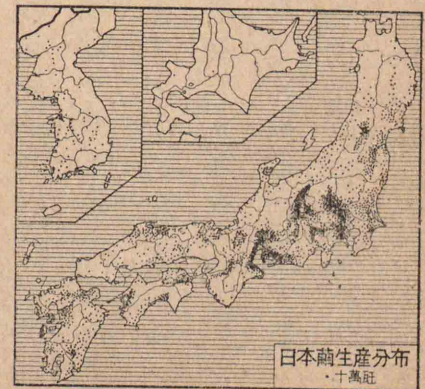
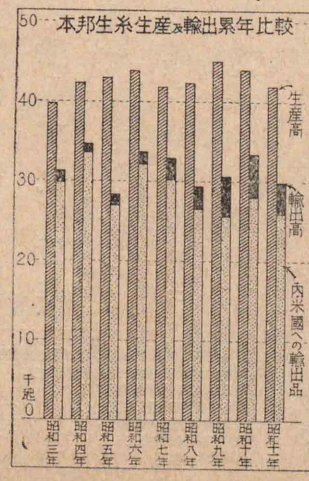
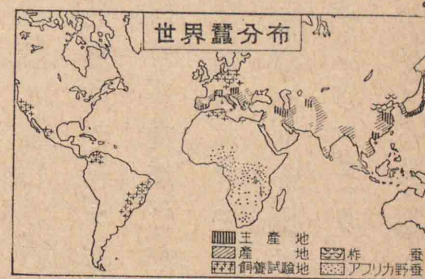
中國高原の牧牛



我が國の養蠶

るやうになつた。**養蠶** 蠶は支那が原産地で、飼育に特別の技術、多大の努力を要するから、養蠶地帯は局限される。我が國は養蠶の最盛地で、支那がこれに次ぎ、伊佛にも稍行はれる。生絲は我が國の特産品、重要輸出品であるが、支那・イタリーの二國も少しく輸出する。

設 (一) わが國に於ける米の産地の北限界を説明せよ。

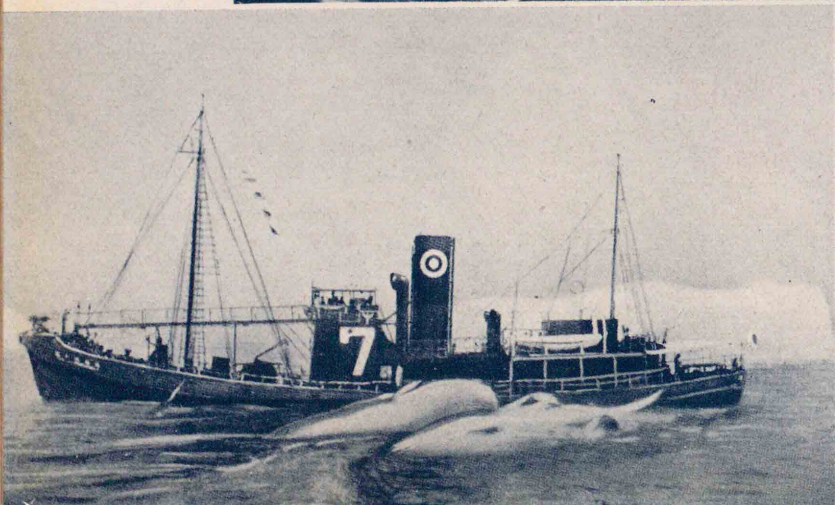




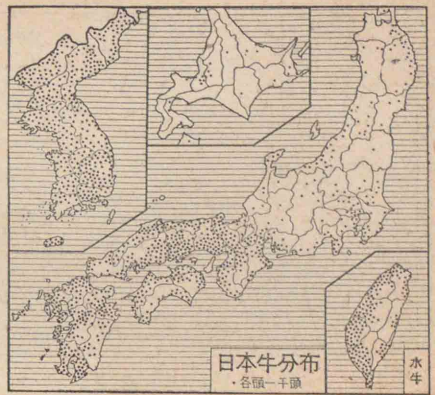
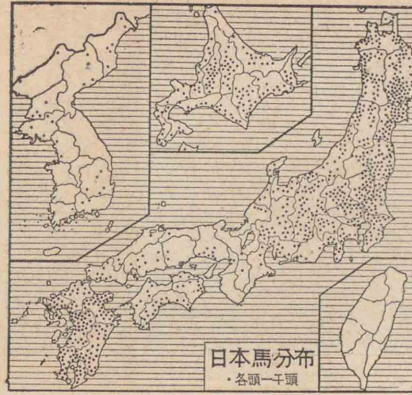
北洋の蟹工船 第一の仕事は脱甲作業でそれから肉の裁割・水洗・秤量・肉詰・殺菌等の諸工程を経て罐詰となる 圖は七五種もあるトラバ蟹と闘ふ戦場の如き脱甲作業



枕崎の鯨漁 黒潮に乗って北上する鯨の大群は薩摩の東南海上を通過する 枕崎の鯨漁は實に盛である それはやがて薩摩節となり土佐節と共に市場にその姿を現はす

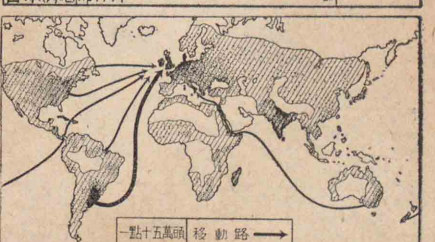
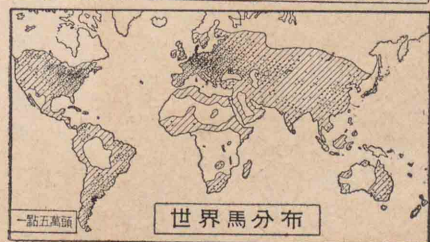
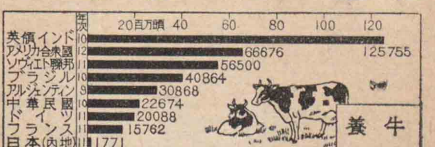
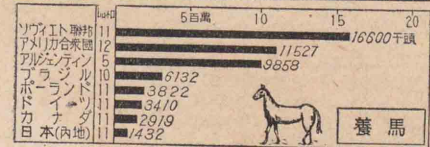
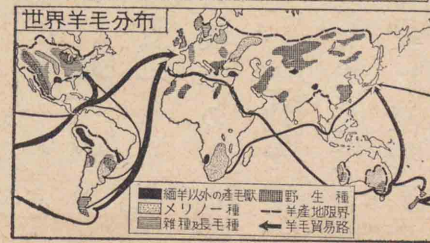
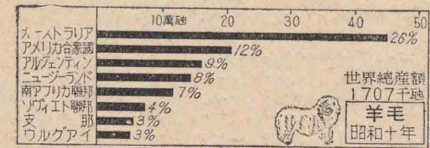


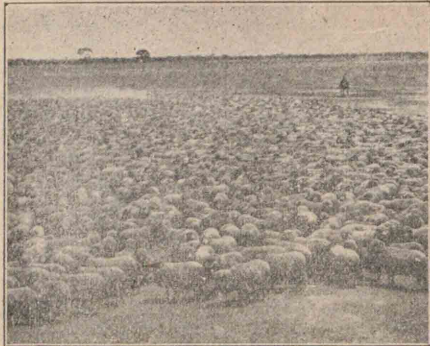
南極の捕鯨業 南極海を舞臺とする國際捕鯨競争場裡に活躍する我が捕鯨船は毎年多數の鯨を捕獲し水産日本の誇を高くしてゐる



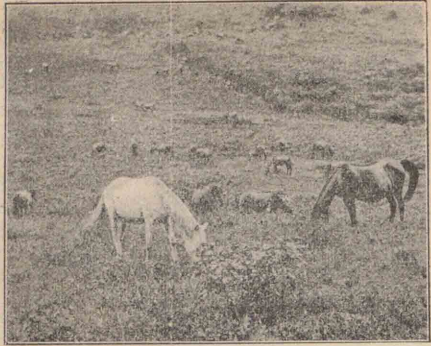
ら、北半球の各地から、南半球の蘇聯邦で、大規模に經營せられ、南半球の各地から、北半球

多く、肉・毛・皮等を供給し、又力役に供せられる。馬は温帯の少雨地に適し、軍事上特に重視される。蘇米・アルジェンティン等に多い。羊は優良な衣服原料と肉とを供給し、冷涼乾燥の氣候をもつ平原に適する。濠洲・米・アルジェンティン・南阿・蘇聯邦で、大規模に經營せられ、南半球の各地から、北半球





氣候風土に恵まれたオーストラリアの牧羊



三春駒の産地阿武隈の放牧

林業と環境 樹木は酷寒地寡雨地以外には、到る處に生育するが、氣候の相違によつて種類を異にし、随つてまた利用價值を異にするは當然である。古くから開けた平地は、一般に農業が行はれるので、森林は山地にのみ残されて、林業の發達が困難であるから、今日林業の發達して

第四節 林業

FORESTRY

の西歐及び日本に向けて、羊毛を供給する。豚は支那と米國とに最も多い。その肉は、榮養分に富むので、甚だ尊重せられる。

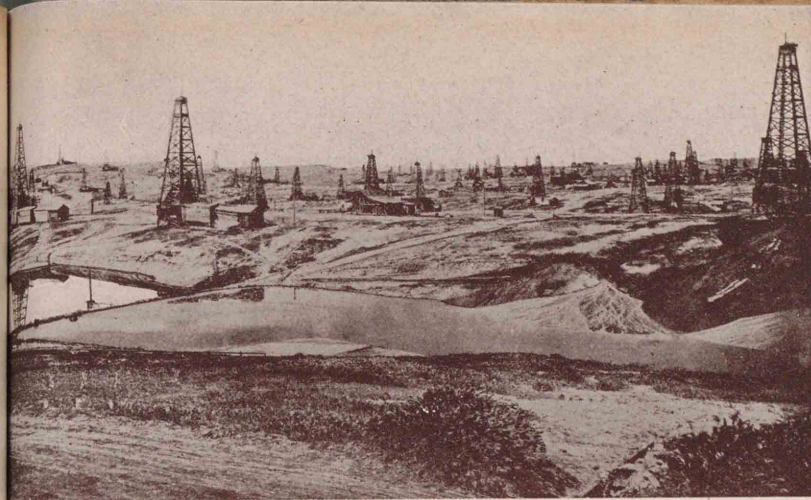
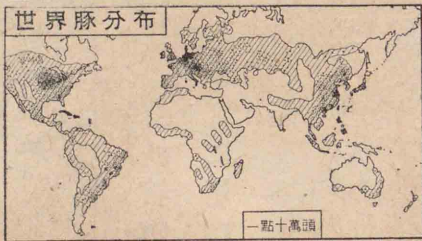
設

(一) 温帯乾燥地方に牧畜の盛な理由を述べよ。

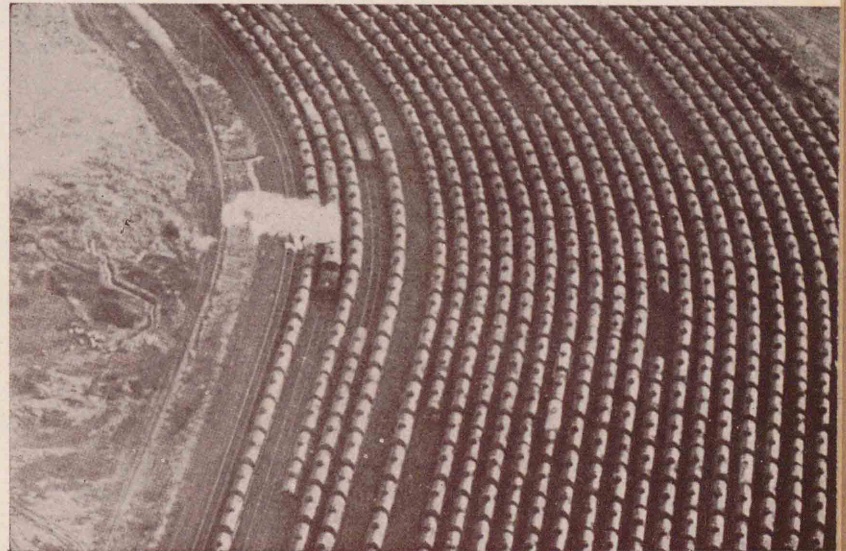
問

(二) 日本の主な牛と馬との産地を問ふ。

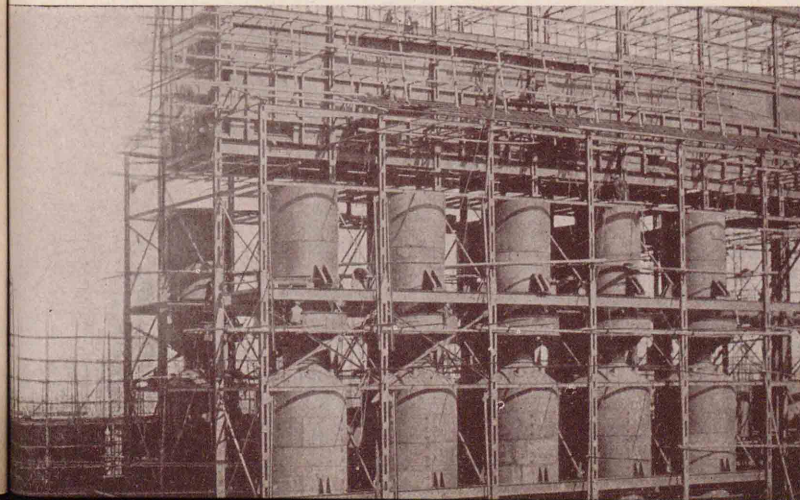
国	養豚頭数 (昭和一年)
中華民國	4284
アメリカ合衆國	2477
ブラジル	2283
ドイツ	2255
ソヴェト連邦	704
フランス	672
ポーランド	461
日本	461



バクー油田 面積二五方杆のアブシエロン小半島にあり年産額五千萬バレルを超え一油田としては世界最大のものである



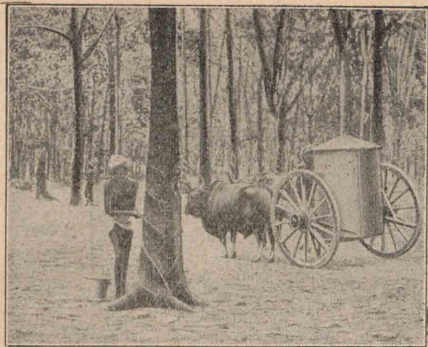
フィラデルフィアの石油タンク 市は大貿易港で殊に背後に大油田を控へ世界第一の石油取引地である。圖は石油タンクの蜿々とした壯觀である



撫順オイルシェール工場 石油を制するものは世界を制するといはれる今日我國の石油獲得の第一として滿鐵では撫順で頁岩乾溜事業を起してゐる



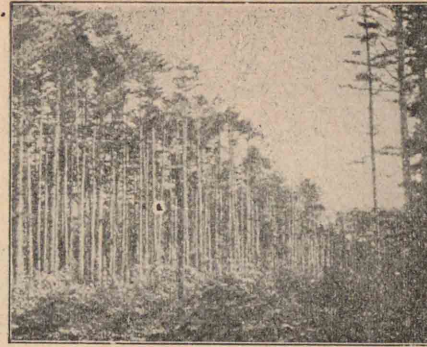
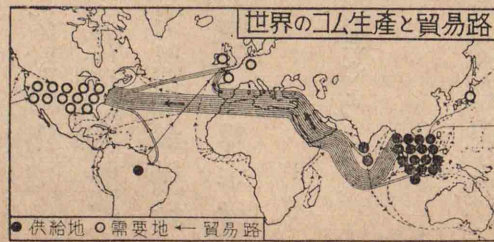
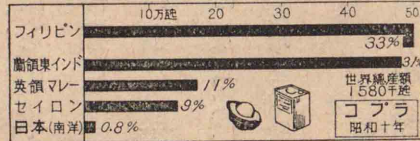
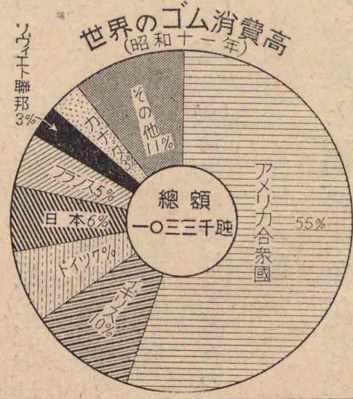
サイパン島のコブラ製造



マレー地方のゴム液採取

暖帯林は主に常緑潤葉樹で、建築材家具材に適する。樟
 樟ティーク、オリ、オリーブ等が多く、樟脳、油脂等の副産物もあ
 る。我が國では、本州南部以南の森林がこれに屬し、樟は
 臺灣に多く、樟脳は我が特産である。

の多いのは米英獨日佛などである。ココ椰子は、ア
 ジア南部蘭領東インドに栽培され我が委任統治地にも多く産する。そ
 の實コブラは、椰子油を供し、椰子油は、食料又は石鹼原料に用ひられる。
 暖帯林は主に常緑潤葉樹で、建築材家具材に適する。樟
 樟ティーク、オリ、オリーブ等が多く、樟脳、油脂等の副産物もあ
 る。我が國では、本州南部以南の森林がこれに屬し、樟は
 臺灣に多く、樟脳は我が特産である。

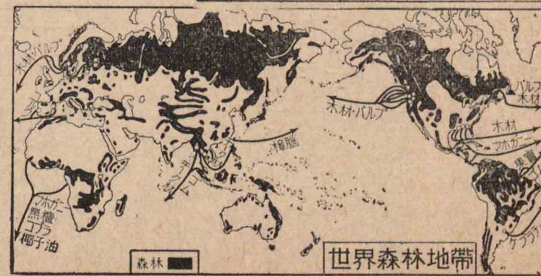
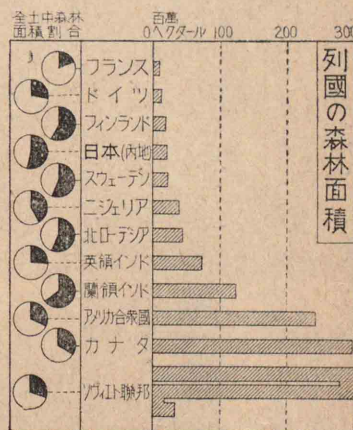


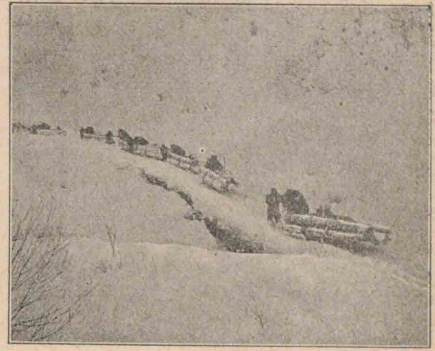
榎松の原生林 宗谷沿線名寄附近



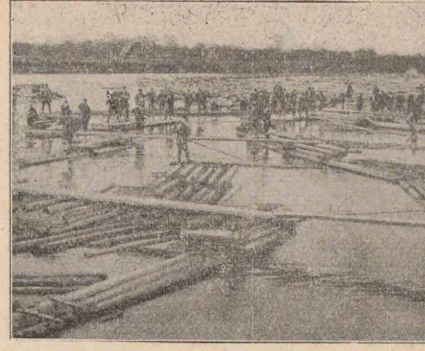
船材として重要なティーク印度支那の人工林

るるのは、人口
 稀薄な未開の
 平原を有する
 米・加蘇の諸國
 である。但し
 中歐その他に
 は、人工植林の進んだ地方がある。
 林産物 熱帯林は主に潤葉樹で、中に
 もマホガニー、紫檀、黒檀は、木質が堅牢、
 美麗であるから、家具用材として珍重される。蘇枋、檳榔
 樹は染料を、コルク樹はコルクを供し、籐は葛細工に用ひ
 られる。ゴム樹は南米の原産で、ブラジルの特産であつ
 たが、今は移植されて、マレー地方の産額が最も多い。
 ゴムはタイヤ、諸機械靴等に用ひられて、今日の文明に貢献する所が多く、
 列國の森林面積





積雪を利用して馬纜で運搬する秋田杉



樺太幌内川の流筏

温帯林は、潤葉落葉針葉の各種樹林で、重要な建築用材となる。我が國では、榲松杉が多く、紀伊(杉)・木曾(檜)・秋田(杉)・青森(ヒ)に美林がある。

寒帯林は、主に針葉樹の榎松、夷松、落葉松で、ユーラシア・北米の北部に廣く分布し、建築用・パルプ原料として重要である。我が國では、樺太・北海道・北朝鮮に産する。

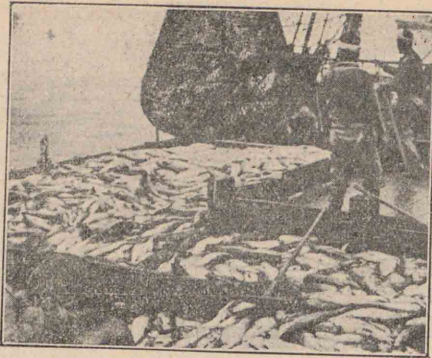
林産 世界で林産の多いのは、米國・カナダ・北歐諸國・獨逸で、盛に木材・パルプを輸出し、製紙・マッチ製造(スウェ)も盛である。我が國は風土が林業に適し、國土の半以上が森林に被はれてゐるが、需要が多く、且切出しが困難な爲、木材・パルプは輸入に俟たねばならぬ。

開設 (一)世界に於けるゴムの産地と消費地とを比較對照せよ。

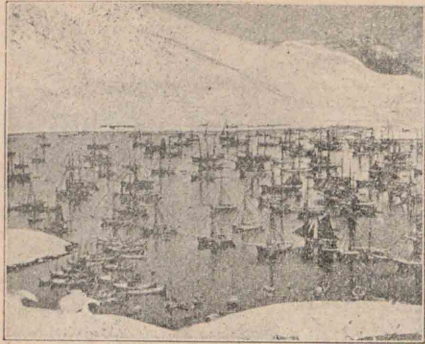
第五節 水産業

Marine Products Industry

水産業と環境 魚類は食餌の多い浅海に多く棲息し、産



獨航船から本船に積込む北洋の鮭漁

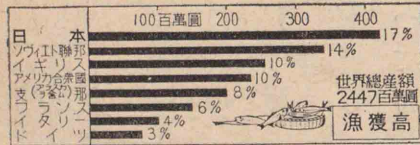


ロフォデン諸島附近の鱈漁船

卵期に海岸近くに集り、また一般に海流の流れる所に群集するものであるから、これ等の事情によつて漁場が限定せられる。而して寒海と暖海とでは魚族を異にし、高緯度の地では夏季にしか漁獲が行はれない。而して漁業は、一般によい漁港のある地方に發達し易い。

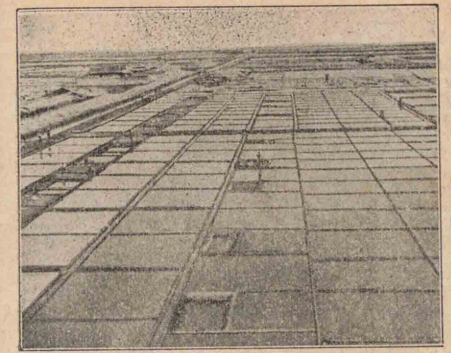
漁場と漁業地 世界の主な漁場は、①北海漁場、②ニューフアウンドランド漁場、③カナダ西岸漁場、④北部日本ペーリング海間漁場などである。

漁業には濱漁業・沖漁業・遠洋漁業の別があり、動力船を用ひて大規模の曳網をなすトロール漁業・漁獲物を





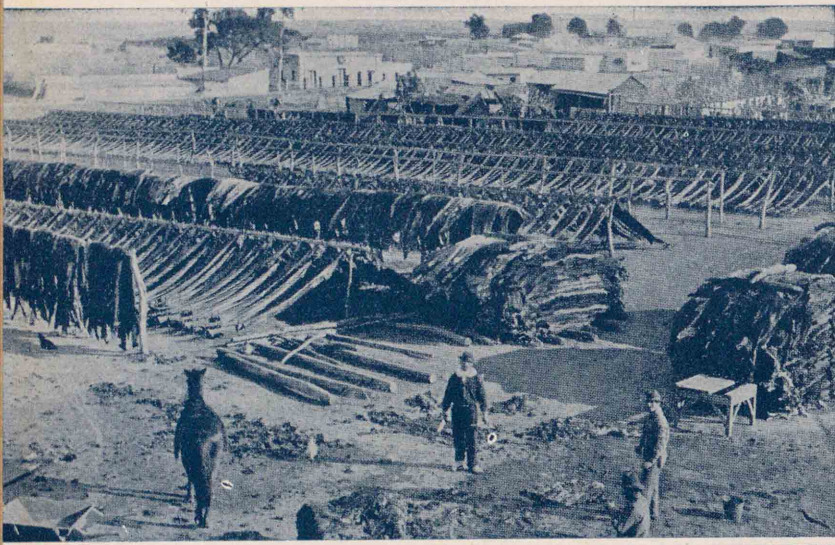
盛岡の馬市 奥羽地方は地と人の調和を得て古くから南部馬を出し今は全国的良馬産地となつてゐる盛岡はその中心で秋季大馬市が開かれる 圖は二歳牡馬の競賣で各地から集る馬數千頭に達する



臺灣西岸の鹽田 (天日製鹽)



九十九里濱の濱漁業 地曳網

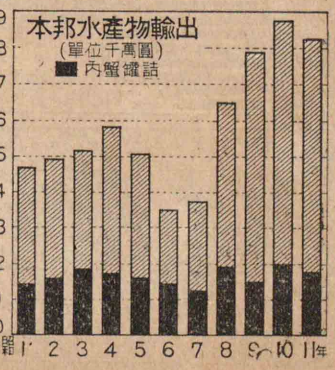


プエノスアイレスに於ける獸皮の乾燥 パンパスは一大農牧地で肉類・皮革・バター等の大輸出地である 其の屠殺・輸出は多くプエノスアイレスで行はれる



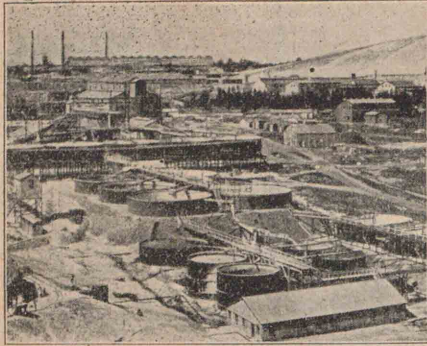
新西蘭の牧牛 新西蘭の産業總産額一億圓の六五%は畜産物で輸出總額の大部は牧牛による畜産品である 牛は比較的多雨な北島の西岸に多く分布する

直ちに船中に於て處理する工船漁業等がある。近年水産養殖業も亦盛となつた。我が國の漁獲高は、四百六十萬噸(三億三千萬圓)に達し、漁場面積従業員數と共に世界第一位で、今やトロール漁業は世界の各海洋に及び、捕鯨船は南極海にも進出して覇を競つてゐる。近年、沿岸漁業は振はないが、遠洋漁業は益、有望である。又養殖業も榮えて、牡蠣(廣)、眞珠貝(日本獨特で三重)、淡水魚(阿蘇)の養殖が特に著しい。漁獲物は國內でその大部が消費されるが、又乾物罐詰として、支那、歐米等に多く輸出される。製鹽 歐米では主に岩鹽より製し、我が國內地では、火力、朝鮮、臺灣では天日によつて海水より



アメリカ	2 百萬噸	4	6	8
イギリス				22%
フランス				14%
ドイツ				10%
オランダ				8%
日本				6%
中国				6%
その他				3%

世界總産額 32032千噸
昭和十年

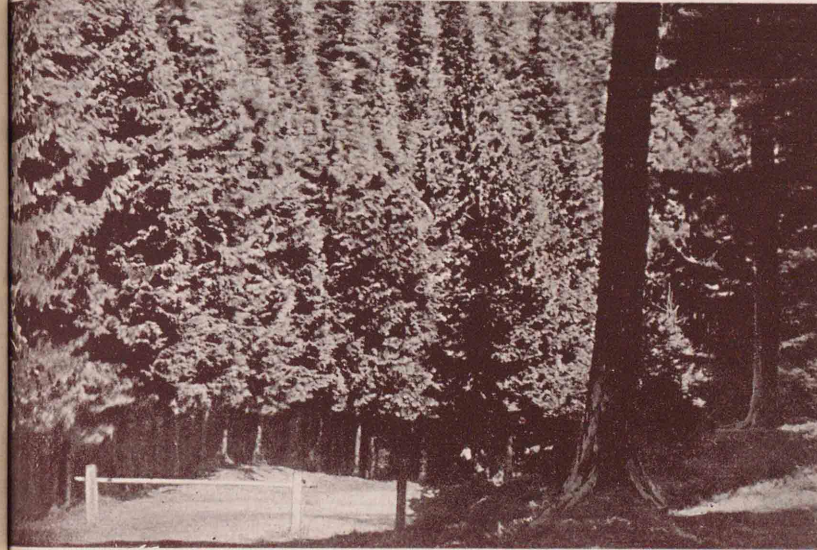


ヨハネスブルグの金山

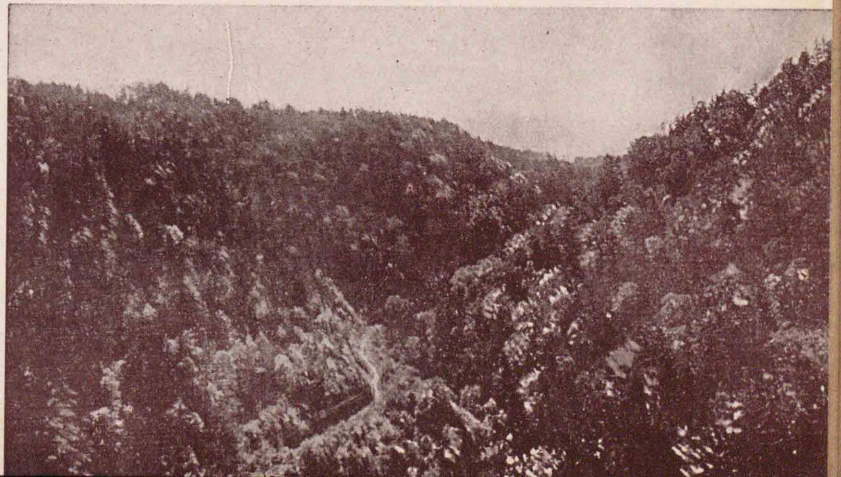


赤穂附近の鹽田

根室附近の牧羊 日濠問題と毛織物業の躍進に伴ふ外毛依存とに刺戟された我が國は農家の副業に牧羊を奨励し滿洲・北海道の牧羊に活動し人造羊毛製造にも乗出してゐる 未だ農作に適しないこの曠野を牧羊に利用することはよい方法である



獨逸の林相 獨逸の森林面積は全土の四分の一に當り山地や北方低地の瘠地及び荒地に擴つてゐる 松類を主とする針葉樹が大部分を占め西部には榲・榲・白樺等の闊葉樹が多い 最も優れた山林學的研究の下にあるのが獨逸林業の特徴である



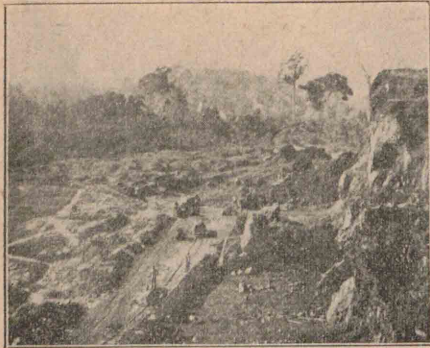
樺太の森林 樺太の森林面積は全島の八割三百萬ヘクタールを占め樺太廳の主要財源である 樹種は椴松・蝦夷松が森林蓄積の八割を占め製紙・バルブ・人絹バルブの原料となつてゐる 近時森林面積は伐採と山火と松毛蟲との爲漸次減少してゐる

製鹽する。食鹽は近年多く工業原料に用ひるから、我が國では關東州支那その他からの輸入が多い。

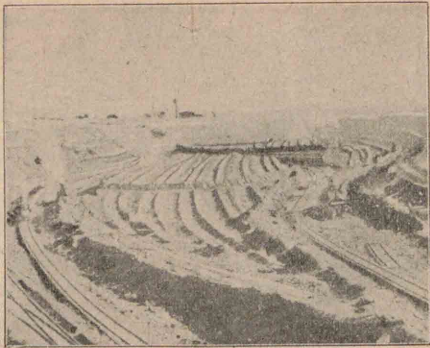
問設 (一)何故日本に水産業が發達したか。

第六節 鑛業 Mining

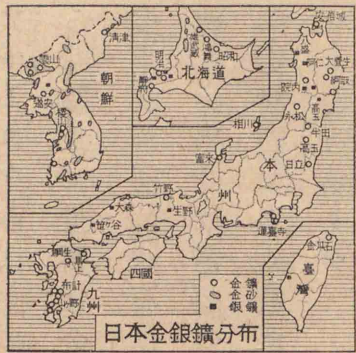
鑛業の地理的條件 鑛物の存在は、自然の地質によつて定まつてゐる。金屬類は概ね地殼變動のはげしい山地に存在し、これに反して石炭や石油は變動の少い平地に多く埋藏される。何れにせよ、交通不便な位置にあつては開發が困難である。又氣候のわるい地方にあつても發達は阻害せられる。而してその發見や採取や精鍊精製などには、概ね深遠な學理と、熟練した技術と豊富な資本とを必要とするので、例へば未開地方に存在する場合の如きは、文化民族の手に俟たなければ、到底開發され難いのである。



我が經營のスリーメダン鐵山(マレー半島)

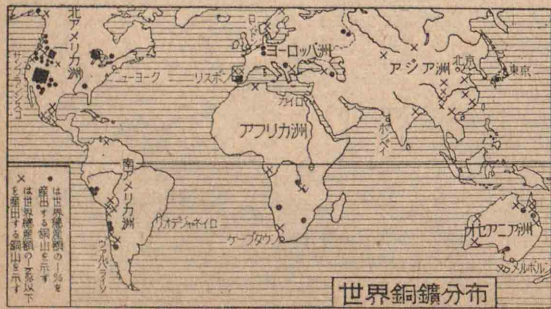
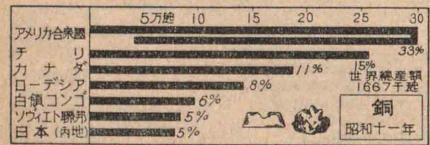


北米メサビ鐵鑛床の露天掘



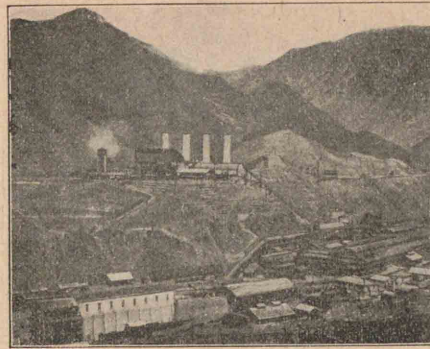
を仰ぐの状況となつた。鐵鑛は、米蘇佛獨英・スウェーデン等に多いが、精鍊に多量の石炭を必要とするので、製鐵の盛なのは米英獨佛等である。

鐵は實用金屬として最も必要な上に、軍事上に最も大切であるから各國ともその自給自足を計つてゐる。

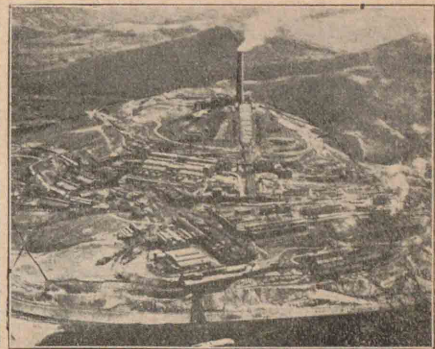


陸産で、我が國は自足してゐる。銅は米・チリ・加・ロデシア等に多く、日本にも嘗ては相當に多くて、外國に輸出したが、今や資源が漸く涸渇に向ひ、且電氣事業の隆盛に伴つて需要が激増し、輸入

Copper



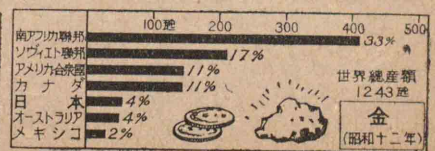
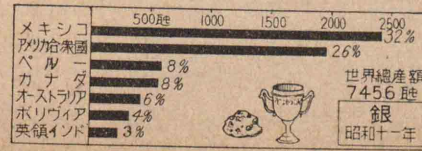
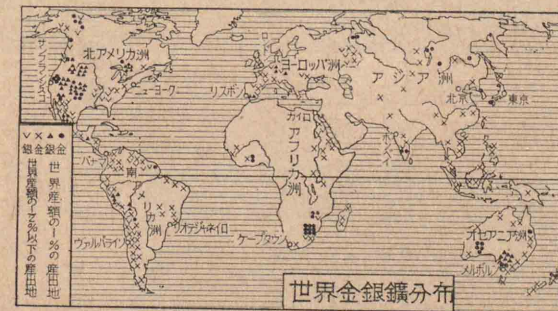
足尾銅山

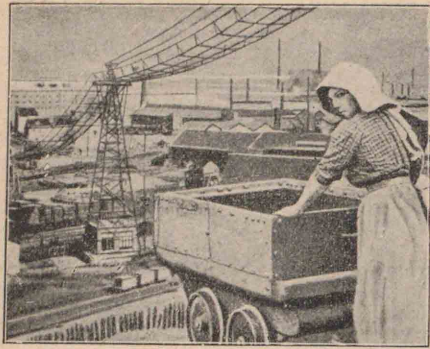


米國アナコンダの銅山

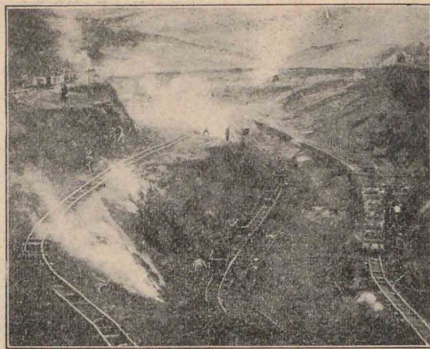
鑛業の分布 鑛業は國防と密接な關係があり、列國共に多大の關心を持つてゐる。最も重要な鑛業地帯は、鑛業發達の條件を最も多く具備してゐる北半球の文化地帯である。我が國は鑛物の種類に富み、石炭・銅・金等を主とするが、これを世界的に見ればその産額は微々たるもので一旦有事の場合を考へると實に寒心に耐えない。

金屬鑛物 金は各國共産額急増し、南阿聯邦に最も多く、我が國もこの數年間に年産百三、四十噸に達せしむる計畫である。銀は七割は米大



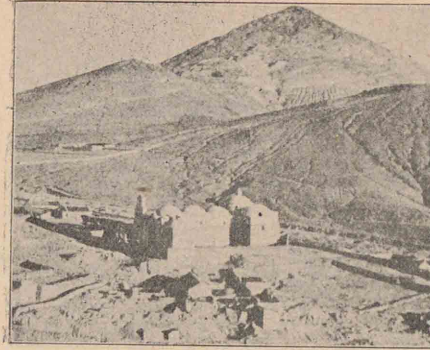
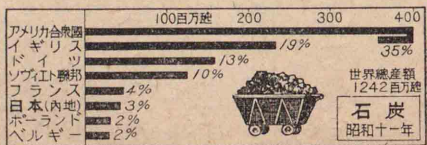
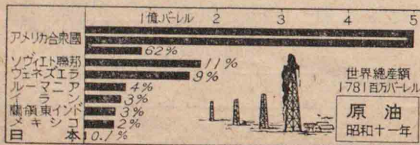


ベルギーの炭坑町シャルロア

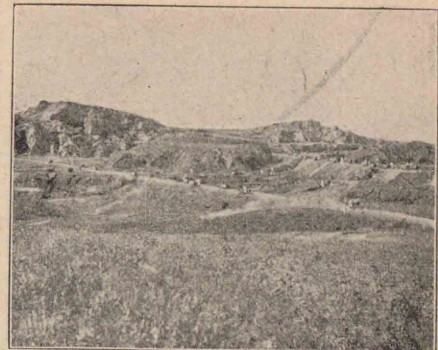


西安炭坑の露天掘 南方盜順に對し北滿に販路が廣い

足し、鉛は米、メキシコ、濠洲に多く、我が國は九割を輸入に俟つ。非金屬鑛物 石炭は米國の中部とヨーロッパの中部、西部とが主要産地で、工業、交通の動力源として最も重要視され、その産額の多少は、一國産業の盛衰と密接に關係する。重いものであるから、あまり遠方へ運ばれることは少い。石油は最近自動車、航空機及び船艦の燃料として殊に國防上重要視され、輕くて運搬に便利なことと相俟つて、各國はその資源の獲得に狂奔し、所謂石油争奪戰が激烈である。その産額は、米國が世界の六割以上を占め、ソ聯邦、ヴェネズ



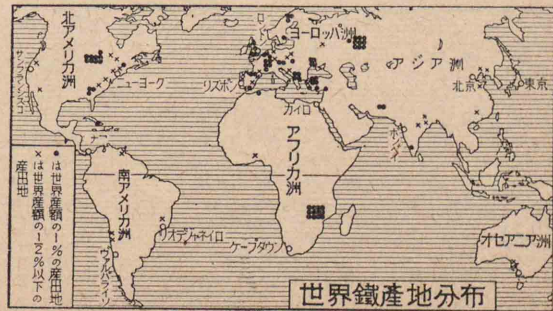
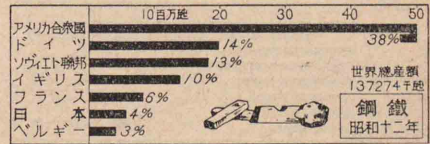
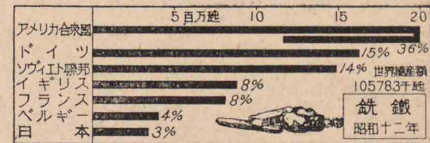
ボリヴィアのボトシ錫鑛山

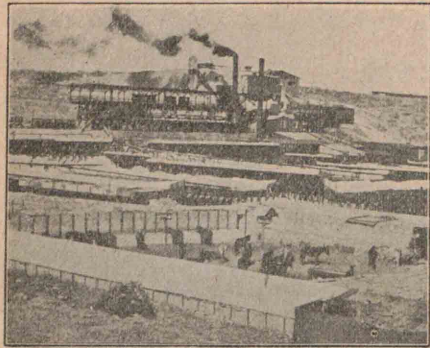


載寧鐵山 鑽石は兼二浦と八幡とに送る

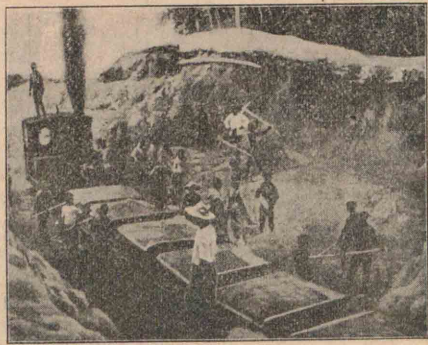
アルミニウムは主にボーキサイトから精鍊され、重要な金屬で、米獨加佛に多く、我が國は鑛石に乏しいが、最近輸入原料によつて精鍊を始め、今は需要の半を自給する。獨佛諸國に多く、我が國は自足してゐる。その他錫はマレー地方、ボリヴィアが主産地で、我が國は僅か三割を自

我が國は鐵鑛を殆ど産しないので、朝鮮、滿洲等の貧鑛を利用し、又支那、マレー半島等から、多量に鑛石を輸入し、尙銑鐵屑鐵の輸入が多く、政府は一千万疋の需要となる見込のもとに對策を樹立してゐる。





チリの硝石 原料豊富なため
不毛地にも大工場が發達した



アンガウル島の燐礦採掘

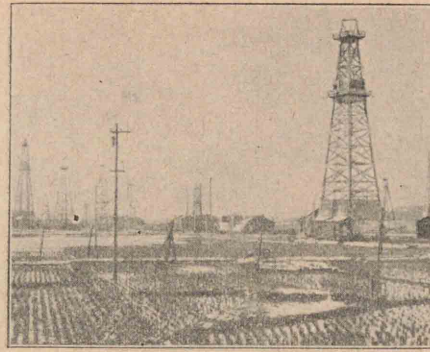
硫酸製造の原料用としての硫黄及び硫化鐵礦は米・伊・日等に多く、肥料礦物としての燐礦は米國南洋に、加里鹽は獨に、智利硝石はチリに、又工業原料としての岩鹽は獨波に多く産する。

- 設 問
- (一) 支那の鑛業に列國が争つて手を延してゐる理由如何。
 - (二) 南米及び濠洲の主な鑛産物をあげよ。
 - (三) 鐵鑛を産して製鐵の盛でない國は何處か、それは何故か。

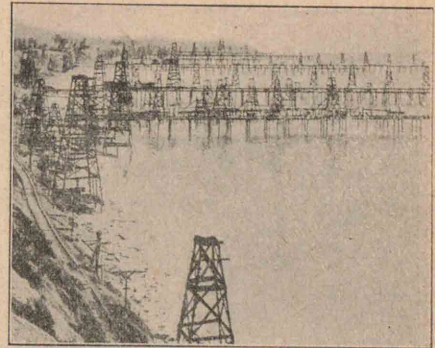
第七節 工業

Industry

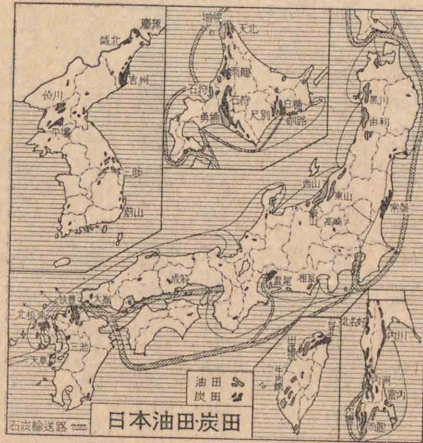
工業發達の條件 工業は自然の與へる物質に加工して、變形變質又は合成する産業で、文明國の一大特質となつてゐる。而してこれが發達の條件としては①原料の豊富なこと、②動力の得易いこと、③勞力の低廉なこと、④消費地に近いこと等が最も必要で、尙⑤交通の便利なこと、⑥地形・氣候の良好なこと、⑦資本が豊富で⑧學術の進歩



新潟縣西山油田



海中で採掘するカリフォルニア油田の一部



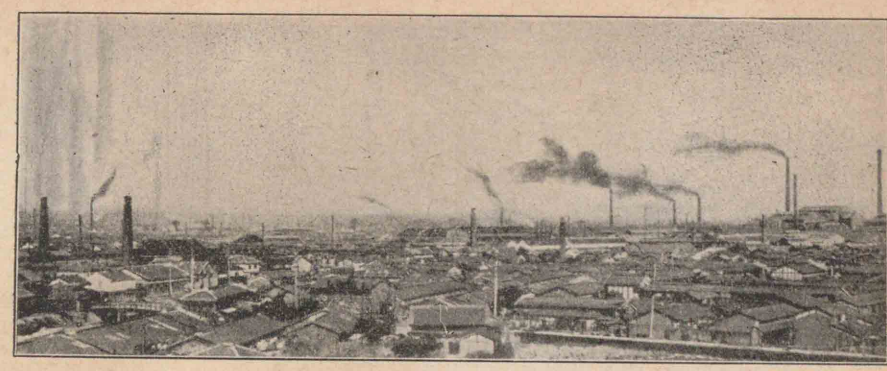
日本油田炭田

石油は僅に需要の八%を産するに過ぎない。故に主として米蘭印蘇印から輸入してゐる外、撫順炭坑の油母頁岩からの採油、石炭液化に全力を注ぎ、石油國策の確立に邁進しつゝある。

エラ・ルー・マニア・イラン・蘭領東インドなどがこれに次ぐが、未開地にあつては、英・米兩國の資本が主に活躍してゐる。我が國の石炭・石油 我が國の石炭は概ね需要を充し得るが、近時需要激増の傾向にあるので、豊富な炭田を有する北支に注目する様になつた。



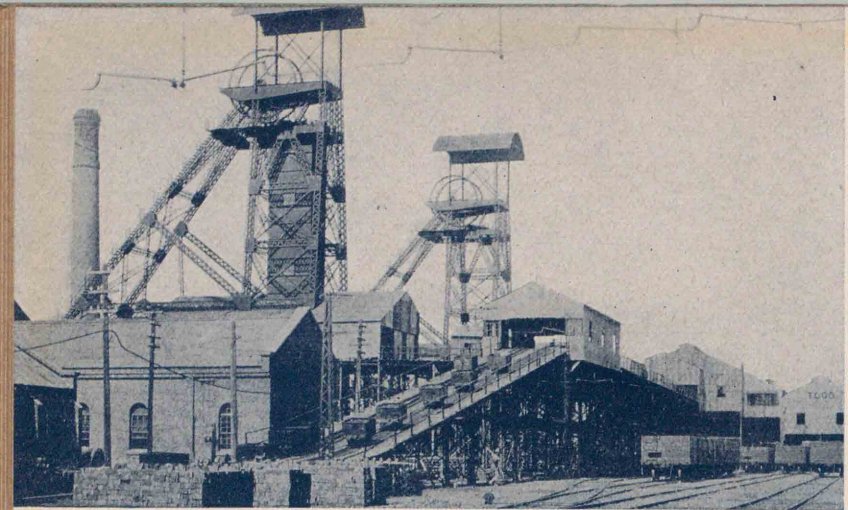
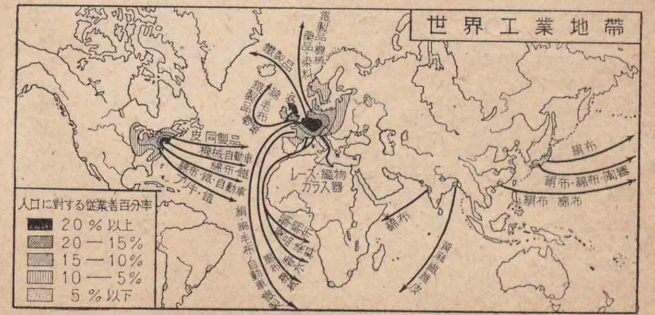
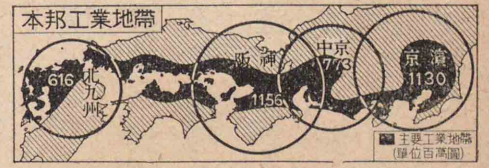
世界石油分布



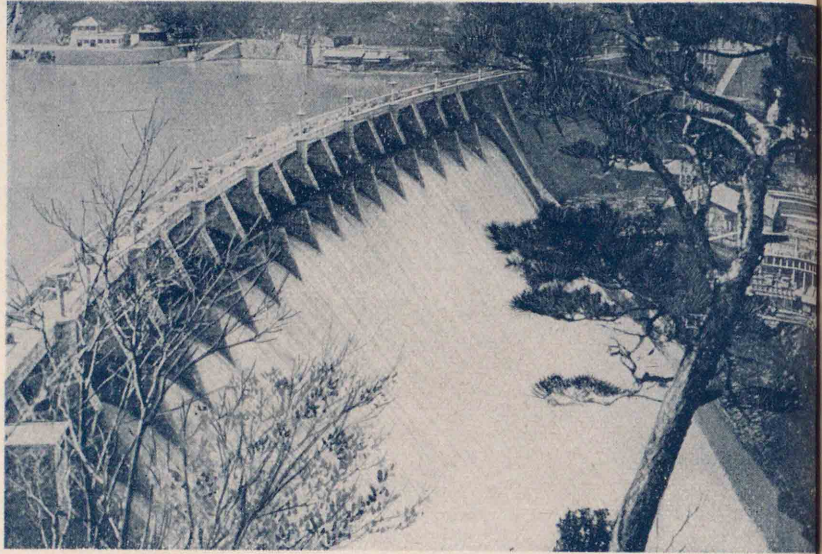
大阪工業地帯 紡績、綿織の工場が非常に多い

してゐることも亦必要である。

工業地帯 Industrial Zone 世界の工業はこれ等諸條件をよく具備してゐる西部中部ヨーロッパ、北米の東部、日本等、北半球の文化地帯に興り、明瞭な工業地帯を形成してゐる。今我が國に就て見れば、阪神、京濱、名古屋附近、北九州の四大工業地帯が出来てゐるが、何れも前記諸條件を比較的よく具備してゐる地方である。併し個々の工業に就て見る時は、又夫々特殊の立地要因を有する場合が少くない。例へば織物業には、空氣の濕潤なことを便と



撫順炭田東郷坑 撫順炭坑は鑛區の面積一八二〇萬坪埋藏量約十億噸年産額七〇〇萬噸に達する坑内掘と露天掘とがあり東郷坑は前者である

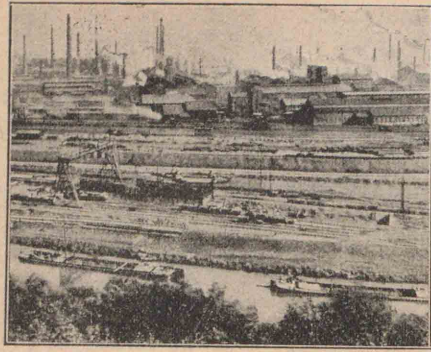


水力日本 河湖急流の多い我が國は至る處水力發電に利用せられ躍進的工業日本に力強い自然的要因を與へてゐる 圖は富山縣庄川の大堰堤

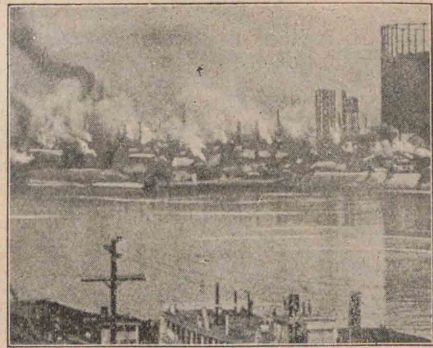


隅田川工業地帯 荒川放水路と隈田川との間は京濱工業地帯の一部で煙突が林立する 我が國最大の消費地を控へ東北日本唯一の商業地であり海陸の交通が發達し労働者吸引が便利であることが發達の主要因である





獨逸ザール工業地帯

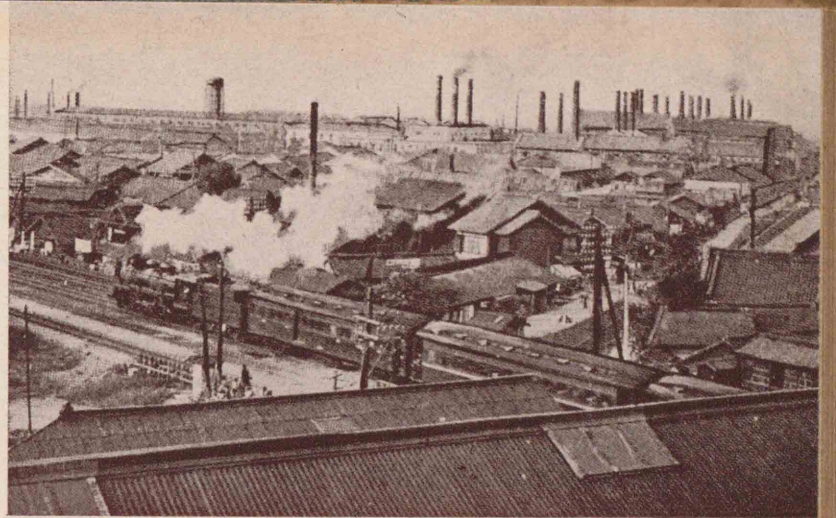


米國工業地帯 ピッツバーグ

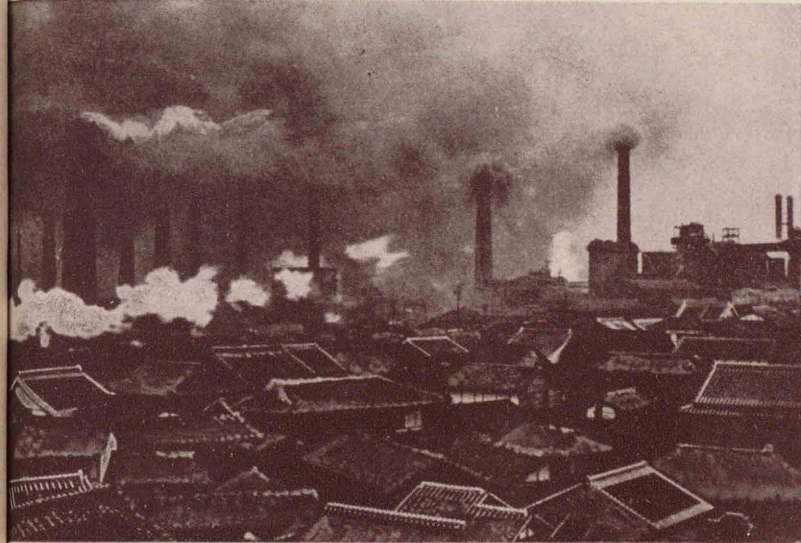
し、人絹工業には、特に多量の良水を要するが如き類である。

原料と動力 世界各國の有する原料資源は頗る不平均で、英米露佛の諸國は重要原料の生産に於て支配的地位を占めるが、日獨伊の諸國は頗る貧弱で他國からの輸入によつてその工業の發達をはかつてゐる。動力源たる石炭も米英獨佛の諸國に多く、水力は米獨英日の諸國に多し。

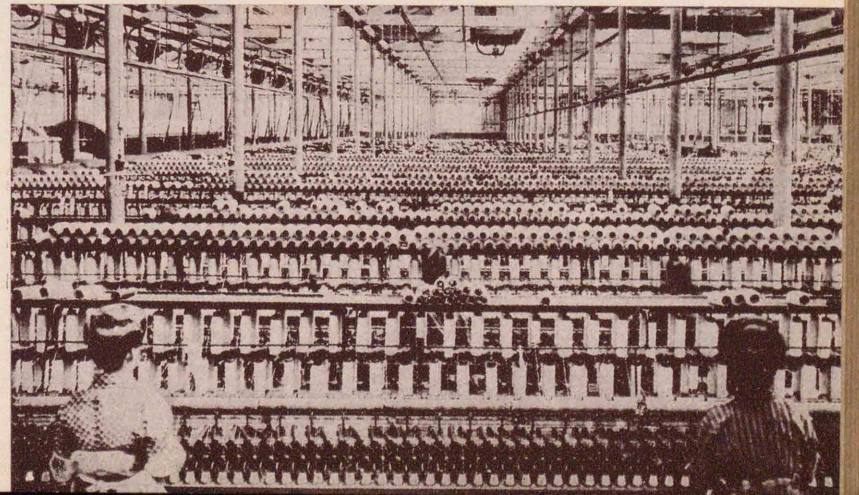
世界主要工業國 各國は自然的・人文的環境が異なるから、工業の盛否、工産物の種類を異にする。英國は鐵石炭が多く、良港に富み、陸半球の中心を占め、且廣大な植民地を持ち、住民が活動的であるから、世界最初の近代的工業國となつた。鐵工業、纖維工業、綿羊毛、麻入絹、機械器具、造船車輛等の諸工業が盛大である。獨逸は鐵石炭が多く、國民が學術の應用に長じ、又勤勉努力するので、製鐵、化學製藥、紡績機械、造船製糖、醸造、出版等の工業が甚だ盛である。



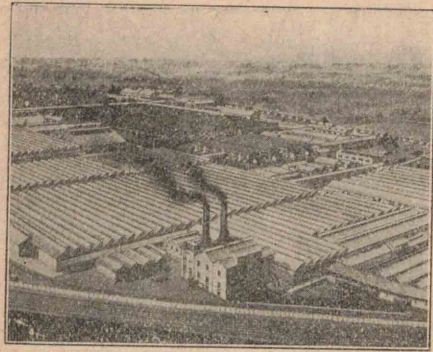
名古屋工業地帯 工産額に於て我が四大工業地帯の第三位を占め名古屋が中心である。位置がよく産物の多い平野を控へ交通が便利であることが發達の主要因である。圖は名古屋市西北方の工業景觀である。



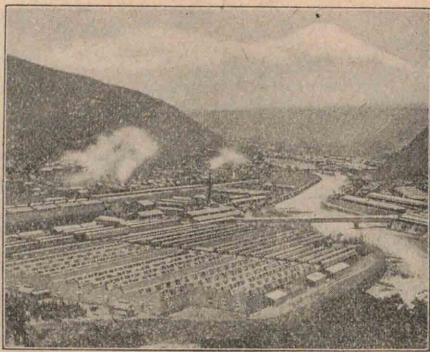
八幡市 北九州工業地帯は工産額に於て我が國四大工業地帯の第四位を占め八幡市が代表である。市は製鐵所と共に發達した町で煤煙が全市をこめ壯觀を極めてゐる。
(昭和十四年二月五日)
(下關要港司令部許可済)



紡績工場内部 日本のマンチエスターといはれる大阪は日本最大の棉工業地である。圖は東洋紡績株式會社の内部である。

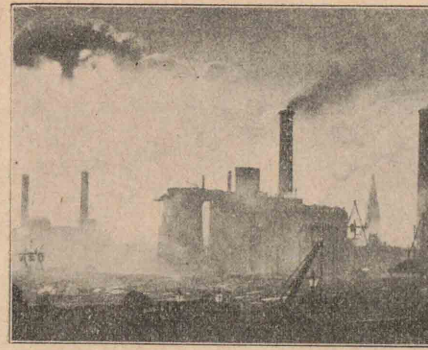
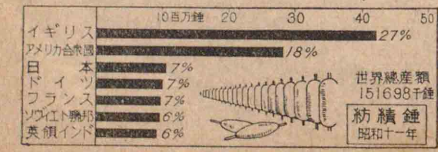


三重縣小俣 宮川毛織會社工場

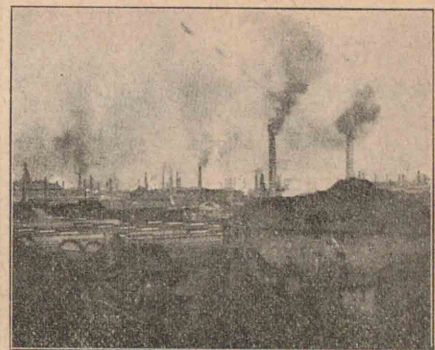


静岡縣小山紡績工場

る。綿絲・綿織物は最多數住民の被服材料で、各國共にこれを産する。米・日・英三國が最も盛で、獨佛蘇伊白がこれに次ぎ、最近、インド支那も稍盛となつた。我が國は、①國民が手藝に長け、②勞銀が安價で、③支那・インド・南洋の好市場に近く、④交通の便と⑤濕潤氣候とによつて、紡績業が隆盛となり、今や英米等先進國の製品に脅威を與へる結果、多く海外で防遏バウツされてゐる。我が綿機業の最盛地は尾勢及び阪神地方で、京濱・山陽・北四國・北九州がこれに次ぐ。最近綿製品の輸出額は急増し、生絲のそれを凌いだ。絹織物は日・米・佛・獨・伊・ス・イス支那に榮え、米國品は量に於て、佛國品は質に於て有名である。我が國は、世界第一の産地で、古來優良品を産し、特に京都・福井・群馬・石川の府縣が盛で、羽二重・富士絹等を輸出する。麻織



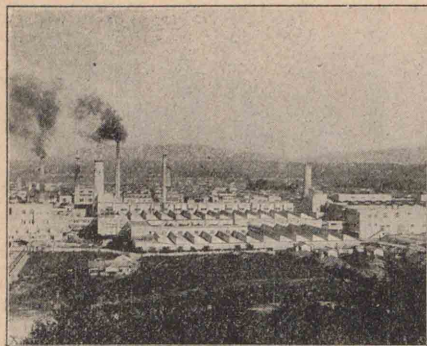
英國の工業地帯 リーズ製鋼所



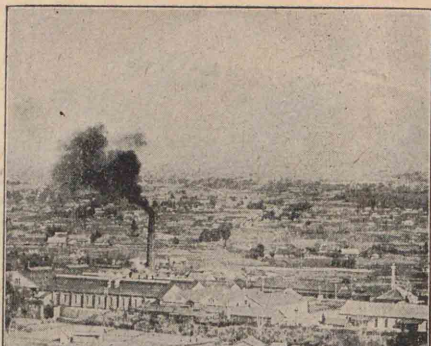
重工業の中心エッセン

佛蘭西は地理的位置がよく、原始産業が發達し、住民が美術工藝に長じてゐるので、機業・絹綿・毛麻織物・化學製鐵機械・醸造等の工業が盛で、殊に美術・工藝品が特産である。イタリアは美術工藝品の外、近代工業も盛である。ソ聯の工業も著しく發達して來た。ベルギー・スイス・チェコスロヴァキア等の諸國も亦工業が盛大である。米國は原料動力が豊富な上に、人文的環境もよいので、歐羅巴の先進工業國を凌ぎ、製鐵・機械・織物・自動車・食料品・化學品を始め、各種の工業が盛大である。我が國は絶好な地理的位置と優秀な國民性とによつて、工業が急激に發達し、纖維工業（綿絹・毛織物）が首位を占め、化學機械・造船・醸造等の工業が盛である。

纖維工業 纖維工業は、衣服その他の日用品を多く供給するから、最も重要な工業の一つで、古くより發達してゐる。



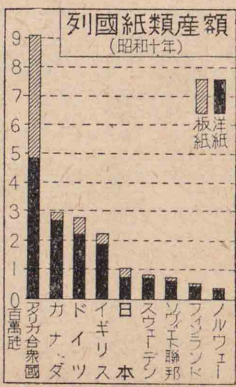
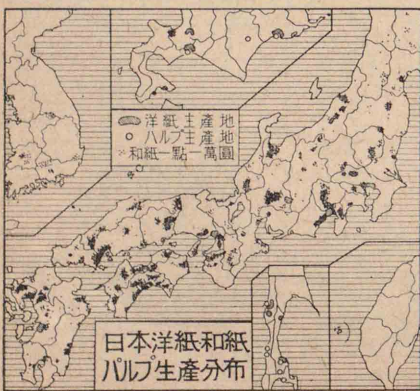
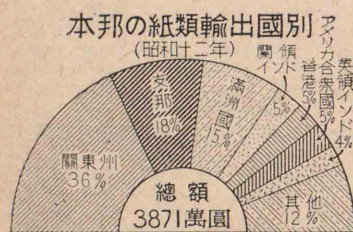
東洋レーヨン會社 滋賀工場



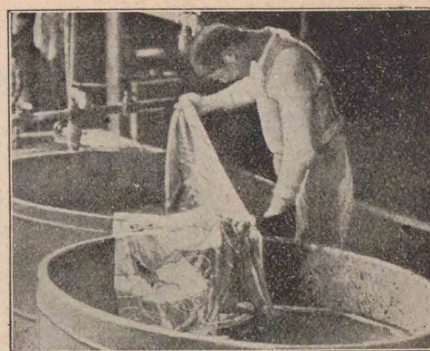
静岡縣大宮の富士製紙第二工場

紙は米國が世界産額の四割を占めて第一位に在り、カナダ、英、獨、日などがこれに次ぐ。我が製紙業は近年著しく進歩して、品質、技術共に列國に劣らない。今尙高級品の産は少いが、和紙の特産もあつて、紙類の輸出額が少くない。

人造絹絲工業は最近急に勃興し、天然絹絲を著しく壓迫し、毛織物絹織物の領域をも侵してゐる。日米が最多産地で、英、伊、獨、佛がこれに次ぐ。良質で豊富な水、交通の便利な處に行はれるので、我が國で



瀬戸の陶器工業



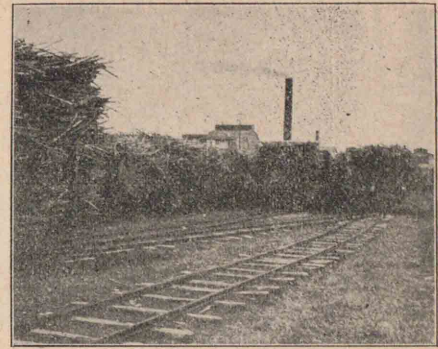
京染 水と場所とによつて發達した京染は日本獨特の工業である

物は英白が盛で、多く麻布、布袋、帆布、馬具等を産出する。我が國は、北海道(札幌)、滋賀(瀬)、栃木(沼)、大阪等の諸府縣が盛で、古來、上布、蚊帳等を産する。毛織物は近年、需要が益、多く、英佛獨米等が甚だ盛である。我が國は最近、毛織物の使用が激増し、濠洲、アルゼンティン、支那の羊毛を買入れて製織する外、英佛の毛絲、毛織物を輸入する額も少くない。

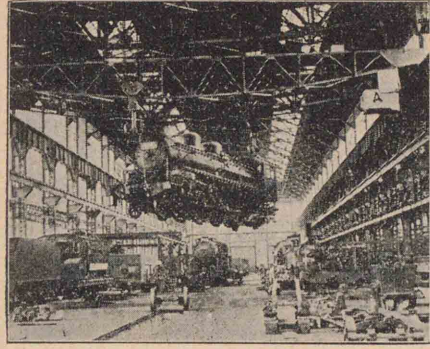
化學工業 科學の進歩につれて隆盛に赴き、米、英、獨、佛、白に最も發達し、我が國も最近目覺しく發展した。

陶磁器の多産國は、獨逸、チェコスロヴァキア、佛蘭西、日本、支那等である。我が國は、古來各地にこれを産し、近年經營が大規模となつて、米國、南洋に輸出する額が甚だ多い。

硝子は文化の進むに従つて、その需要が増加すると共に、益、産額が増加した。ベルギー、チェコスロヴァキア、米佛獨等に多く、我が國も近年、硝子工業が隆盛となり、多く窓硝子、容器、電球を輸出し、列國の製品を壓迫してゐる。



臺灣製糖會社屏東工場
昭和十四年二月十七日高雄製糖司令部所寄

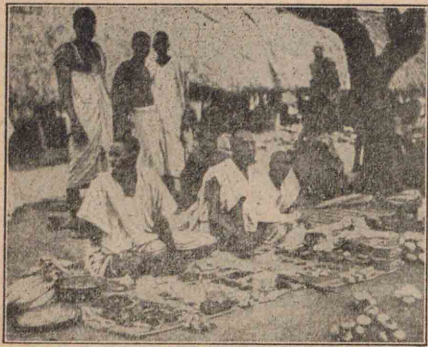


大宮の鐵道工場

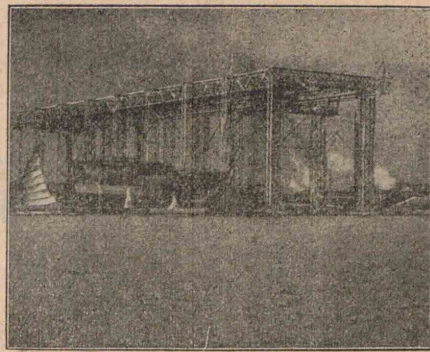
砂糖の中、甜菜糖は蘇獨等、甘蔗糖は印度・キューバ・ジャヴァに多く、文明國は原料を輸入して精製する。我が國は臺灣・ジャヴァ産の粗糖を輸入して、盛に精製してゐる。

機械器具工業 總て生産には、夫、特種の機械器具を要し、その良否は直に産業の盛衰を左右する。併し精巧な機械器具の製造工業は、深遠な學理と、優秀な技術と、多年の熟練とを要するから、文明國のみに勃興する。

造船はイギリスが最も盛で、米・日・獨・伊がこれに次ぐ。機關車は米獨、自動車は米國の産が最も多い。機械類の多産國は米、英獨、佛、農業機械(獨・米・英)、鑛業用機械(米・英)、紡績機械(米・英)、電氣機械(米・英)、醫療機械(獨)、裁縫機械(米)等を産する。我が國は近年機械製造が隆盛になつたが、尙優秀品は輸入に俟つてゐる。時計は瑞西米獨に多く産し、近年我が國(東京・名古屋)に於ても、盛にこれを製造し、輸出してゐる。



原始的商業 北カメルンの行商



神戸の川崎造船所

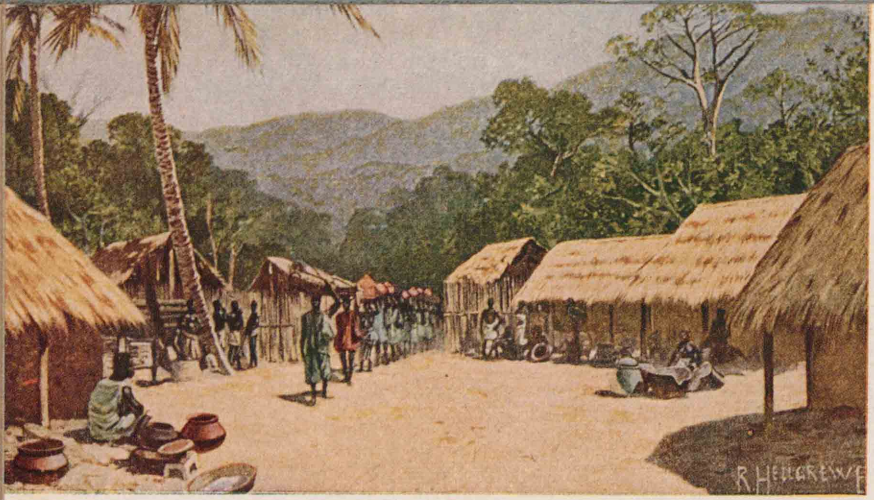
發電工業 我が國は米加伯ソ聯に次ぎ水力電氣に恵まれた國で、水力の利用は米加伊佛に次いでゐる。但、電力需要の多い冬季に渇水する缺點があるため、ダムを築造し、裏日本に發電所を設けてこの缺點を補つてゐる。現今主要水力發電所は中部地方に多く、我が工場動力の九割以上を占めてゐる。又需要電氣の殆んど全部は水力發電により、火力發電所は渇水期の豫備ぎない。北朝鮮にも近時大發電所が興つてゐる。

設問
(一) 日本に於ける人絹工業の分布を述べよ。
(二) 葡萄酒は何故地中海岸諸國に多く産するか。

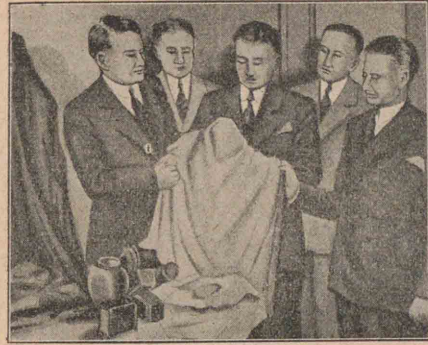
第八節 商業

Commerce

商業の發達 原始時代には、各民族は小さな團體内に於て、自給自足の經濟を營んでゐたが、文化の進むにつれて分業が起り、職業の別を生じ、同時に交換が行はれる様になつて商業が發達した。而して各地方の自然環境と住民の素質及び文化とが相違するため、生産界の地方的差



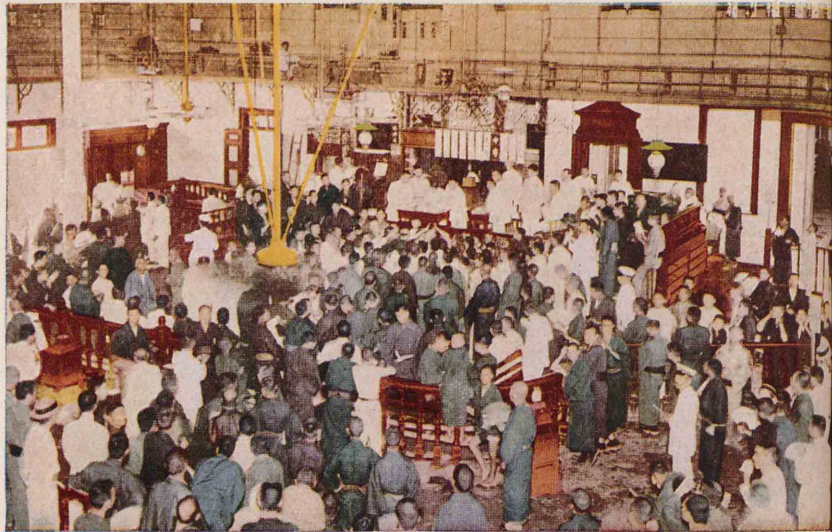
トゴに於ける行商隊 森の中に草屋の土人部落がある 頭に物を載せた土人の行商隊が続いて入つて来る 熱帯アフリカの原始的な商業の一形式である



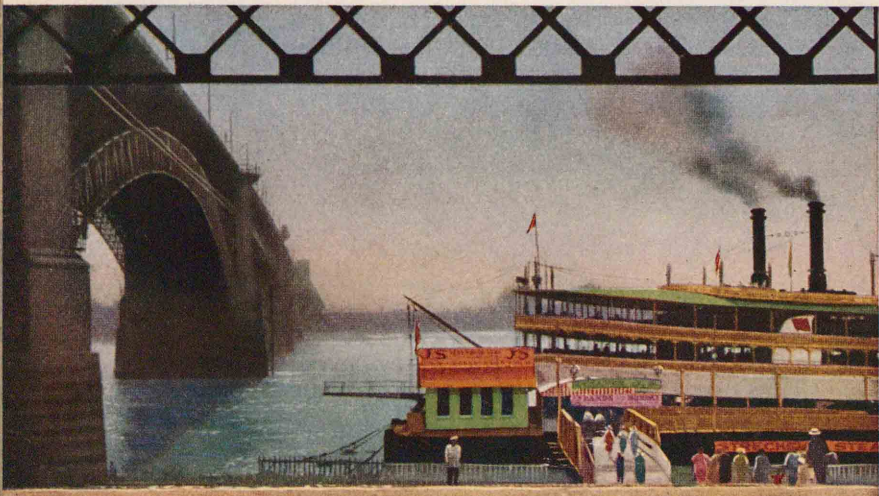
邦品の防遏 (米國政府協議)



發達したデパート商業 (東京三越本店)



大阪株式取引所 大阪市北濱にある。明治十一年に設立されたもので東京の株式取引所に對する關西財界の重鎮である。上圖に示したのとは異なる商業形式である

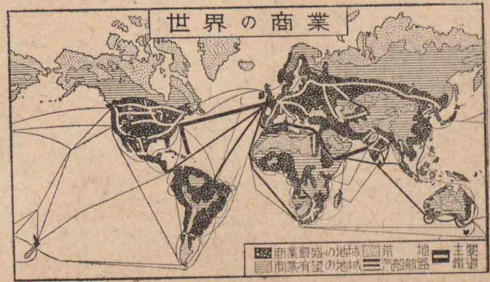


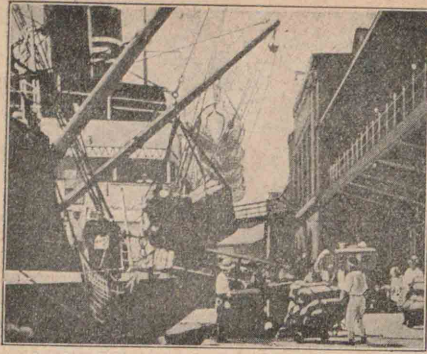
ミシシッピ河の交通 ミシシッピ河は世界的大河で處々に橋が出来たが尙渡船も多く用ひられる。圖はセントルイスに於ける舊式渡船と新式鐵橋とである

異が甚しくなり、交通の進歩につれて、廣く世界各地との取引が行はれる様になつて、遂に今日の如き世界經濟が成立し、國際貿易が盛となるに至つた。

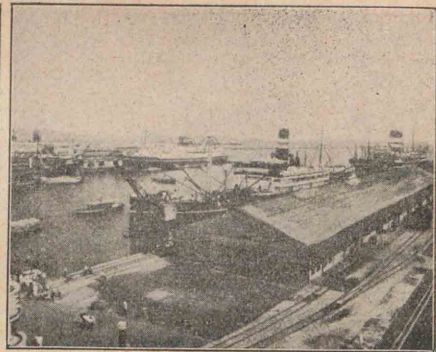
貿易政策 International Trade Trade Policy 各國は各々その得意の生産物に主力を注ぎ、自由に他國と有無相通じて、貿易することが國民生活の向上に有利な筈であるが、近年著しく經濟的國家主義が盛になり、各國何れも自給自足を目標として、貿易に制限を加へるやうになり、關稅障壁、輸入割當輸入許可爲替管理等の排他的政策を實行して、著しく世界の貿易を萎微沈滯せしめるに至つた。併しかくは各國共に自ら苦しむやうになるので、最近各方面に、バーター制度、求償主義若くは三角貿易等の協調的方法が

Barter System





生絲積込中の横濱埠頭

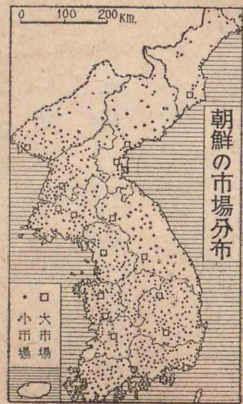
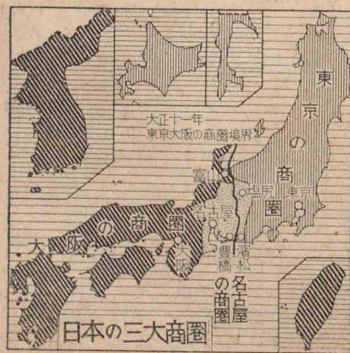


貿易額我が國第一位の神戸港

行はれるに至つた。

市場・商圈 商品取引の行はれる所を市場といひ、昔は多く定期に開かれ、今でも未開地方では、定期市場が盛に開かれる。常時の市場は即ち商業都市で、貿易の行はれる所を開港場開市場といふ。市場の取引範圍を商圈といひ、その形態は交通線と關係が深い。我が國は東京・大阪の二大商圈に分れる。又綿織物に就いては、日本と英國とが世界を二分して各、その商圈としてゐる。港の商圈中、陸の方面をその港の**後背地**と呼ぶ。

各國の貿易 大戰後の世界的不況によつて一時著しく貿易が減退し



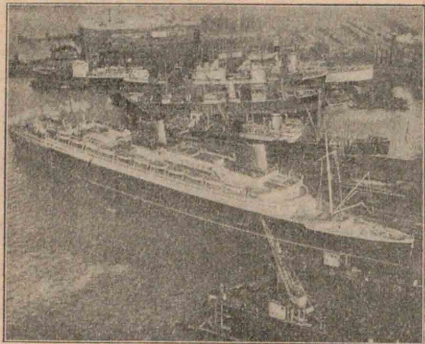
ウィルナ附近の定期市 定期市は減びつゝあり文明國に於ては殆んど其の機能を失つたが未開地では尙残つてゐる 圖は波蘭ウィルナ附近のものである



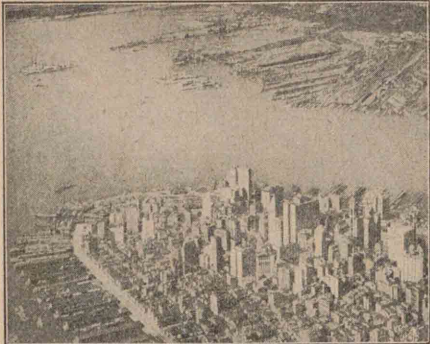
ニュー・オルリーンスの棉花積出 綿は穀物に次ぐ重要な生活必需品で世界的な重要貿易品である。ニュー・オルリーンスは米棉の大輸出港・大貯蔵所である

大阪米穀取引所 大阪は徳川時代に全國大名の米を取引した所でも今も米穀取引では東京と並んでゐる 圖は内部の取引の有様である





ハンブルグ港



世界商業の重點 ニューヨーク

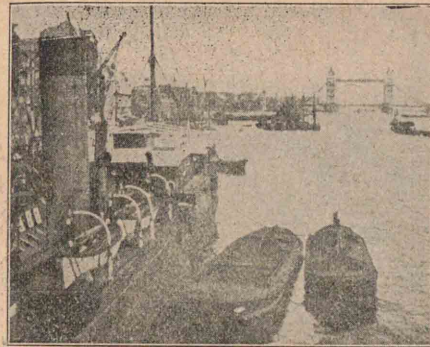
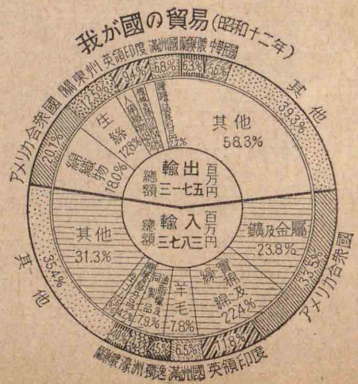
交通の發達 原始時代には、交通は陸上の小範圍に限られてゐたが、十五世紀の頃から海洋交通が盛となり、その

第九節 交通

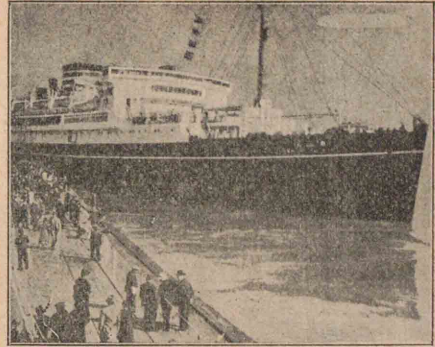
Communication

- 設 (一) 郷土の都市についてその商圏を調べよ。
- 問 (二) 定期市場の行はれてゐる地方を挙げよ。

につれて著しく發達し、最近の貿易總額は正に七十億圓を超え、その七割は神戸・大阪・横濱で行はれる。貿易港は内地に三十七港、樺太に二港、臺灣に八港、朝鮮に十二港、南洋に五港、關東州に二港ある。相手國は米國・アジアが主で、近來はアフリカ・南米・中米にも進出し、各國の貿易を壓迫する爲、列強は關稅を高くし、輸入割當を實行して、我が商品の進出を阻止してゐる。

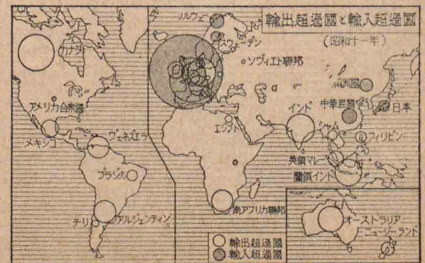
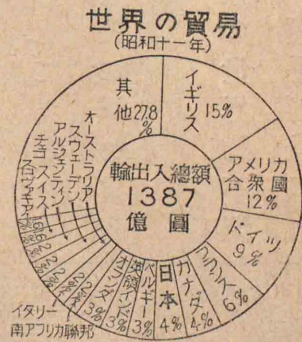


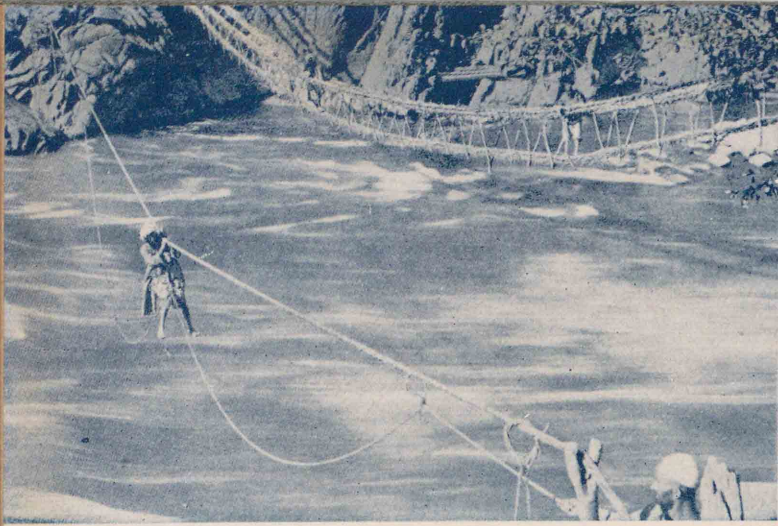
世界金融の中心 ロンドン



我が秩父丸入港の桑港

たが、最近では再び増加しつつある。世界の最大貿易國は英・米の二國で、英國は輸入額米國は輸出額が世界第一である。輸出額が世界第一位とし、米・獨佛等がこれに次ぎ、我が國も近年頗る増加して獨佛に匹敵するに至つた。輸出入の均衡を見ると、一般に原料供給國は出超で工業國は入超を常とする。併し國際間には貿易以外の收支勘定があるので、英國の如き甚しき入超國もこれを調節し得てゐる。わが國も入超國であるが海運收入及び移民の送金が多いので入超の大部を決済してゐる。我が國の貿易は工業の發達、交通機關の進歩、國威の發揚

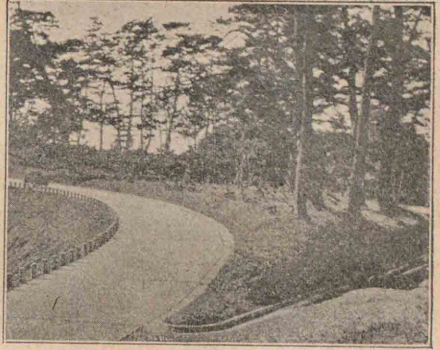




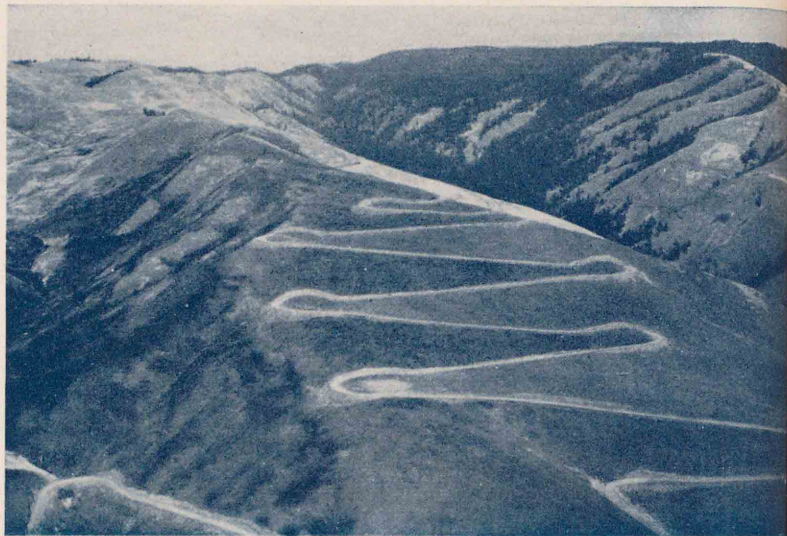
山間の交通。一本の長い綱にぶら下つて渡るもの。吊橋を渡るもの共に山間の交通景である。圖は西
北印度カシムル地方の山間にあるものである。



近代式道路 東京驛前凱旋道路



道路の發達 東海道の松並道路



ロッキー山脈の一横断路。ロッキー山脈は合衆國
東西交通の一大障礙物である。圖はアイダホ州に
ある一横断路で羊腸形に道路が見える。

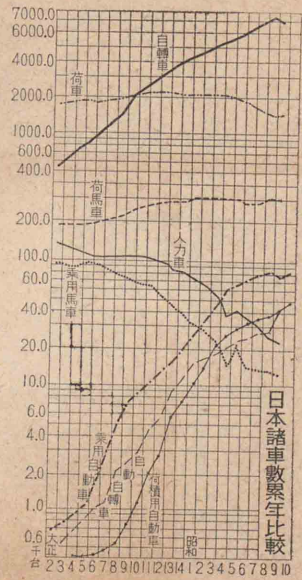


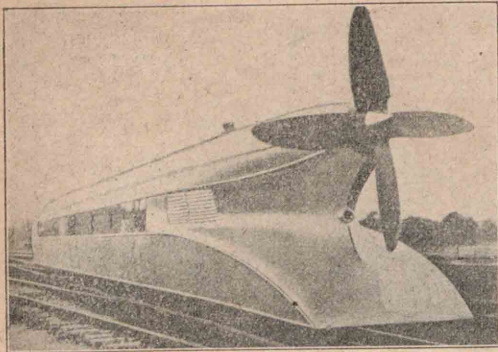
貴州省山間の交通。貴州省は支那本部に於ける深
山地方である。烏江等の水運はあるが陸路の交通
は不便で山間特有の交通機關を使用する。

後汽車、汽船等の發明によつて、更に世界的に大量交通が行はれるやうになり、最近では飛行機の發明と共に、益々交通がスピードアップするに至つた。

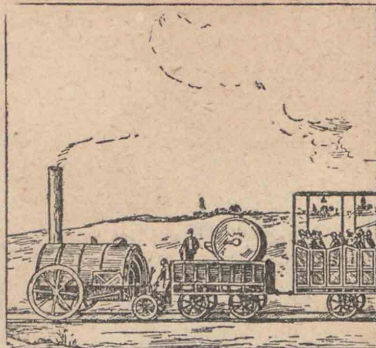
交通の地理的條件 地形は交通を支配する第一の條件である。山地は交通を妨げて人文の境界線となり、平野は交通の發達を促進する。河川は海と内陸とを結び、海洋は世界の公道として、交通に貢獻する所が大である。氣候も亦、交通を支配し、酷寒の極地、乾燥せる沙漠、熱濕の熱帶等は、何れも交通に大障害を及ぼし、降雪濃霧等も亦交通を妨げる。

道路 完備した道路は文化の進歩に貢獻する。路上の運搬具としては、人體、動物、車

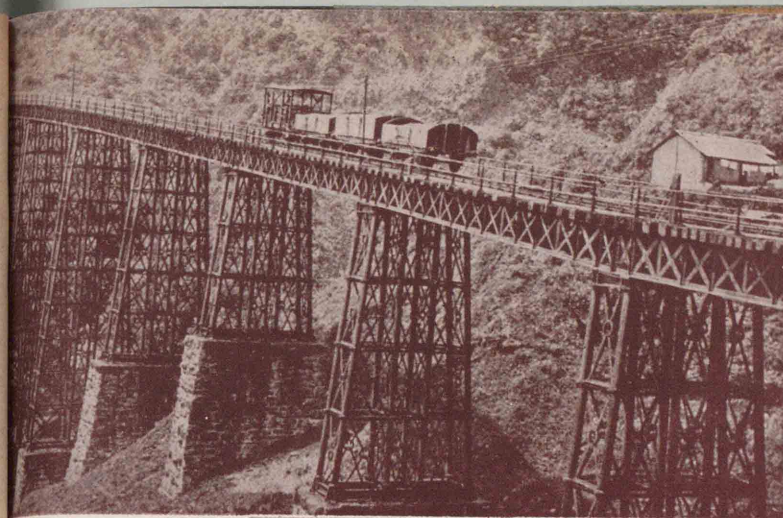




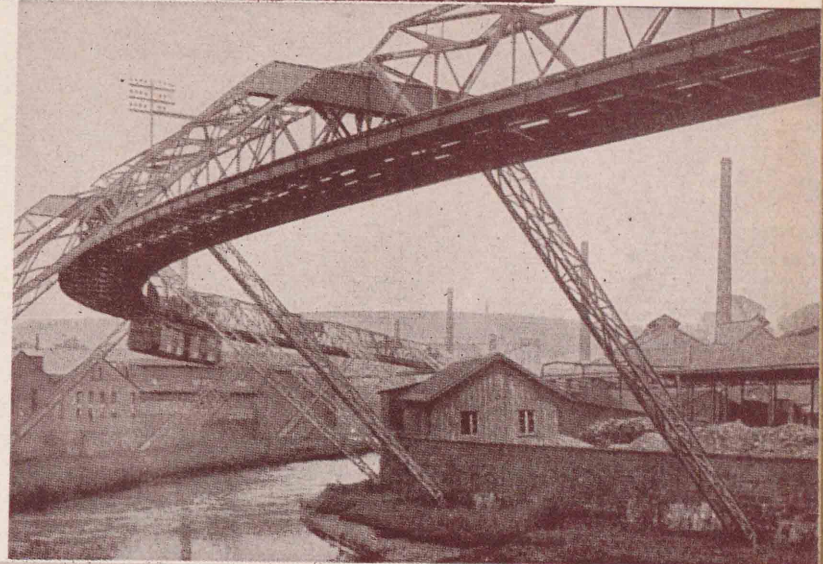
フロベラーを有するドイツの流線型電車
時速一八〇軒の快速力を持つ



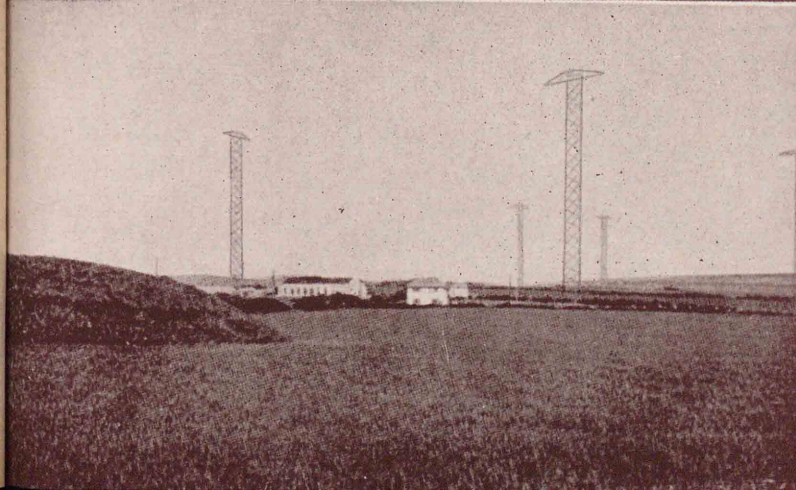
スチブ・ソン發明當時の最初の汽車



サントス・サンパウロ間の鐵道 サントスから出た
汽車は暫して約八百米の断崖にかゝる 列車はワ
イヤーに引かれて鐵橋・隧道を経て高原に登る

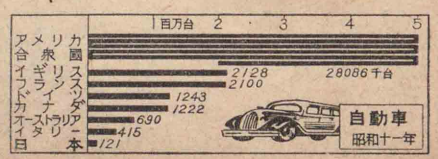
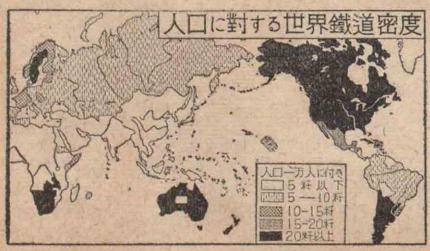
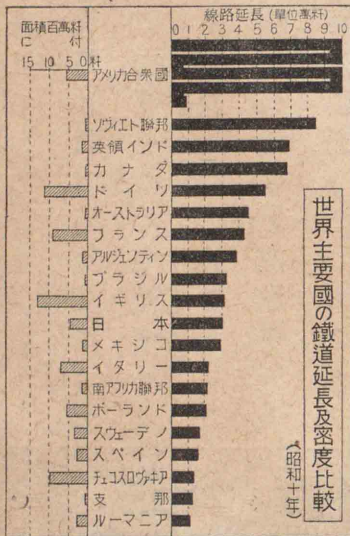


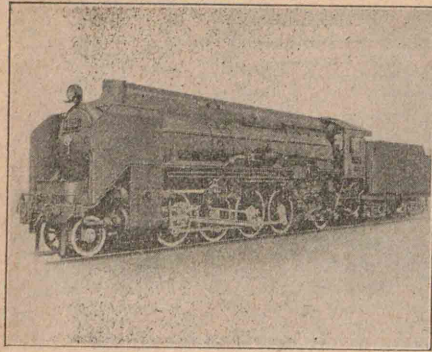
架空鐵道 交通に於て今や高架線・地下鐵は珍ら
しい時代ではなくなつた 圖は獨逸にあるもので
人類の交通に對する活動の一端を知り得る



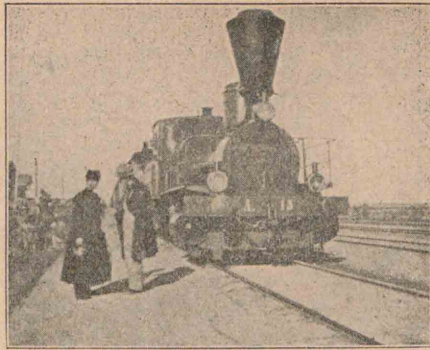
倫敦無電局ドリーチェスター送信所 倫敦の南西に
在り南米・アフリカ・濠洲・極東諸國と通信する英
國の代表的大無電局である マルコニー社所屬

輦等が用ひられ、近年は特に自動車の發達が著しく、鐵道をも壓倒せんとする勢がある。自動車は最も多いのはアメリカ合衆國で、我が國は地勢の關係上、自轉車の發達が著しい。鐵道は陸路の主要機關で、汽車又は自動車而走らせ、市街地附近では多く電車を用ひる。鐵道の整備は政治・軍事・經濟に至大な關係があるが、地形の制約を受けることが大きい。鐵道網の密度の大きなのは歐洲西部、北米東部等、ベルギー





最新式を誇る日本の汽車



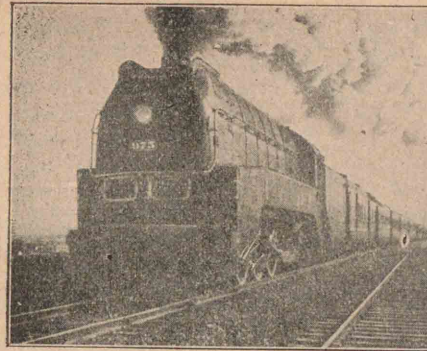
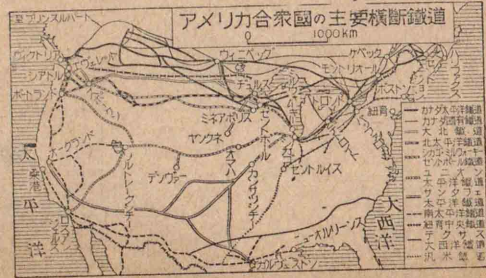
シベリヤ鐵道

我が國の鐵道 總延長二萬二千軒餘、植民地のものを合すれば、實に三萬軒に達するが、列強に比して未だ密度が甚だ小である。且概ね狹軌であるから、速度輸送力が小で、振動も大い。併し時間の正確さはドイ

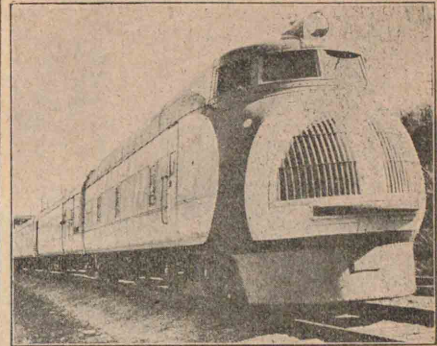
急行線(モリスコ、ハリマドリ)南方急行線(ハリマドリ)等がある。
アフリカ、南アメリカ及び濠洲の鐵道は、局部的の發達を見るのみで、重要なものはない。北アメリカの鐵道は、世界の鐵道總延長の四割を占め、殊に東部が密である。重要幹線は、即ち大陸横斷線で十數條を有する。

本邦の鐵道發達比較

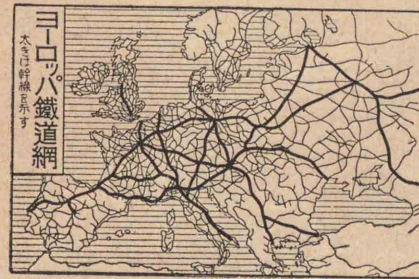
年	總延長(軒)
明治五年	29軒
明治十年	115軒
明治十五年	367軒
明治二十年	1012軒
明治二十五年	9630軒
明治三十年	14983軒
明治三十五年	24300軒
明治四十年	34445軒
明治四十五年	47718軒



曠野を走る連京線 歐亞交通の一幹線をなす



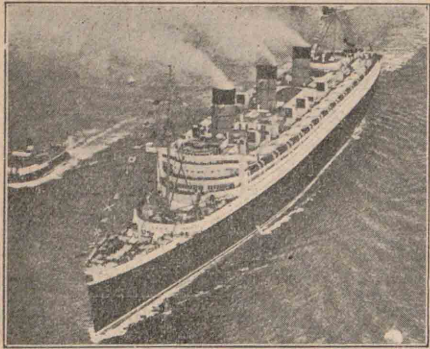
北米幹線 ユニオン太平洋鐵道



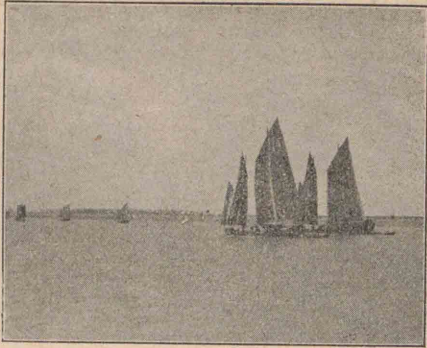
は世界第一位である。アジアの鐵道は日本、インドのみに稍發達し、孤立、短小のものが多し。その中最も重要なものはシベリヤの鐵道で、歐亞交通の最捷路をなし、世界の重要な幹線となつてゐる。その他、中央アジア鐵道、トランスカスピアン鐵道、バグダード鐵道は、歐亞連絡上大切な線である。ヨーロッパの鐵道は延長はアメリカ合衆國に次ぐが、密度は遙にこれを凌ぎ、殊に英、獨、白、佛の工業地帯が密である。主要幹線に半島急行線(ハリマドリ、ハリマドリ)北方急行線(ハリマドリ、ハリマドリ)北方



經濟

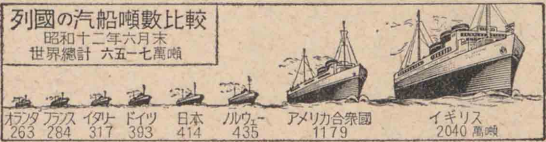


大西洋へ向ふ巨船クインメリー號



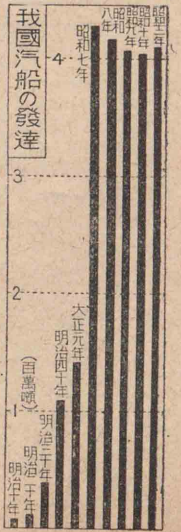
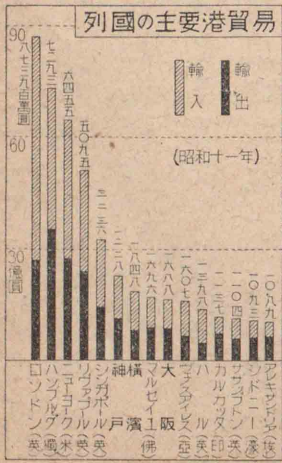
支那の動脈揚子江 ジャンクは數千噸の汽船と共に重要な役割を演じてゐる

自然の地形を利用し、これに防波堤、棧橋、岸壁、起重機、上屋、臨港鐵道等種の人工設備を施す。港灣中最も有名なものには、ロンドン、リ

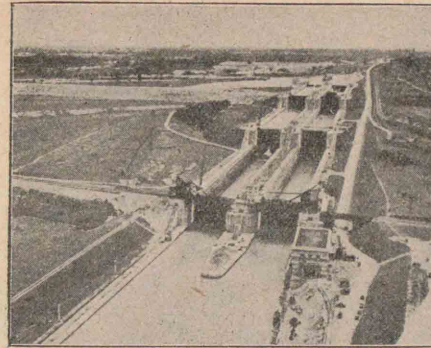


船等があるが、現時は汽船及びモーター船が全盛である。輸送力と速力とを經濟的に大ならしめるために、巨船の建造が流行し、世界最大のクインメリー號は、實に八萬一千噸の巨船である。各國の商船噸數を比較すれば、イギリスが世界の首位で、米、日、獨の諸國がこれに次いでゐる。

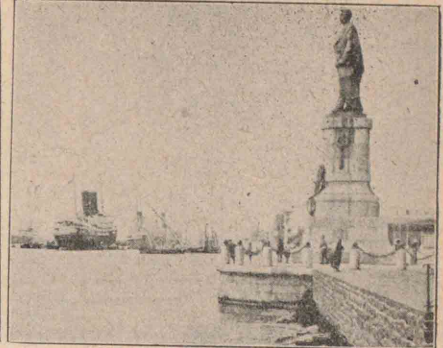
港灣 水陸交通の連絡上必要なものは港灣で、



經濟



開門式のパナマ運河



水平式スエズ運河 右は開鑿者レップスの彫像

船 船 人力で動かす小舟の外に帆船、汽船、モーター船を與へた。

は、世界の交通に劃期的變

エズ、パナマの二地峽運河

な内陸水路で、運河の中、ス

ロツパの諸河川、揚子江、五大湖等は最も重要

共に運賃の低廉なるため

重量貨物の運送に多く、利用せられる。

ヨ

界に誇るに足る。

内陸水路に河川、湖沼及び

人工運河があつて、海路と

共に運賃の低廉なるため

重量貨物の運送に多く、利用せられる。

ヨ

界に誇るに足る。

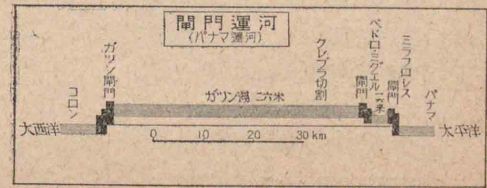
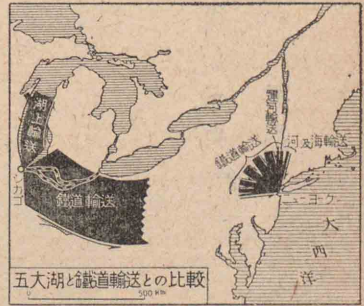
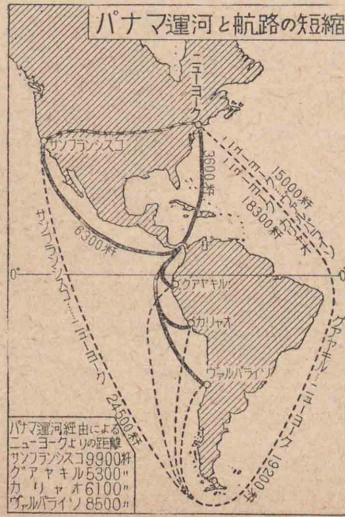
内陸水路に河川、湖沼及び

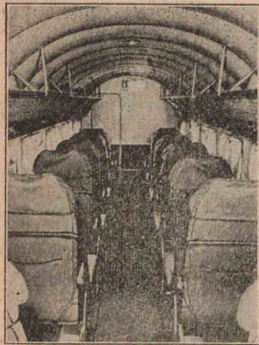
人工運河があつて、海路と

共に運賃の低廉なるため

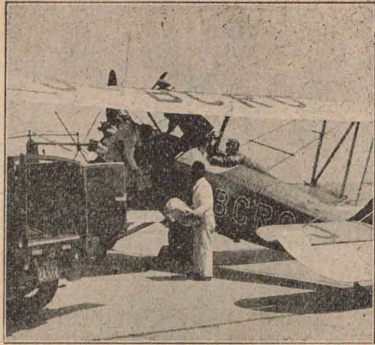
重量貨物の運送に多く、利用せられる。

ヨ

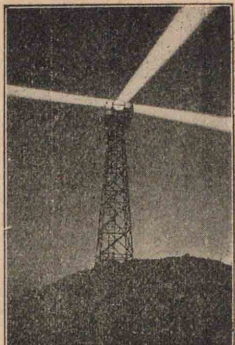




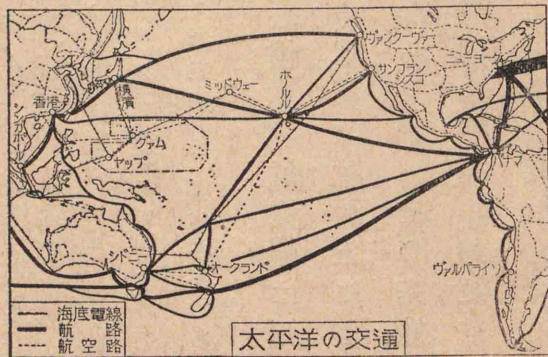
旅客機の内部



荷物積込中の郵便機

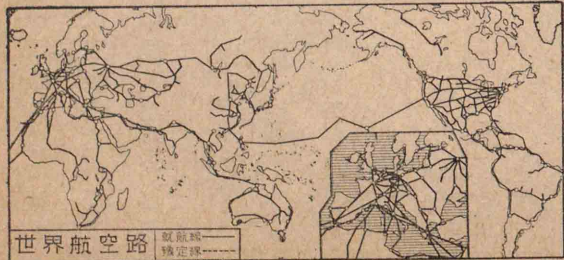


箱根航空燈臺



太平洋の交通

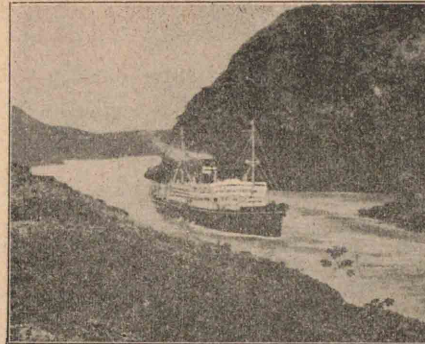
を有する。航空網の發達が著しいのは西部ヨーロッパアメリカ合衆國で、日本は技術に於て優秀であるが、地勢氣候地理的位置助成豫算等の關係上民間航空事業の發達が列強に著しく遅れてゐる。



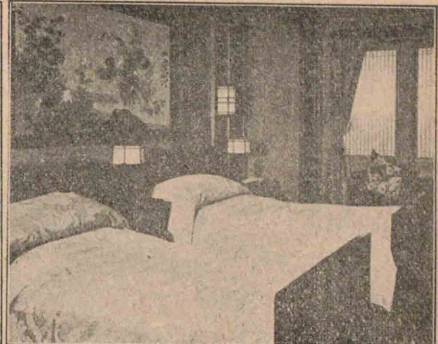
世界航空路

北大西洋航路は、歐洲北米の二大文化地帯を連絡するから、航行が最も頻繁である。北大西洋航路は、北米東洋兩岸の港灣を連絡してゐる。現在の世界航路は、東西方向のものが多いが、近年赤道を通る南北方向のものも、漸次旺盛になつて來た。

空運 航空機は天候(氣温、風向、雨、雪)に支配されることが多く、地勢も重要な關係を有する。



パナマ運河を東航して大西洋に向ふ我が商船

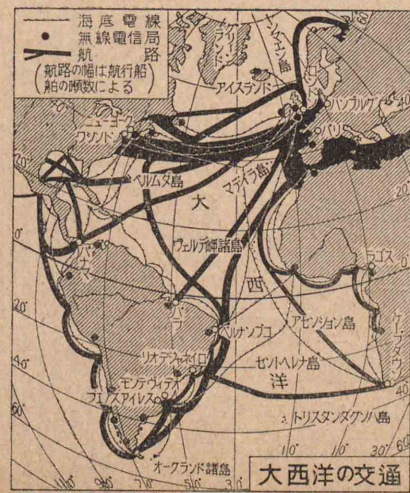


我が「淺間丸」の船室

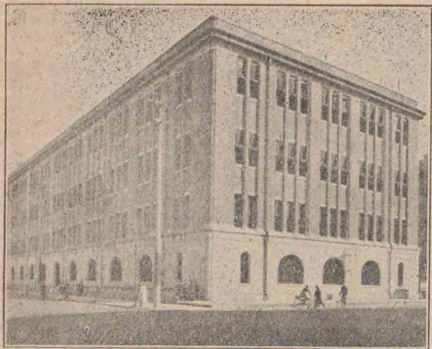
ヴァブール・ハンブルグ・マルセイユ・ニューヨーク・神戸・横濱・上海・シンガポール等である。外國航路船舶の出入の最も多き國は日本で、英佛米がこれに次ぐ。

海路は陸路よりも抵抗力が少く、運動方向が自由で、運賃が低廉であるから、古くから利用された。原始時代には、船舶が小型で航海術が幼稚であつたから、内海近海の航行に止まつたが、發見時代より、大洋航行が行はれ、次いで鐵道の發達につれて、大陸横斷線と連絡し、以て現今の盛況を見るに至つた。

世界の主要航路は、北大西洋航路、歐亞航路、北太平洋航路、南米兩岸航路、濠洲航路などである。



大西洋の交通

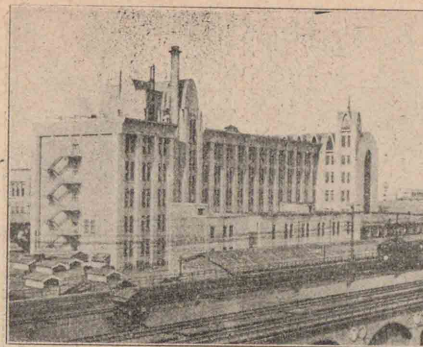
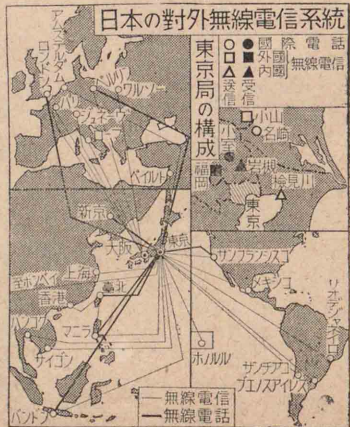
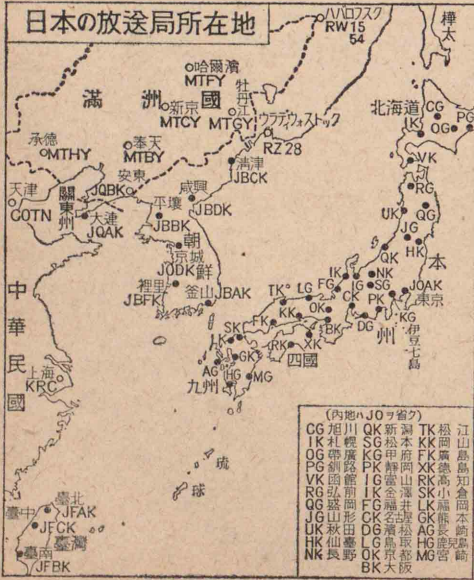


東京中央電話局

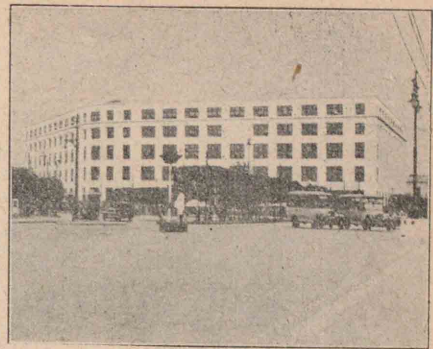


日・米・蘭海底電線中継所ヤツプ局

無線電信電話も東京大阪を中心として世界の各地に通じ、ラヂオも亦到る處に普及してゐる。電送寫眞も既に實用に供せられ、テレビジョンも試験的に行はれてゐる。

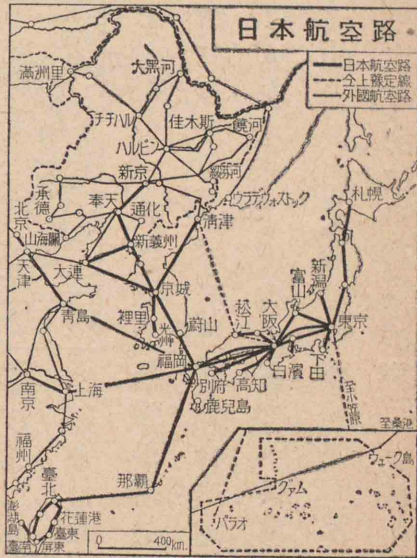


東京中央電信局

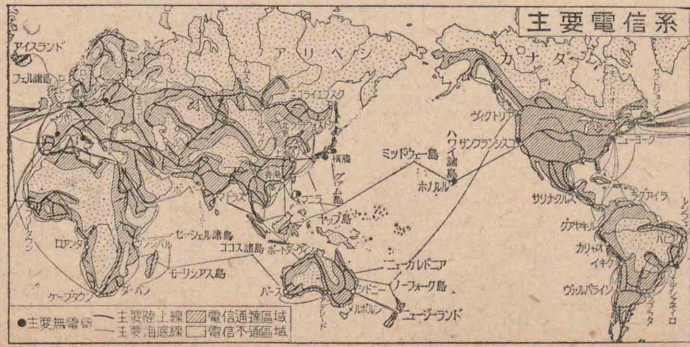


東京中央郵便局

通信 通信機關は經濟上のみでなく、軍事上政治上にも亦重要である。列強はその完備を競つてゐる。通信の機關に、郵便電信電話がある。これ等は何れも世界的事業となり、



ある。又飛行場には、地上標式無線電信局格納庫修繕工場が必要である。



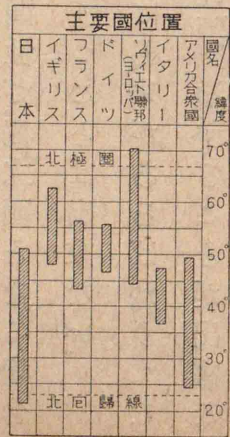
航空路は飛行場の外に天候を報知する航空無線電信局及び航空燈臺中間着陸場が必要で



支那と印度との交渉を強く妨げるヒマラヤ連嶺

國家と氣候 國家が如何なる氣候を有するかといふことは國民の生活に密接な關係があり、熱帶寒帶若くは乾燥地に存在する國家は到底盛になれない。今日何れの強國も概ね溫帯に位置するのはこれがためである。併し近代の國家はあらゆる物資の自給自足を欲するから、國內に種の氣候を包含するを有利とする。英・米・蘇・支の各國は、この意味に於て頗る好都合である。

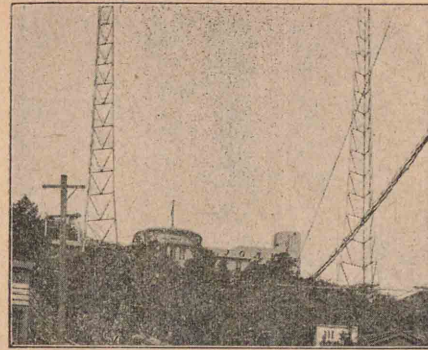
國家と地形 山嶽は防禦に必要であるが、國土が山地のみであるのは活動に不利益なことが多いから、國境以外



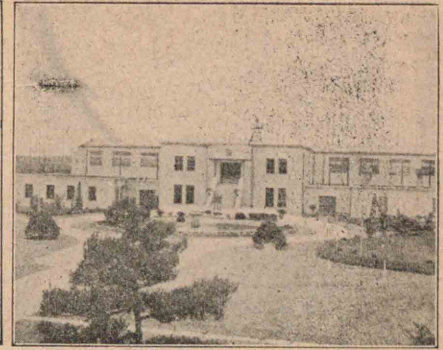
第五章 政治

Politics

第一節 國家の存立と地理的關係



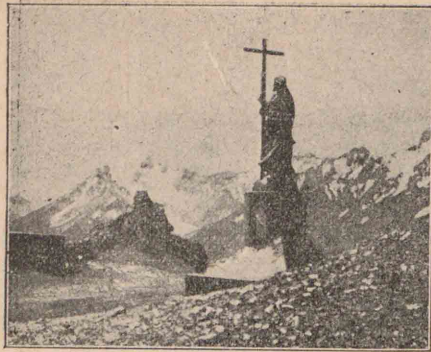
JOAK 中央放送局



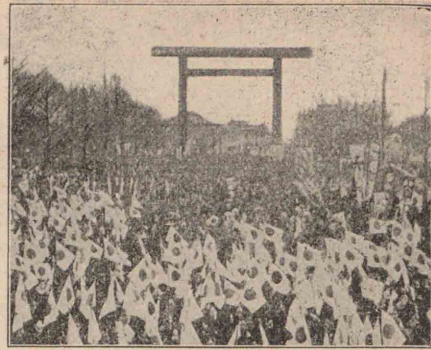
東京無電小山送信所 南北米・アジア 歐洲の一部まで通信圏とする

問 設

- (一) 雪と交通との關係を述べよ。
- (二) 世界の主なる大トンネルを挙げよ。
- (三) 水路は何故陸路よりも運賃が安いのか。
- (四) 港を作るにはどんな地形が最もよいか。
- (五) 航空路に必要な設備を述べよ。

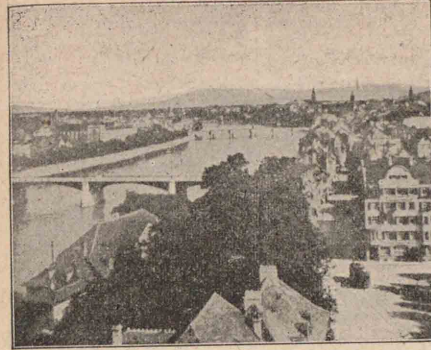


アルゼンティン・チリ間の自然國境
ウスバラタ峠

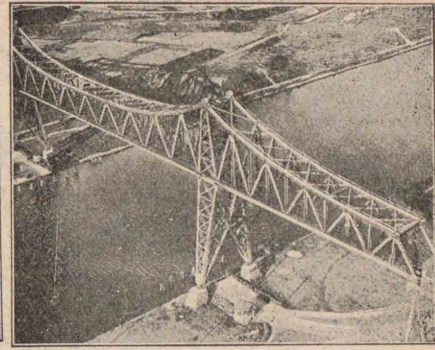


建國祭を祝ふ
靖國神社前の群衆

國家と民族 國民の大部分が、血統と文化とを同じうする種族的集團である場合は最も好都合であるが、多くの異族の集合である場合には、屢、統一の困難を來す。又少數の異民族と雖も、それが隣接國の有力民族と同一である場合にも、面倒な問題を惹き起し易い。國語の統一が國家存立上最も必要であるのは實にこれがためである。國境 國家の境界線は種の地物を利用する場合と、全く人工的に定める場合とがある。山脈を利用する場合は、分水線、河川を利用する場合は、中央線若くは最深線とするのが常である。山脈は國防上價值が多い。河川も急

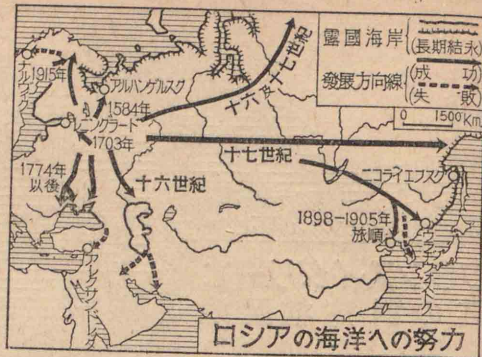
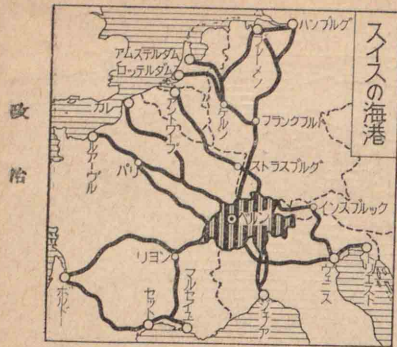


バーゼル附近のライン河 内陸國は僅かに國際川によつて出口を與へられてゐる



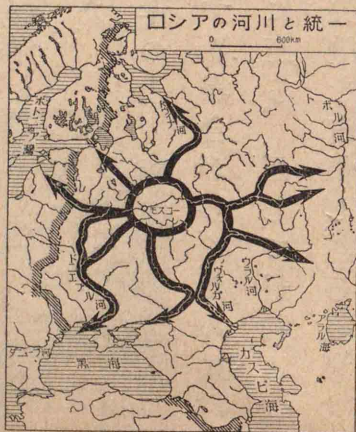
獨逸の國防上重要な意義を持つキール運河

には平原の多い方が望ましい。島嶼は海によつて周圍を保護し、且その海面を自由に利用し得る上に、國民の團結に適すので、日本やイギリスの如き強國が形成される。併し陸地に近いものは往々隣國に占領され、又海洋中の孤島は特殊の目的のために、強國の領有に歸する場合が多い。半島は内陸と島との中間性で、獨立國となる場合もあるが、大陸との交渉を全然斷つことは出来ない。國家と海洋 内陸國は國防上に弱味があるばかりでなく、廣く世界の各國に對して、直接交通することが出来ない。併し二個以上の海洋に接する國は平時に於ては有利であるが、國防上には概して不利である。アメリカ合衆國やフランスはその適例である。ドイツはキール運河によつて、この缺點を除いた。パナマ運河はこの意味に於て、アメリカ合衆國の國防上尙十分といはれない。



河川に沿ふ發展 國家は常に最少抵抗の方向に發展せんとするものであつて、河川に沿ふ方向はその最も著しいものの一である。一河川の流域を獨占することは、國家として最も望ましいことであつて、ライン・ドナウの諸河が常に紛争の中心となるのはそのためである。國際河川の協定は、この紛争を未然に防ぐ方法として立案されたものにならない。

海に向ふ發展 内陸國は海に向つての痛烈な憧をもつ。

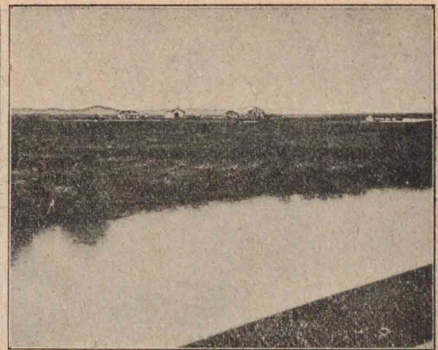


第二節 國家の發展と地理的關係

- 問
- (三) ヨーロッパの國境と地勢との關係を述べよ。
 - (四) 直線國境は何處に最も多いか。



樺太日・ソ國境の林空



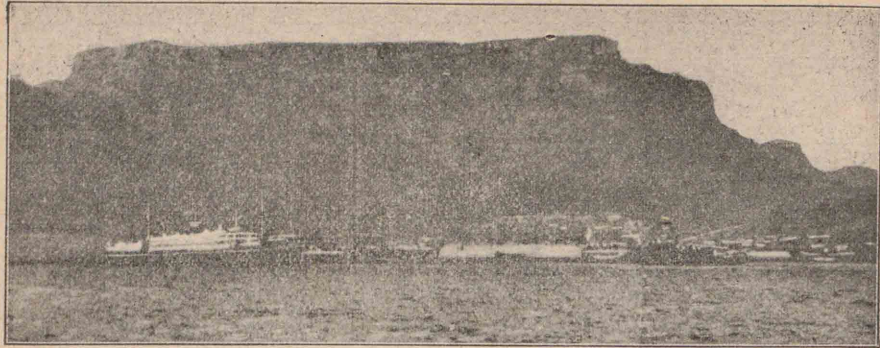
滿ソ國境スカジャ河 (濱江省) 對岸ケ、ペ、ウの國境監視所が見える

流、峡谷をなす場合はよいが、平野の河川は兩岸を結び付ける性質が強いから良好な境界ではない。沙漠、草原、大森林、その他一般に住民の少い場所、地形の不明な場所では、單に地圖上に線を描いて境界を定めることがあるので、後日紛争の種となる場合が多い。最も正確に測量して作つた人爲的直線境界は、わが樺太の北境が適例である。海は海岸から三哩までをその國の領海とし、それ以外は世界の公海とするのが、國際間の慣例である。

設

- (一) わが國の氣候の國家的意義を説明せよ。
- (二) 米國が外國人の來住を好まない理由を問ふ。





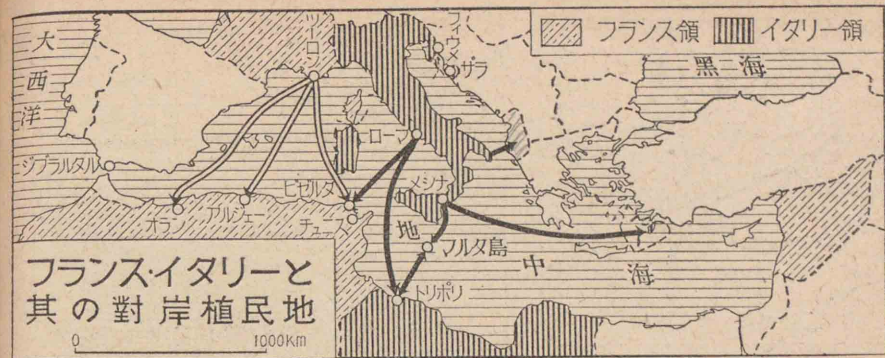
市場を求むる發展(ケープタウン寄航の我が商船) 今や我が商圏はアジアを始め
 アフリカ・南米・南太平洋にまで及んでゐる

海を包圍する發展 對岸への發展はやがて海を包圍せんとするに至るものであるが、大きい海にあつてはこれは成功しない。ローマ帝國は嘗て地中海を包圍してゐたが、その後かゝる國は出來ない。バルチック海もスウェーデンに包圍せられたが長く續かなかつた。今日インド洋は、略、イギリスに包圍せられてゐる。

資源に向ふ發展 衣食住の材料は勿論、各種工業原料に對する要求の熾烈なことは、近代國家の一特色である。

生長尖端 國家がその勢力を發展せしめんために、足場として占據する小地域をその國家の生長尖端といふ。關東州はわが國の大陸に向ふ成長尖端である。イギリスはジブラルタル、デンシン、ガポール、香港、ギアナ等、この種の生長尖端を各地に所有してゐる。アメリカ合衆國のパナマ運河地帯、ポルトガルの澳門もこの例である。

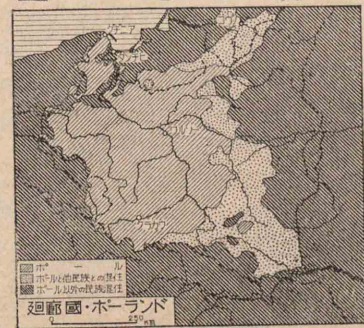
ザラ港やラゴスタ島を領有した。



フランス・イタリーと
 其の對岸植民地

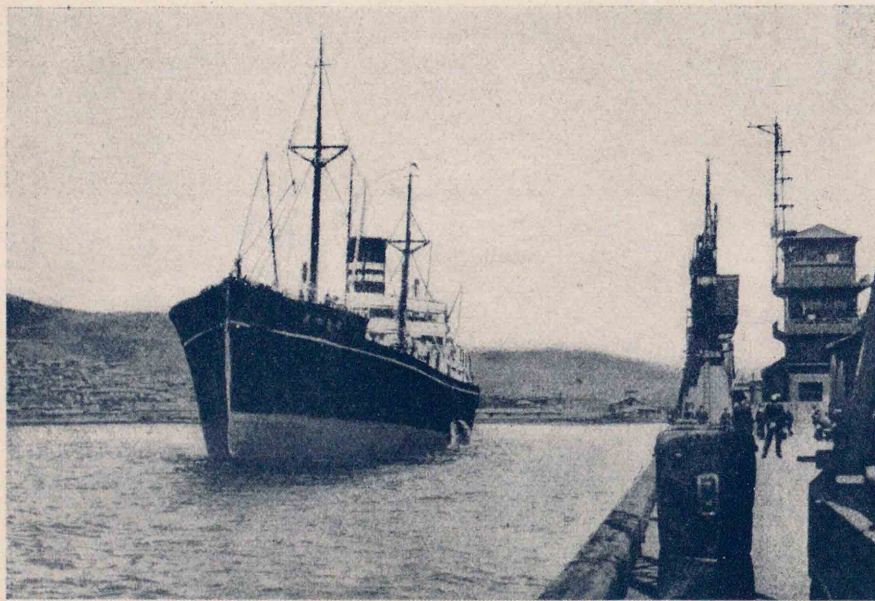
ロシアは多くの海を有しながら、それが何れも閉鎖された海であるために、地中海、インド洋又は太平洋に出てんとして、百餘年間の努力を續けた。ポーランドが廊下によつてドイツを切り離してゐるのも、海口を得るがためである。ポリアヴィアはチリに海岸を奪はれてから、その國勢が衰へた。

對岸への發展 海を隔てた對岸の土地が、經濟的に密接な關係を有する場合が多く、ために政治的にこれを支配せんとするに至る。而して最初は先づ對岸に近い島嶼又は半島の尖端を占領し、然る後漸次内陸に向つて發展して行く。フランス・イタリーは何れもアフリカの北岸を領有してゐる。而して今やイタリーは更にアドリア海の對岸に向つても發展せんとして

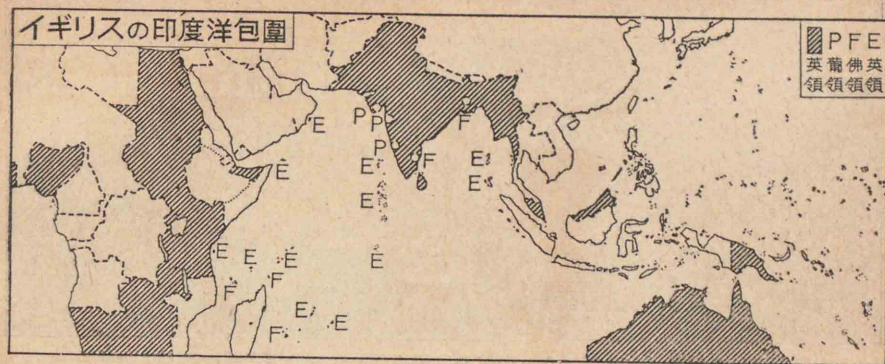




獨逸合邦 一九三八年三月獨・逸合邦遂に成つてこゝに大ゲルマン國が誕生した
圖はウイン廣場に於てヒットラー總統の獨逸合併宣言の歴史的大演説を聴く十萬の
市民



オークランドの我が商船 南米・アフリカから更に南太平洋まで日本の商圏は延び
る 未開商圏争奪の烈しい競争裡に我が國がよく他の商圏までも蚕食して力強い歩
みを續けてゐるのは優良商品と世界的我が海運の賜である

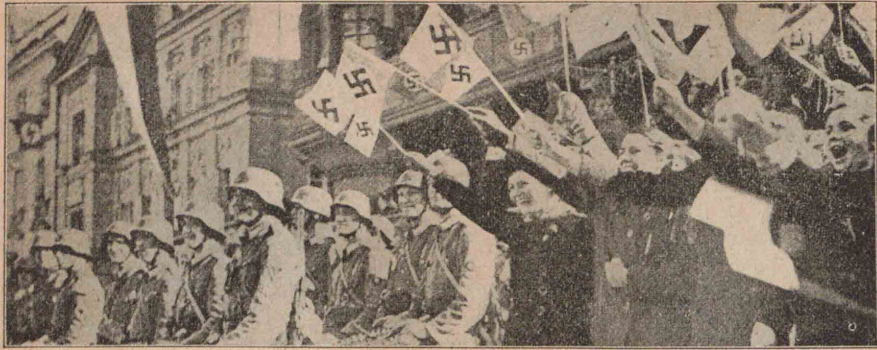


政 治

資源のある所、或は政治的に、或は單に經濟的に、そこに支配權を得んとして發展を策する。而して資源は寒地よりも寧ろ熱地に多いので、遠く海を越えて熱帶地方に土地を獲得した國が多い。歐米の強國は殆ど悉くその例に洩れない。

市場を求むる發展 工業國は原料を要求するのみでなく、これに加工した製品を廣く海外に賣り捌かなければならないが、それには住民の多い未開地に向つて支配權を獲得するの要がある。イギリスのインド領有は、最もこの目的に合致してゐる。日本の滿洲支那に對する發展も亦この意味が最も強い。

民族統一の發展 同一の民族が多く、異なる國家に分屬する場合、これを統一しようとする運動が起るのは當然で、大戰後のヨーロッパ改造は、主としてこの主義によつ

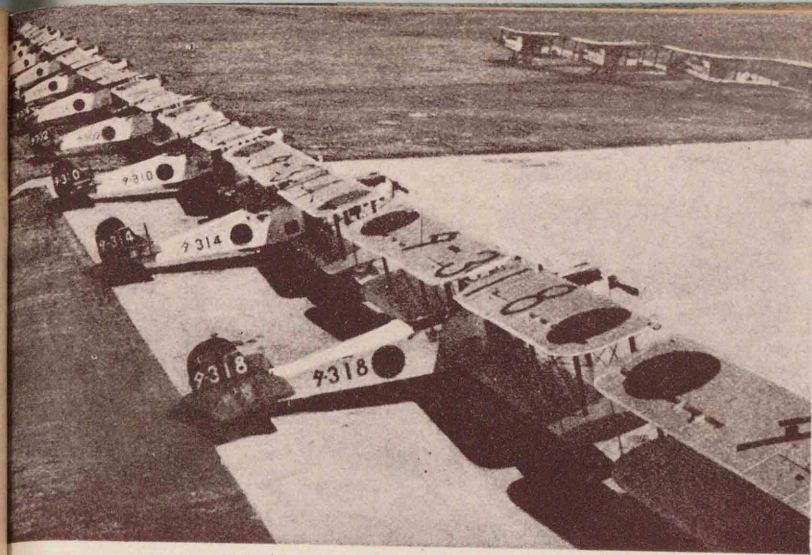
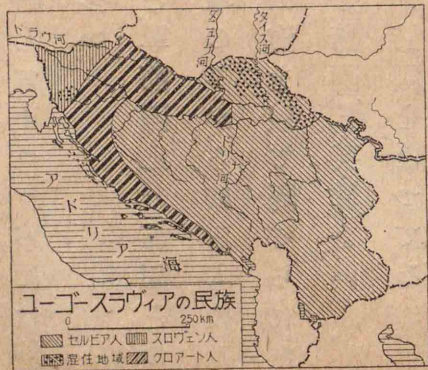


獨逸合邦成立し獨軍を迎へるウィーン市民とオーストリア軍

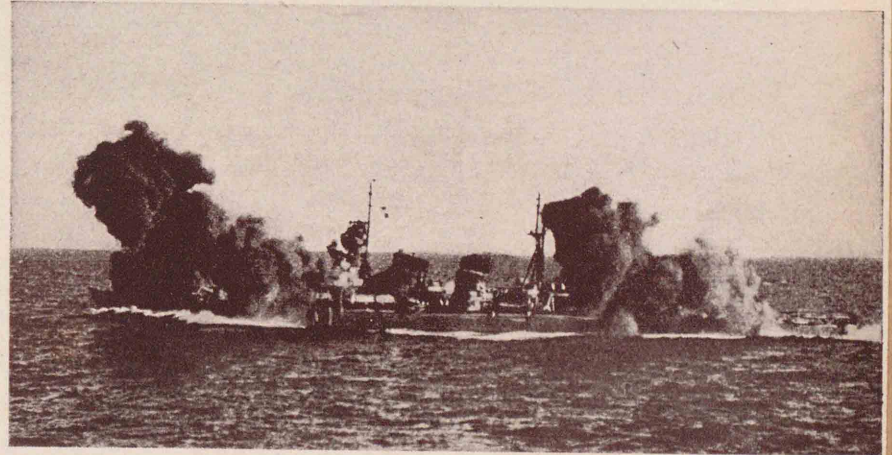
てなされた。ポーランド・ユーゴスラヴィア等はかくして出来た國家である。

植民地 國家が新に擴張し得た領土を Colony 一般に植民地と名づける。植民地には經濟上、移住植民地、投資植民地の別があり、政治上、自治領、直轄地、保護地、租借地、委任統治地等がある。又他國の領土に利權を確立した土地を、勢力範圍と呼ぶ。

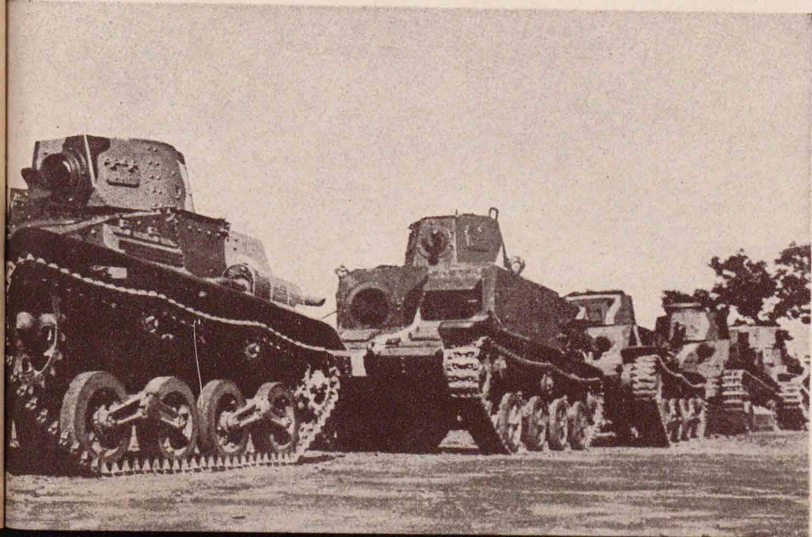
設問 (一) 世界の内陸國を列舉せよ。
 (二) 熱帯地方に最も多くの領土を有する國を問ふ。



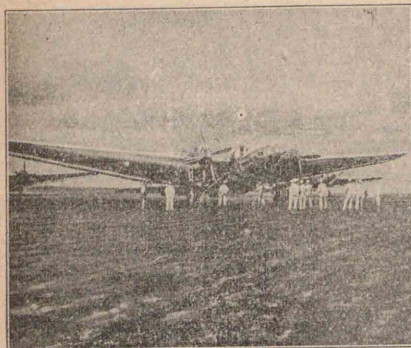
軍備(一) 國産機の優秀性を遺憾なく發揮しつつある我が空軍 圖は出動命令を待つ一三式艦上攻撃機



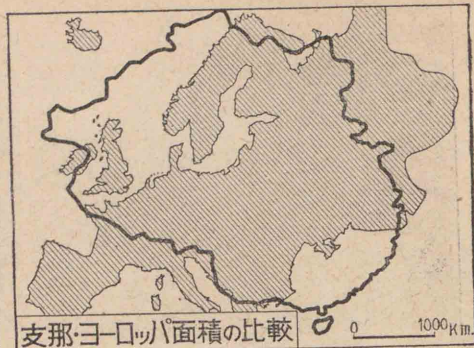
軍備(二) 我が海軍の世界に誇る一萬噸巡洋艦の偉容 圖は二〇センチ主砲の實彈齊射



軍備(三) 陸軍の精銳輕戰車 歐州大戰に初めて用ひられた戰車も今では運動力・速力の増大等めざましい發達を遂げ近代兵器の王座を占むるに至つた



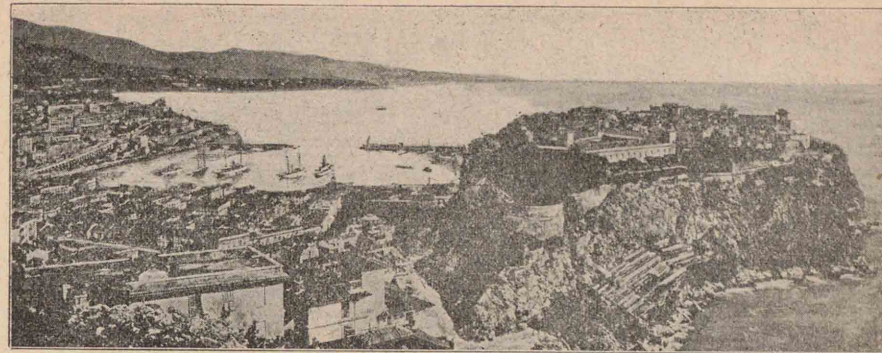
我が最新鋭爆撃機



支那・ヨーロッパ面積の比較

利益が多く、伸長形の國は、多種多類の氣候を有する場合が多い。日本やチリは、この意味に於て、有利である。併し細い枝をもつてゐたり、尖端を他國に突き込んでゐる如き形態は一般に、國土の統一上に不利益が多い。

國防 國際間の親交和平を維持して、最高の文化を建設することが國家の理想であるが、成長しようとする國家間には、利害相反する場合が起り易く、時に干戈相見ゆるの已むを得ないことがある。故に列國は軍備を嚴にして以て急に備へてゐるのである。我が國はソ聯・支・米等の諸國に近接し、又他の列強とも經濟的競争が激甚で、常にその脅威下にあるから、特に軍備の充實が必要である。今日陸軍の優勢なのは日・ソ聯・獨・佛・伊等、海軍では日・英・米等が有力である。又最近列國は空軍の重要性を覺り、その充實に努めてゐる。



モナコ共和国 面積 1.5 方軒人口 2.2 萬人の小國であるが國家として立つて行けるのは面白い

第三節 國家の形態

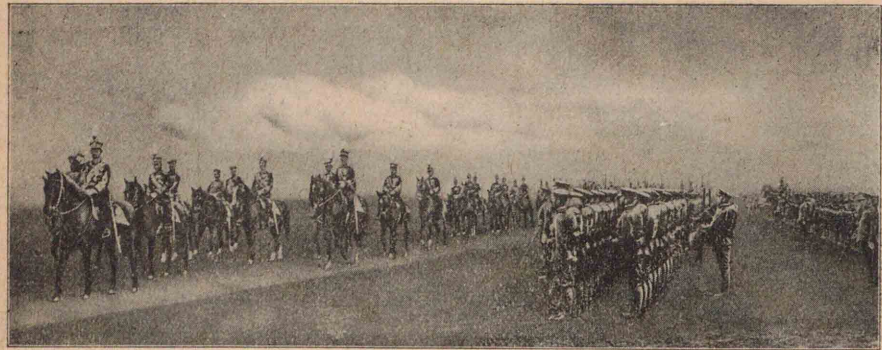
面積 國家はその領域の面積によつて、大國・中國・小國に分つことが出来る。本國のみに就て見る時は、アジア・南北アメリカには大國と中國とが多く、ヨーロッパには中國と小國とが多い。これは地勢が複雑で歴史も古く、住民の種族も複雑だからである。併しヨーロッパには他大陸に廣大な領域を有する國が多い。

組織形態 領域の組織から見ると、單節國と分節國との二つがある。一つの連続した地域のみから成るものは單節國（ソ聯・支・滿）で、他の領地又は公海を以て隔てられた二つ以上の部分から成るものを分節國（日・英・佛）といふ。

近代に於て發展した國家は概ね分節國となつてゐる。

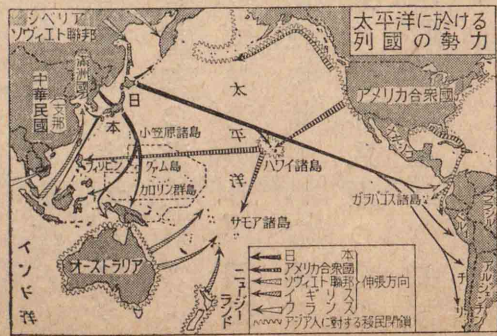
輪郭形態 國土の輪郭は土地の構造に支配せられるが、又國家の歴史にも影響される。團塊形の國は、國防上に

結
論

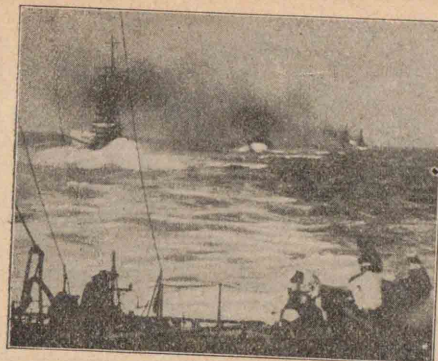


觀兵式 天皇陛下は親ら陸海軍を統率し給ふ

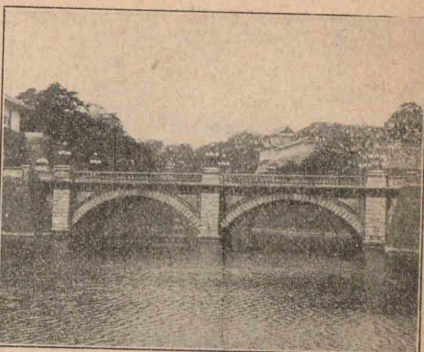
り、躍進又躍進今や英米と相並んで
 鼎足の如く、アジアと太平洋とに覇
 權を握らんとしてゐる。
 翻つて世界の大勢を見るに、國を樹
 てるもの六十餘、その中五十餘は白
 人種の建設に係り、残る約十國のみ
 が有色人種の主權に屬してゐる。
 大多數の有色人が白人の主權下に
 呻吟してゐることは、遺憾なことである。
 この間にあつて我が帝國のみは、白人以外唯一の強大國として、有色人種のために萬丈の氣を吐き、又これを刺戟して希望と光明とを與へてゐる。
 今や世界の強國は、經濟に軍備に、競争益、激甚を加へ各、經濟プロックを形成して對抗し、莫大な資源、購買力のある



結
論



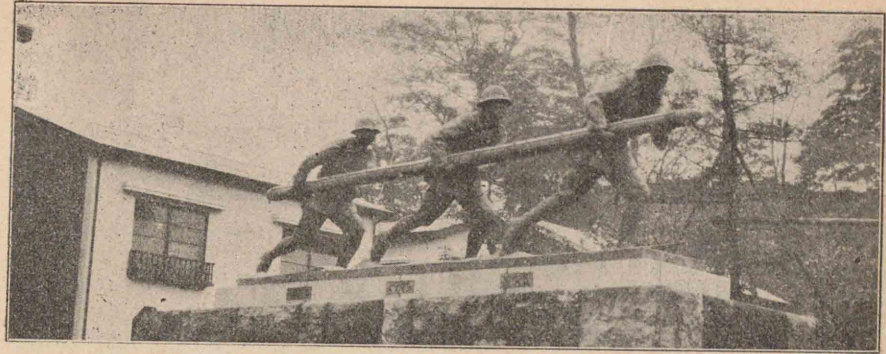
我が海軍



宮城

結論 世界に於ける我が國の地位

我等は、本書によつて人文と環境との相關が、如何に密接であるかを知つた。即ちその地の位置、地形、氣候等は、産業、交通文化に關係することが大で、この環境をよく利用する優秀な民族は、榮え、環境に狎れ、甘んじ、若くはこれが利用を怠る民族は、劣敗、衰滅する事實を確め得た。
 我が國はアジアの東邊にあつて太平洋を控へ、その位置の優秀なることはイギリスと共に世界の雙壁で、國土が狭く、資源亦必ずしも豊富でないけれども、國民の智力、氣力、愛國心等、人的要素が頗る優秀である。肇國以來の輝かしき歴史を有し、東海に孤立して競争者が少かつたため、一時文化の發達が遅れたけれども、一度國を開いて世界の舞臺に登場するや、僅か五十年にして列強の一とな



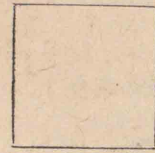
忠君愛國（肉彈三勇士）日本臣民は悉く三勇士の如き愛國の熱情を持つ

隣邦支那に向つて、その勢力を伸ばさんとしてゐる。支那の安定を圖り、東洋の平和を確保し、ひいて世界の平和人類の幸福を計らんがためには、東洋の盟主たる我が國は、國運の發展と國富の増進とに邁進し、以て來るべき太平洋の爭覇戰に必勝を期さねばならぬ。

鐵石油に乏しく、棉羊毛を有しない我が國は、徒に土地狹小、人口過剩を嘆じては居られない。無盡藏の資源として、水があり、空氣がある。活動の舞臺として廣大なアジア大陸と太平洋とがある。更に人口増加の著しいことは、無限の勞力源として頼もしい限りではないか。國民の一致團結と深遠な科學の應用とは、更に新しい環境利用の方面を發見して、國力の發展と共に世界人類の福利増進に貢獻し得ること、蓋し疑ふべき餘地がないのである。

昭和十二年六月三十日印刷
昭和十三年一月十二日訂正再版印刷
昭和十三年十月十一日修正三版印刷
昭和十三年十月十四日修正三版發行
昭和十四年一月十五日訂正四版印刷
昭和十四年一月十八日訂正四版發行

新令 新選地理概説篇改訂版
定價金八拾貳錢



著作權所有
不許複製

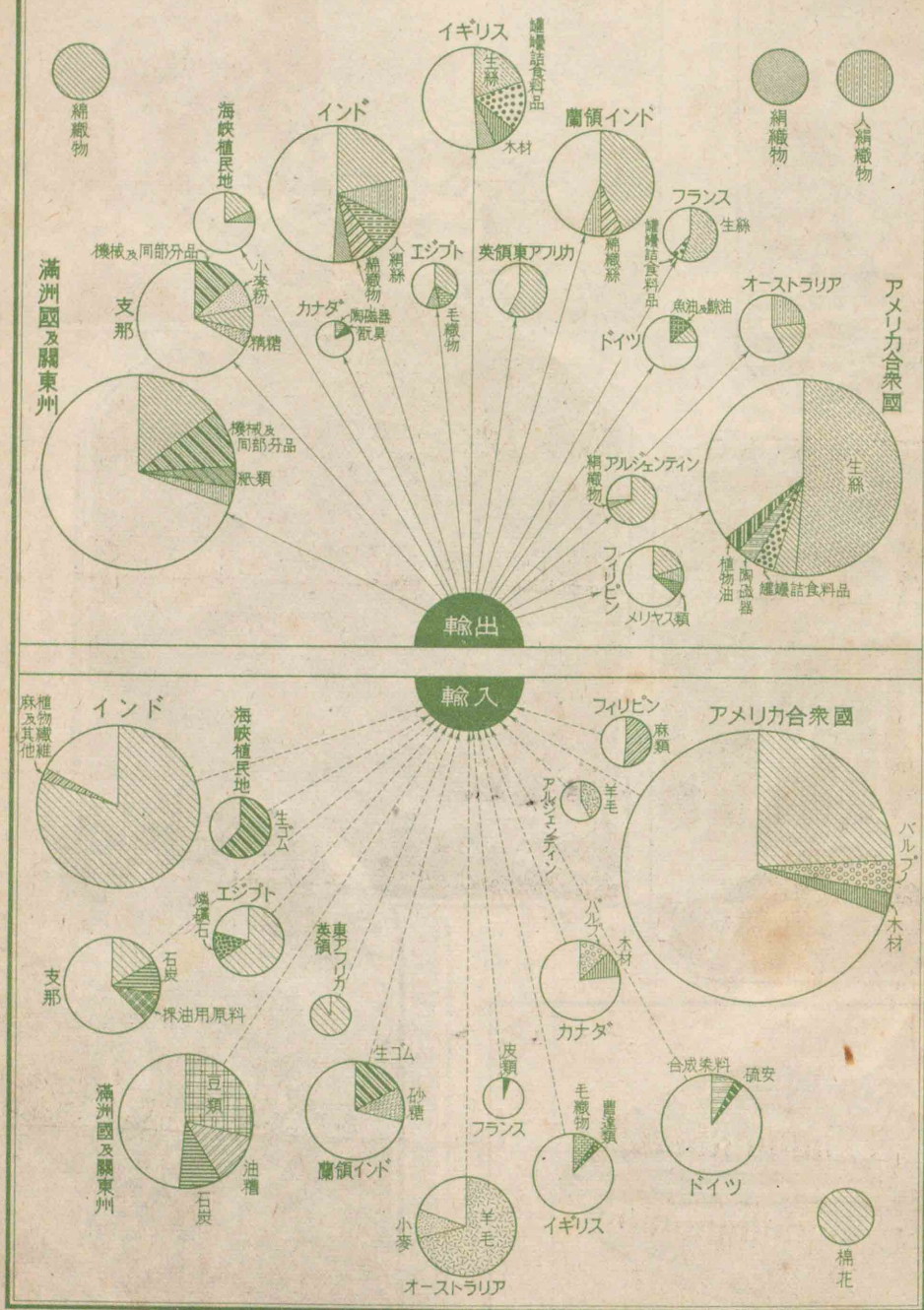
著 者	守 屋 荒 美 雄
補 訂 者	守 屋 美 智 雄
發 行 者	株式會社 帝國書院 代表者 守屋紀美雄
印 刷 者	東京市牛込區山吹町一九八番地 山 本 禎 男

發 賣 所
東京市神田區西神田一丁目三番地
株式會社 帝國書院
振替口座東京六七〇一四番

關西販賣所
大阪市東區橫堀四丁目三番地
三宅莊藏書店
振替口座大阪六九番

[株式會社 宗文社印刷所]

本邦重要輸出入品相手國別 (昭和十二年)

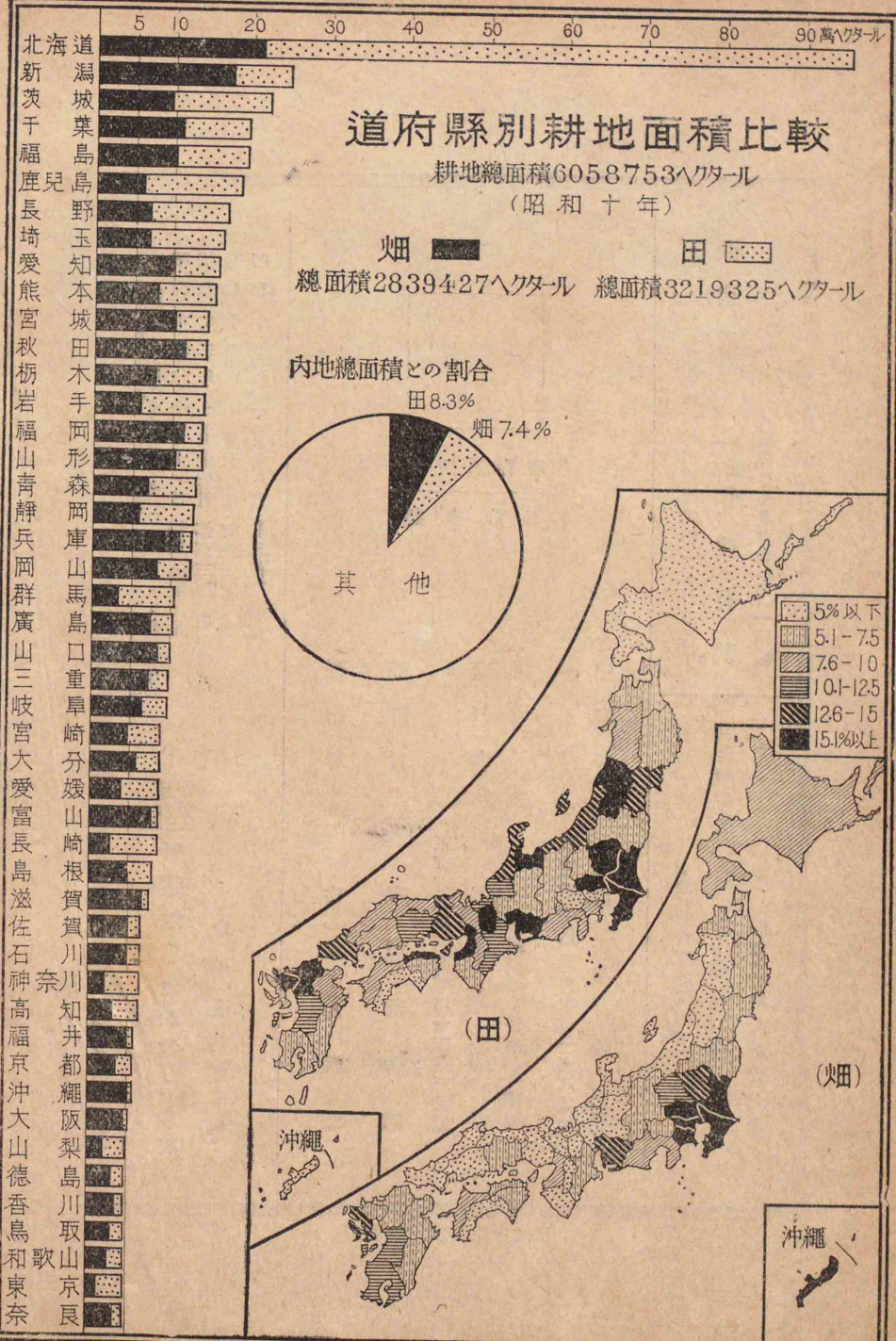
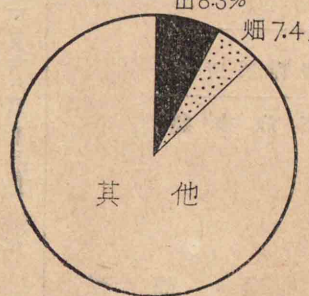


道府縣別耕地面積比較

耕地總面積6058753ヘクタール (昭和十年)

畑 田
總面積2839427ヘクタール 總面積3219325ヘクタール

内地總面積との割合

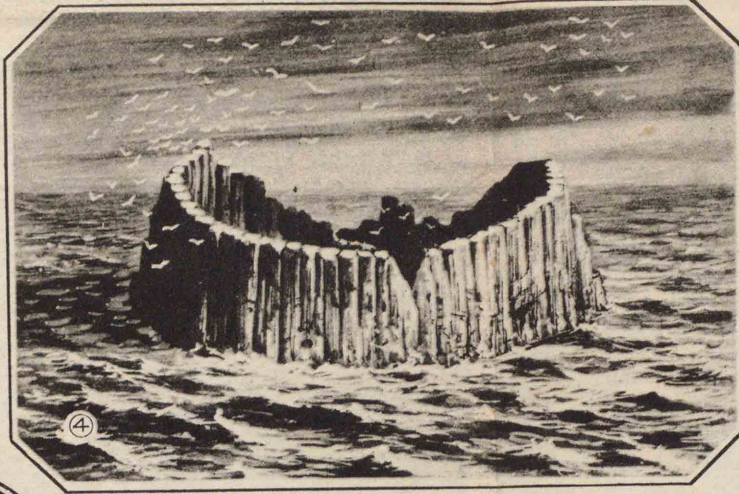


驚異の自然界



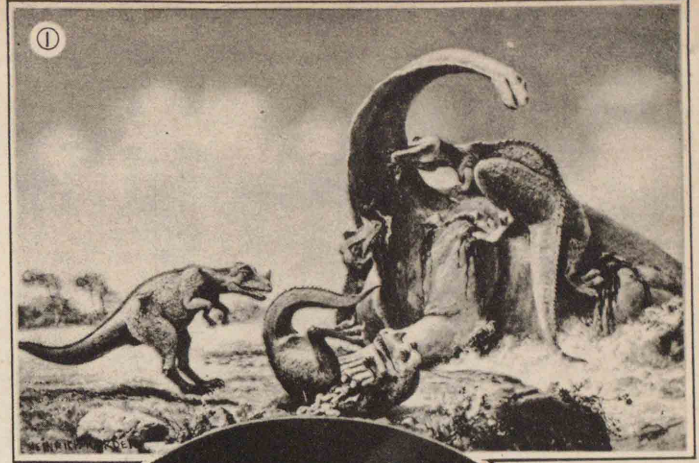
⑦

7 凍結した冬のナイアガラ瀑布



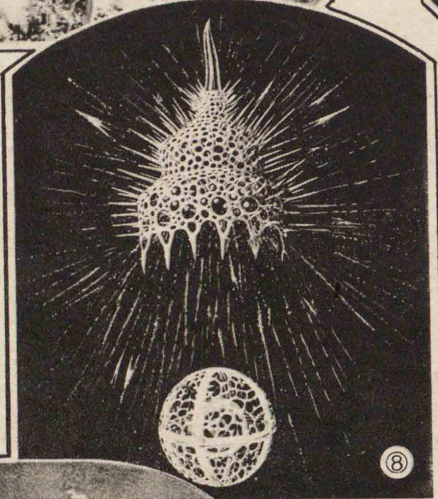
④

4 センポール島にある玄武岩の海蝕と柱状節理



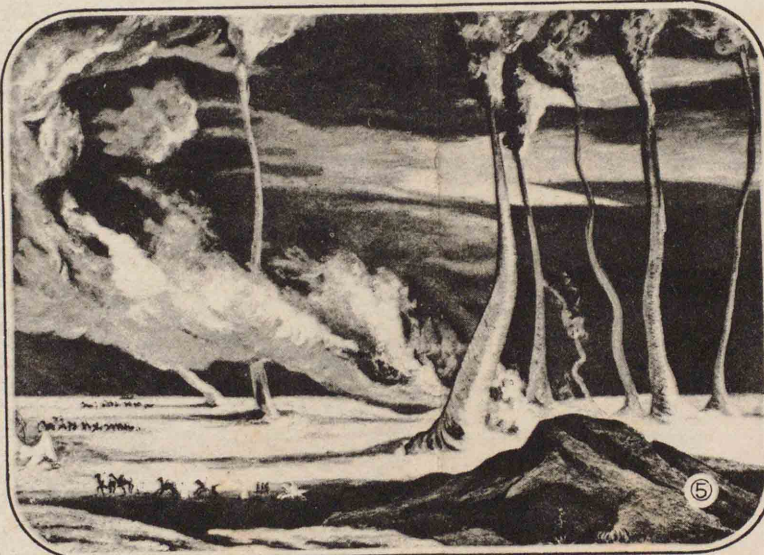
①

1 白亜紀の恐竜「コトサウルス」といふ身長一六米に及んだ「ガセラトサウルス」の脚骨を破けてある所
2 一八五八年出現トナチ氏発見の鱗尾龍 千年



⑧

5 ワハラ沙漠の熱旋風



⑤

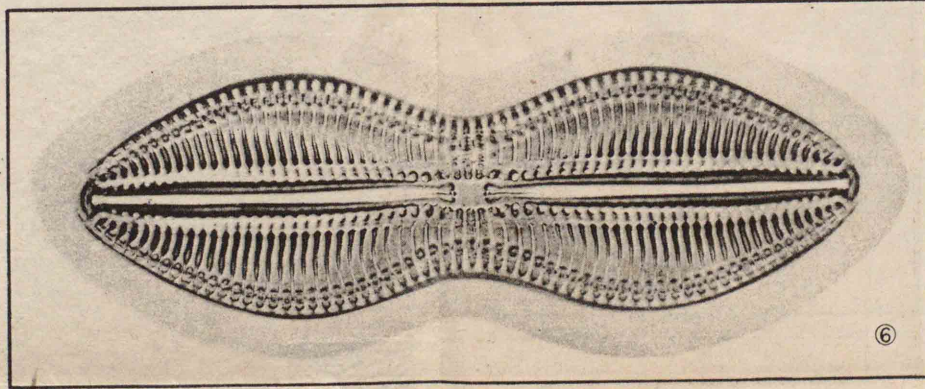


②



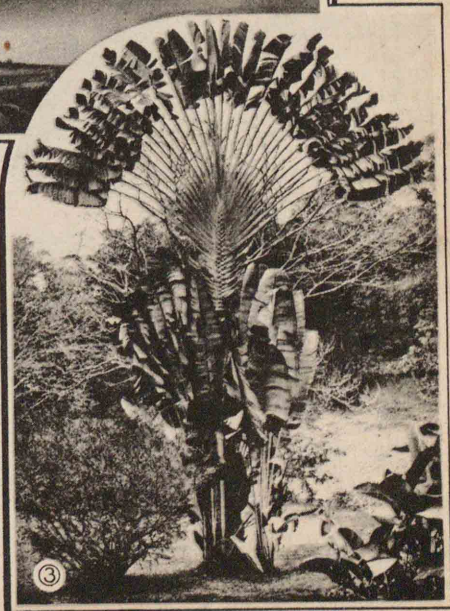
⑨

8 顯微鏡で見た放散蟲「テオリア」
9 死寂に近い火山灰中の部分が大きい油断した船はこれに衝突して破壊される



⑥

6 珪藻の一種を拡大したもの



③

3 マダガスカル島の放火木 芭蕉科 葉柄の根に水を貯へる

文庫
39
037

五

広島大学図書
200018037

